

# PowerDirector 14 2-ザーガイド

【Director Suite / Ultimate Suite / Ultimate / Ultra / Standard共通】

本マニュアルはDirector Suite、Ultimate Suite、Ultimate、Ultra、Standard共通となっています。そのため、お客様のご購入いただいたエディション によって、本マニュアルに記載の機能がサポートされていない場合があります。各エディションの機能の違いについては、14ページの「PowerDirector のエディション」の項をご参照いただき、ご確認ください。

### 使用許諾契約書

この契約書の日本語訳は、英文のEnd User License Agreement ('EULA')の理解を補助する目的で作成されたものです。容易な表現と、英文契約書との整合性に注意を払って作成しておりますが、一部意訳されている部分があり、本契約の詳細につきましては英文契約書を正式文書としてご覧頂きたくお願いいたします。

### End User License Agreement (EULA):使用許諾契約書

当製品(以下「本ソフトウェア」という)の導入およびご利用の前に、以下の使用許諾契約書(以下「本契約書)とする)をお読みください。

本ソフトウェアのご利用にあたっては、お客様が本契約書に記載された条項を事前に承諾いただくものとし、 本ソフトウェアをインストール、バックアップ、ダウンロード、アクセス、または使用することによって、お 客様は本契約書の条項に承諾されたものとします。

本契約書は、本ソフトウェアに関してお客様(個人または法人のいずれであるかを問いません)とCyber LinkCorp.(以下「サイバーリンク」といいます)との間に締結される法的な契約書となります。

### ライセンスの許諾および保証規定

本契約書をお読みになり、記載された条項に承諾される場合は、導入画面中に表示される本契約の同意を求める画面で「はい」をクリックしてください。記載された条項に承諾いただけない場合は、インストール作業を中止し、本ソフトウェアの利用を中止するとともに、本ソフトウェアをコンピュータ上から削除してください。

### 使用権の許諾

サイバーリンクは本ソフトウェアの非独占的な権利をお客様に対して許諾し、これによりお客様は、本ソフト ウェアをご購入頂いたライセンス数に準じた台数のコンピュータへインストールし、本契約記載の条項に従っ て本ソフトウェアを利用することができるものとします。

本ソフトウェア、付属するマニュアルなどの文書または電子文書を含む一切の印刷物(以下「関連印刷物」と いいます)の第三者への賃貸、貸与、販売、変更、修正、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆ア センブル、転用、商標の削除などはできないものとします。

また、バックアップを目的として本ソフトウェアおよび関連印刷物の複製を作成する場合を除いて、本ソフト ウェアおよび関連印刷物のコピーはできないものとします。

「再販禁止」表記のある場合を除いて、本ソフトウェアの最初のお客様は、本ソフトウェアおよび関連印刷物 を一度に限りかつ他のユーザーに直接行う場合に限り、本契約書記載の条項に沿って恒久的に譲渡できるも のとします。この場合、最初のお客様は本ソフトウェアおよび関連印刷物のバックアップの一切を、物理的お よび電子的に読み取りができないよう破棄し、コンピュータ上の本ソフトウェアおよび関連印刷物の一切を消 去するとともに、譲渡されたユーザーは本契約記載の条項に承諾いただくものとします。これにより、当該ソ フトウエアのご利用ライセンスは自動的に解除されます。

### 所有権

本ソフトウェアならびに関連印刷物の著作権、特許、商標権、ノウハウおよびその他のすべての知的所有権は、 体裁、媒体、バックアップであるかの如何にかかわらず、その一切についてサイバーリンクに独占的に帰属し ます。

本契約書に特に規定されていない権利は、すべてサイバーリンクによって留保されます。

### アップグレード

本ソフトウェアが従来製品からのアップグレードであった場合、従来製品の使用権は本ソフトウェアの使用権 に交換されるものとします。本ソフトウェアの導入または使用により、従来製品の使用許諾契約が自動的に解 除されることにお客様は同意されたものとし、お客様による従来製品の使用、ならびに第三者への譲渡はでき なくなります。

### 第三者提供のコンテンツの利用

お客様が、本ソフトウェアにより第三者から提供される画像・音声データなどのコンテンツを再生し利用する 場合、その権限および無体財産権は、各コンテンツ所有者の所有物であり、著作権法およびその他の無体財 産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。本契約書は、そのようなコンテンツの使用権を許 諾するものではありません。

### 保証及び責任の限定

サイバーリンクは、本ソフトウェア、関連印刷物、およびサポートサービスに起因してお客様又はその他の第 三者に生じた結果的損害、付随的損害および逸失利益に関して、一切の瑕疵担保責任および保証責任を負い ません。また、本ソフトウェアまたは関連印刷物の物理的な紛失、盗難、事故および誤用等に起因するお客様 の損害につき一切の保証をいたしません。

サイバーリンクは、本ソフトウェアおよび関連印刷物の機能もしくはサポートサービスがお客様の特定の目的 に適合することを保証するものではなく、本ソフトウェアの選択、導入、使用、およびそれによって得られる 結果については、すべてお客様の責任となります。

本契約書に記載のない保証条項が発見された場合、保証対象期間はお客様が本ソフトウェアを購入された日から90日以内とし、保証金額はお客様が本ソフトウェアの購入のためにお支払いいただいた金額を超えない ものとします。

お客様が本契約を解除する場合、本ソフトウェアおよび関連印刷物のバックアップを含む一切を、物理的およ び電子的に読み取りできない状態で破棄するとともに、コンピュータ上の本ソフトウェアおよび関連印刷物の 一切を消去するものとします。本契約は、本ソフトウェアに関してお客様とサイバーリンクとの間に締結され、 台湾における法律に準拠します。本契約に起因する紛争の解決については、Taiwan Arbitration Act.に準ず るものとします。

### 著作権

All rights reserved. CyberLink Corporationの文書による許可なく本書の一部あるいは全部を作り変えたり、 検索システムに保存したり、あるいは電子的、機械的、フォトコピー、記録的方法を含め、いかなる方法にお いても転送することを禁止します。

法律の認める範囲において、PowerDirectorは情報、サービス、またはPowerDirectorに関連して提供され る製品についていかなる保証も行わないこと、商品性、特定目的への適合性、プライバシー保護の見込み、 非侵害性についていかなる暗示的保証も行わないことを含め、明示または暗示の有無に関わらず、いかなる保 証も行わず現状のままで提供されます。

このソフトウェアをご使用になると、お客様はCyberLinkがこのソフトウェアまたはこのパッケージに含まれる素材を使用した結果生じる直接的、間接的、結果的損失について一切責任を負わないことに同意したものとみなされます。

ここに記載する条件は、台湾の法律により管理および解釈されるものとします。PowerDirectorは本書に記載されるその他の会社名および製品名と同じく登録商標であり、識別を目的としてのみ記載されており、その所有権は各社が所有しています。

Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby and the double-D symbol are registered trademarks of Dolby Laboratories. Confidential unpublished works. Copyright 1995-2005 Dolby Laboratories. All rights reserved.

For DTS patents, see http://patents.dts.com. Manufactured under license from DTS Licensing Limited. DTS, the Symbol, & DTS and the Symbol together are registered trademarks, and DTS 5.1 Producer is a trademark of DTS, Inc. c DTS, Inc. All Rights Reserved.

### 本社

CyberLink Corporation	
15F., No. 100, Minquan Rd., Xindian Dist.	
New Taipei City 231, Taiwan (R.O.C.)	
http://www.cyberlink.com	
886-2-8667-1298	
886-2-8667-1385	

Copyright © 2015 CyberLink Corporation. All rights reserved.

# Contents

ユーザーガイドの読み方
-------------

Chapter 1 基本操作 13
PowerDirectorワールドへようこそ!
PowerDirectorのエディション
動作環境14
<b>インストール</b>
起動と登録、終了
起動17
登録18
終了18
アップデート19
PowerDirectorで一番初めにすること
PowerDirectorの起動画面
動画の縦横比
フル機能エディター21
イージーエディター
スライドショークリエーター
[フル機能エディター] でビデオ編集
[映像の取り込み] まずは素材を用意しよう
[ビデオや画像の配置] ビデオを並べたりカットしよう
[タイトル] ビデオにタイトルや字幕を付けよう
[上ノェクト] ビテオに効果を付けよう
し音楽」 BGMやナレーションを付けよう
L出刀」 テイスクに書さ込んにりYOUTUDEなどに投稿しよう
[フル機能エディター] で編集をはじめよう
[フル機能エディター]の概要
画面を使いやすいようにカスタマイズ
プレビューウィンドウで出来栄えを確認しよう

Chapter 2 🖌	イージーエディタ	27
イージーエデ	<i>゙</i> ィター	28
<b>①</b> ソース		
<b>②</b> スタイル…		
❸調整		
<b>④</b> プレビュー		
<b>⑤</b> 出力		

# Chapter 3 スライドショークリエーター 35 スライドショークリエーター 35

スライトショークリエーター・	
<b>0</b> ソース	
2スタイル&ミュージック	
3プレビュー	
❹出力	

<b>込み</b>	oter 4 新規作成と取り	Chapter
	見プロジェクトの作成と保存	新規プ
	コジェクトパックの作成	プロジ
<b>イルの取り込み</b>	国や画像、ミュージックファ	動画や
J込む48	/カムコーダーから映像を取	DVカ1
	DVテープの一部の映像を取り込む	DVF
ti	DVテープのすべての映像を取り込	DVF
<b>を取り込む</b>	′CHDカムコーダーから映像	AVCH
<b>映像の取り込み</b>	/DディスクやAVCHDからの	DVD7
<u>\</u> み53	ebカメラからの映像の取り	Web7
	の他の映像の取り込み	その他

D効率化ツール55	Chapter 5 ビデオ
	クイックプロジェクト
	クイックプロジェクト
ta57	クイックプロジェクト
/ロードする	クイックプロジェクト

ア	クションカメラセンター	60
	[アクションカメラセンター]を開く	60
	映像の自動補正	60
	映像の手動補正	62
	手ぶれ補正	63
	ホワイトバランスの補正	64
	カラープリセット・・・・・	65
	リピート再生	66
	ビデオの再生速度を調整する	68
	ストップモーション	70
	アクションカメラーセンターで再編集	71
ス	クリーンレコーダー	72
マ	ルチカムデザイナー	74
	映像の取り込み	74
	映像の同期	75
	マルチカムで録画	76
	マルチカムデザイナーで録画したビデオを再編集する	78
	カメラの切り替え	79
テ・	ーマデザイナー	80
-	テーマの選択	80
	ビデオクリップの配置	81
		82
		84
	クイトルと背景画、トランジション······	85
	テーマデザイナーの適用と再編集	86

Chapter 6 編集	87
ビデオの基本編集	88
タイムライン・・・・	88
メディアの表示	89
作成するビデオに必要なクリップをまとめる	89
メディアクリップの配置	90
プロジェクトの再利用・・・・・	92
タイムラインの調整	93
移動	94
削除	94
分割	95
トラックサイズの調整	95

トラックの追加	
画像クリップの配置	
コンテンツ解析ツール	
ストーリーボード	
トリミング	
マルチトリミング	
クリップの長さの調整	
画像の切り抜き	
メディアの変形	
映像の補正/強調	
キーフレーム	
パワーツール	
ビデオスピードデザイナー	
ビデオの再生速度を調整する	
ビデオの一部分の再生速度を調整する	
音声やビデオを調整する・・・・・	
モーショントラック	
オブジェクトの設定	
タイトルを追跡する	
写真やビデオを追加する	
モザイクを追加する	
スポットライトを追加する	120
モーショントラッキングを適用する	120
音声のミュート	
マジックフィックス	
マジックカット	
クリップの追加	
カラーボードや背景の追加	

Chapter 7	エフェクト	
エフェクト	の追加	
エフェクト	の修正	
マジックモ	ーション	
マジックス	タイル	

PiPエフェクト	134
ペイントデザイナー	136
PiPデザイナー	140
PiP (ピクチャーインピクチャー)	140
PiPデザイナー	141
クロマキー合成	144
PiPモーション	145
パス	145
モーションブラー	146
回転	146
PiPデザイナー マスク	147
パーティクルエフェクト	149
パーティクルテンプレート	149
パーティクルの作成	150

Chapter 8 タイトル	
タイトル	
タイトルの設定	
プリセット文字・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
反射効果	
影付きフォント	
境界線	
タイトルのレイアウト	
タイトルのアニメーション	
タイトルのエフェクト効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
タイトルのモーション効果	
プレビューウィンドウに配置された機能	
タイトルの追加	
パーティクル	

# Chapter 9 トランジション 165

トランジション	
トランジションの設定	
トランジションのカスタマイズ・・・・・	
トランジションをすべてのビデオクリップ間に適用・	

Chapter 10 オーディオ 171
<b>音楽CDから曲を取り込む</b>
ミュージックファイルを取り込む
<b>マジックミュージック</b> 175
<b>クロスフェード</b>
ミュージックビート177
<b>重なった音声の音量を調整する</b>
ナレーション ······180
ミキシング

Chapter 11	<b>便利な機能</b> 183
字幕	
チャプター・	

Chapter 12 出力とディスクの作成 189
編集したビデオの保存
出力190
ビデオファイルとして保存
3Dビデオファイルとして保存
<b>DV、HDVテープやiPhone、スマートフォンに録画</b> 195
<b>YouTubeにアップロード</b>
<b>Facebookにアップロード</b>
ディスクの作成200
[ディスク作成] 画面
書き込むビデオの準備
メニューの作成
テキストの編集
メニューのシミュレーション
メニューの設定203
メニューの編集
ディスクに書き込む
書き込みの設定206
最終出力の設定208

Chapter 13 その他の設定とサポート	209
基本設定	
ショートカットキー	
ショートカットキーのカスタマイズ	214
サポート	215
オンラインヘルプ	215
Webサポート	216
電話サポート	216
DirectorZone	217
サイバーリンククラウド	

Chapter 14	AudioD	irector	9
AudioDirec	ctor		C
PowerDire	ectorとの連携	音声の調整とエフェクトの適用220	0
ノイズをま	とめて低減		2

Chapter 15	ColorDirector	
ColorDirec	ctor	
PowerDire	ectorとの連携	
オリジナル	カラープリセットの作成	
マスクを使	ってビデオクリップの一部だけ色を残す	

### ユーザーガイドの読み方

本ユーザーガイドはページの左側に説明文があり、そ の内容を示すPowerDirectorの画面を右側に掲載して います。

説明文の先頭にある番号と画面にある番号は連動して いて、説明文を読みながらPowerDirectorのどの部分 の操作かがわかります。

本ユーザーガイドを読みながら実際にPowerDirector

を操作すると、その機能の使い方がよりわかりやすくなります。

PowerDirectorをはじめてお使いになる方は最初のペ ージからお読みいただくと、PowerDirectorの一通り の使い方がわかります。PowerDirectorをすでにお使 いの方は、必要な機能の項目だけをお読みいただくこ ともできます。



### 注意

本マニュアルに掲載しているPowerDirector14 の画面は開発中のものであり、実際の製品と異 なる場合があります。また、製品は予告なく変 更される場合があり、掲載している画面と実際 の製品が異なっている場合は、実際の製品が優 先されます。

### 注意

本マニュアルはDirector Suite、Ultimate Suite、Ultimate、 Ultra、Standard共通となっています。そのため、お客様のご 購入いただいたエディションによって、本マニュアルに記載の 機能がサポートされていない場合があります。各エディション の機能の違いについては、14ページの「PowerDirectorのエ ディション」の項をご参照いただき、ご確認ください。



# PowerDirectorワールドへようこそ!

ここではPowerDirectorの種類 (エディション) や動作環境について解説します。PowerDirector をインストールしてお使いになる前に一度目を通しておいてください。

### PowerDirectorのエディション

PowerDirectorは、同じバージョン の [PowerDirector 14] であっても、 [Ultimate Suite]、[Ultimate]、 [Ultra]、[Standard] の種類(エデ ィション) があります。各エディシ ョンによってPowerDirectorの機能 が異なる場合があります。

購入されたPowerDirectorがどのエ ディションかを調べるには、①[? (ヘルプ)]をクリックして、2表 示されるメニューから[CyberLink PowerDirectorバージョン情報]を クリックします。

### 注意

本マニュアルは、各エディションの 共通マニュアルです。各エディショ ンの機能の違いについては、下記の サイバーリンクWebサイトをご覧 ください。





表示される [CyberLink PowerDirectorバージョ ン情報] ダイアログボッ クスにエディションが記 載されています。

### http://jp.cyberlink.com/products/powerdirector-ultra/compare\_jp\_JP.html

### 動作環境

PowerDirectorを使用するにあたっ てのパソコンやモニタ、OSなどの必 要最小限の条件は、オンラインヘル プをお読みください。オンラインヘ ルプを表示するには、① [? (ヘル プ)]をクリックして、②表示され るメニューから [PowerDirectorへ ルプ]をクリックします。 また、最新情報はサイバーリンクの Webサイトに掲載されています。合 わせてご利用ください。 http://jp.cyberlink.com/



# インストール

購入したPowerDirectorをパソコンにインストールします。パソコンにDVDドライブが付属し ない場合やサイバーリンクストアから購入された方は、下記の[メモ]をお読みいただいてイン ストールしてください。

**PowerDirector 14** 

PowerDirectorのDVDディスクを DVDドライブにセットします。

メモ パソコンにDVDドライブが付属し ない場合には、外付けDVDドライ ブを用意するか、添付されている別 紙の「製品プログラムのダウンロー ドサービスについて」をご参照にな り、製品プログラムをダウンロード の上、インストールしてください。

● ラウンチャーが起動します。
 [CyberLink PowerDirector 14]の
 [インストール]をクリックします。

注意

メモ・

🔜 CyberLink PowerDirector 14 🚹 インストール

**コンテンツパック(プレミア** 

自動で起動しない場合は、ディスク の [Autrun] フォルダーにある [Autrun.exe] ファイルをダブルク リックして起動してください。

(インストール) 画面が表示されます。[言語] が [日本語] になっていることを確認します。

🕄 [次へ] をクリックします。

サイバーリンクストアからダウンロード版を購入された方は、購入時に届いている Eメール [件名:CyberLink オ ンラインストア - ご注文確認書 (購入確認メール) # (注文番号)] をお読みいただいてインストールしてください。



×

詳細

詳細

インストール

1



休輪版

メイン プログラム

スペシャル エフェクト

④ [ライセンス契約] 画面が表示されます。

ライセンス契約をお読みになり、[同 意する]をクリックします。

インストールが開始されます。しば らく待ちます。

メモ インストールの途中で、付属機能の インストール画面が表示された場合 は、画面の指示に従ってインストー ルします。

[インストールの完了] 画面が表示されます。

⑤ [PowerDirectorの起動] をク リックします。





● PowerDirector 14が起動します。これで、インストールの完了です。

同様にしてラウンチャーから [コン テンツパック (プレミアム)] を、「ス ペシャル エフェクト」から [pro DAD] シリーズなどの追加エフェク ト類をインストールします。



# 起動と登録、終了

PowerDirectorの起動方法と終了方法を説明します。また、はじめてPowerDirectorをお使いになるときにアクティブ化する方法について説明します。Windows 10、Windows 8、Windows 7/Vistaでは起動方法が異なりますが、起動してからの操作に変わりはありません。

スタート

### 起動

● PowerDirectorを起動するには、
 Windows 8では [スタート] 画面
 で①をクリックします。

Windows 10では、画面左下の[ス タート] ボタンをクリックして、表 示されるスタートメニューから[す べてのアプリ]をクリックしま す。アプリの一覧から[CyberLink PowerDirector 14]をクリックしま す。

 [アプリ] 画面が表示されます。
 [CyberLink PowerDirector 14] ア イコンをクリックすると、Power
 Directorが起動します。

[スタート] 画面から [デスクトップ] をクリックしてデスクトップを表示し、 デスクトップに作成された [CyberLink PowerDirector 14] アイコンをクリ ックしても起動します。

### メモー

メモ・

Windows 7やVistaではデスクトッ プに作成された[CyberLink Power Director 14] のアイコンをクリッ クして起動します。また、[スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプ ログラム] → [CyberLink Power Director 14] → [CyberLink PowerDirector 14] をクリックし ても起動できます。

# Image: state s





d b

0

()

1

### 登録

PowerDirectorを起動して[フ ル機能エディター]や[イージーエ ディター]、[スライドショークリエー ター]などをクリックすると、[アク ティブ化]ダイアログボックスが表 示されます。ここにプロダクトキー を入力します。

2 [次へ] をクリックします。

メモ プロダクトキーは製品版ではディス クカバーかパッケージに、サイバー リンクストアで購入した場合は届い たメールに明記されています。



### 終了

PowerDirectorの[フル機能エ ディター]や[クイックプロジェクト]、 [テーマデザイナー]を終了するには、 [ファイル]メニューをクリックして、 表示されるメニューから[終了]を クリックします。

2または、画面の右上にある [×] をクリックします。

 [イージーエディター] と [スラ イドショークリエーター] を終了す るには、画面の右上にある [×] を クリックします。







### アップデート

PowerDirectorでは、アップデートがあれば自動で確認メッセージが表示されるので、指示に従ってアップデート すれば、いつでも最新のアプリを使用できます。



 (通知) ウィンドウが表示されます。 (アップデート) タブをクリック します。

[新規アップデート]欄にアップ
 デートする項目が表示されている場合はクリックします。

④ Webブラウザが起動して、アッ プデートのページが表示されます。





1

## PowerDirectorで一番初めにすること

PowerDirectorは、ビデオ編集がはじめての方でもすぐにビデオ編集に取りかかれるように、簡 単ビデオ編集モードや写真画像だけで構成するスライドショー作成モードが用意されています。 起動画面からどんな作品を作るかによってモードを選択します。

PowerDirectorを起動すると、[ようこそ] 画面が表示されます。

●はじめにビデオの縦横比を設定します。お手持ちの映像素材や作成するビデオを考慮して[16:9]か[4:3]をクリックします。

2 作成するモードを選択します。本格的にビデオ編集を行うには [フル機能エディター]を、はじめてビデオ編集を行うには [イージーエディター]を、デジタルカメラなどで撮影した写真からスライドショーを作成するには [スライドショークリエ ーター]をクリックします。

PowerDirectorをいつも「フル機

能エディター]で使用する方は、「常

にフル機能エディターを開く] にチ

ェックを入れます。すると、Power

Directorを起動したときに [ようこ

そ] 画面が表示されず、すぐに [フ

ル機能エディター] 画面が表示され

PowerDirectorの起動画面



※ [クイックプロジェクト] については56ページを、[テーマデザイナー] に ついては80ページをお読みください。

### 動画の縦横比



16:9 16:9の画面は、デジ タルビデオカメラで撮 影した映像の縦横比で す。現在のテレビ放送 および、ハイビジョン テレビ(受像機)の画 面比です。

XE-

ます。

メモ・

[ようこそ] 画面を再び表示したい ときは、[編集] メニューから [基 本設定] をクリックして、表示され る [基本設定] ウィンドウの [確認] にある [起動時に常にフル機能エデ ィターを開く] のチェックをはずし ます。



4:3

かつてのテレビ放送および、テレビ (受像機)の画面比で、アナログビデ オカメラの標準的な撮影画面サイズ です。アナログビデオカメラで撮影 した映像は [4:3]で編集します。

### フル機能エディター

## 

### 詳しい使い方は22ページへ

[フル機能エディター] は、本格的ビデオ編集 機能を備えたビデオ編集モードです。ビデオ 素材の取り込みから、取り込んだビデオの配 置、並び替え、トリミング、タイトル作成、ミ ュージックの配置、ビデオファイルとして保 存やディスクへの書き込みなど、プロ並みの ビデオ作品が作成できる機能が満載されてい ます。



# $\begin{array}{c|c} 2 & 2 \\ 2 & 2$

### 詳しい使い方は28ページへ

[イージーエディター] は、ビデオ編集がはじ めての方でも画面の指示に従って進めるとビ デオ作品が作成できる初心者向けビデオ編集 モードです。ビデオ編集の時間がない方にも おすすめです。

### スライドショークリエーター



### 詳しい使い方は36ページへ

[スライドショークリエーター] は、デジタル カメラやスマートフォンで撮影した写真を並 べてスライドショーを作成するモードです。 写真がズームしたり横にずれたり、次々に重 なるように表示されたりと、写真を [見せる] 効果が用意されています。BGMを付けると、 スライドショー作品として完成します。

# [フル機能エディター] でビデオ編集

[フル機能エディター] で行うビデオ編集の流れを紹介します。ビデオ映像やデジタルカメラの 写真をPowerDirectorに取り込み、タイムラインに配置して編集を行います。さらにビデオを飾 る効果などを付け、タイトルやBGMを加えてビデオファイルやディスクに書き出します。

### [映像の取り込み] まずは素材を用意しよう

作成するビデオで使用する素材 の準備はできましたか? Power Directorではビデオカメラの映像や ビデオファイル、デジタルカメラの 写真、スマートフォンで撮影した動 画や写真などの素材をビデオ編集に 利用できます。



### [ビデオや画像の配置] ビデオを並べたりカットしよう

取り込んだビデオや写真を並べま す。ビデオカメラの映像をすべて並 べると長時間になってみんなが飽き てしまうビデオになってしまいます。 ここがみなさんの腕の見せ所。本当 に見せたい必要なシーンだけにカッ トすると、よい作品になります。



### **[タイトル] ビデオにタイトルや字幕を付けよう**

ビデオ作品で文字は映像をよりわか りやすくするなど、効果は抜群です。 ビデオにタイトルを入れたり、字幕 を入れたりできます。タイトルには アニメーション効果を付けることも できます。



### [エフェクト] ビデオに効果を付けよう

ビデオとビデオの間にビデオの切り 替わるときの効果、たとえばページ がめくれるように次の映像が再生さ れるなどの [トランジション] やビ デオに効果を加える [エフェクト] などを使って、ビデオの編集を進め ましょう。



### [音楽] BGMやナレーションを付けよう

ビデオに音楽を付けましょう。お手 持ちの音楽CDのお気に入りの曲を 取り込んでBGMとして使用したり、 PowerDirectorに付属の曲を利用す ることもできます。またナレーショ ンを吹き込むこともできます。



### [出力] ディスクに書き込んだりYouTubeなどに投稿しよう

作成したビデオを完成しましょ う。ビデオファイルとして保存した り、DVDディスクに書き込んだり。 DVDディスクにはビデオを観るため のメニューも作成できます。また、 YouTubeなどの動画投稿サイトに アップロードすることもできます。



# [フル機能エディター] で編集をはじめよう

フル機能エディターで本格ビデオ編集を行いましょう。PowerDirectorにはビデオ編集を行うためのたくさんの機能が搭載されています。それらの機能は、ビデオ編集が行いやすいように配置してあります。ここでは全体の構成について説明します。

### [フル機能エディター] の概要

フル機能エディターは、大きく分けて [ルーム] と [プレビューウィンドウ]、[タイムラインビュー(ストリートボ ードビュー)]の構成になっています。それぞれがなにをする場所かを把握しておきましょう。

### ●ルーム

ビデオ編集で使用する素材が保管されています。[メディア]ルームには取り込んだビデオ素材やミュージック素材、 [タイトル]ルームにはタイトル作成時に使うタイトルを飾る設定などが用意されています。

### 🛑 プレビューウィンドウ

編集したビデオを再生して内容を確認します。また、ビデオにかけたエフェクトなどの効果のかかり具合やタイトルのサイズ、位置、BGMの音量などの編集を行ったときに確認します。



### 🛑 タイムラインビュー

ビデオトラックやタイトルトラック、ミュージックトラッ クなどが並ぶ、素材を配置する場所です。取り込んだビデ オや写真などのビデオクリップや画像クリップ、ミュージ ッククリップを並べてビデオ作品を作成します。

### ● ストーリーボードビュー

ビデオクリップを順番に表示するボードです。映像が再生 される順番に並ぶので、作成するビデオ作品の構成がわか りやすくなります。タイムラインビューとストリートボー ドビューは切り替えて使用します。



### 画面を使いやすいようにカスタマイズ

[ルーム] と [プレビューウィンドウ]、 [タイムラインビュー(ストーリーボー ドビュー)] はサイズを変更できます。

 サイズを変更するには、「ルーム]
 と「プレビューウィンドウ」、「タイム ライン (ストーリーボード)」の境に ある点線にマウスカーソルを移動す ると、矢印のアイコンに変わります。

2サイズを変更したい方向にドラッグします。

●この例では、[ルーム]が広がります。[ルーム]で多くの素材を一度に表示したいときなどに便利です。

 また、[タイムライン (ストーリ ーボード)]を上に広げると、タイム ラインでの操作がしやくすなります。

「プレビューウィンドウの固定解
除]をクリックします。

○ 「プレビューウィンドウ」が独立して、画面は「ルーム」と「タイムライン(ストーリーボード)」の2つの構成になります。モニタが2つあれば「プレビューウィンドウ」を別のモニタに表示して、編集作業はメインのモニタ、プレビューは別のモニタと分けて、編集作業をしやすくできます(プレビューウィンドウの 右上の「プレビューウィンドウの固定」をクリックで元に戻ります)。

- **メモ** お使いのモニタのサイズによって、 表示される領域は異なります。







### プレビューウィンドウで出来栄えを確認しよう

[プレビューウィンドウ]は編集したビデオの確認や、効果を付けた時のチェックとしてなど、ビデオ編集時によく 使います。[プレビューウィンドウ]の操作は、[プレイヤーコントロール]で行います。

### 1 再生スライダー

プレビュー映像を手動で再生します。スラ イダーをドラッグして操作します。

### 2 クリップとムービー

[クリップ] をクリックすると、タイムライ ンで選択したクリップだけのプレビューにな ります。[ムービー] をクリックすると、編 集しているビデオ全体のプレビューになり ます。

### \rm 再生時間

現在の再生時間が [時:分:秒:コマ] で 表示されます。

### 4 プレビュー画面のサイズ

▼をクリックして、表示されるメニューから プレビュー画面のサイズを変更します。

### 日本

ビデオを再生します。もう一度クリックする と、一時停止になります。

### 6停止

プレビューの再生を停止します。

### 7 前のフレーム

1コマ前の映像に戻します。詳細にビデオを確認するとき に使用します。

### 🔒 検索方法

②と③のボタンの役割を変更します。標準では[フレーム] になっているので、②と④のボタンは[前のフレーム]と[次 のフレーム] になっています。表示されるメニューから単 位を替えると、その機能が②と④のボタンに割り当てられ ます。たとえば[チャプター]に設定すると、②と④のボ タンは[前のチャプター]と[次のチャプター]になります。

### ②次のフレーム

1コマ次の映像に進みます。詳細にビデオを確認するとき に使用します。

### ①早送り

プレビューを早送りします。標準では2倍速ですが、クリックするごとに4倍速、8倍速、16倍速になります。

### 🕕 静止画として保存

プレビュー画面に表示されている映像を画像ファイルと



して保存します。クリックすると表示される [取り込んだ ファイル名] ダイアログボックスで、ファイル名を入力し て [OK] をクリックします。

標準では [Jpeg] ファイルとして保存されますが、[編集] メニューの [基本設定] をクリックして、表示される [基 本設定] ウィンドウの [ファイル] にある [スナップショ ットファイル名] でファイル形式を変更できます。

アレビュー画質/ディスプレイオプションの設定 プレビュー時の映像の画質を変更できます。低く設定す ると映像は粗くなりますが、エフェクトなどをいくつも設 定した映像ではそれらの処理が速くなり、すぐにプレビュ ーすることができます。

### 🚯 音量調整

プレビュー時の音量を調整します。

### 🚺 3Dモードを有効にする

3D映像を作成するときに▼をクリックして設定します。 3D映像の作成の詳細は、オンラインマニュアルをご覧く ださい。

### ● プレビューウィンドウの固定解除

プレビューウィンドウを独立したウィンドウにします。



# イージーエディター

[イージーエディター]は、ビデオ編集がはじめての人でも動画と画像を用意して、画面の指示 に従って進めていくとビデオ作品ができあがる簡単ビデオ編集モードです。[イージーエディ ター]を使ってビデオ編集の流れをつかみましょう。

PowerDirectorを起動します。

① 作成するビデオのサイズを [16:
9] か [4:3] から選んでクリックします。

2 [イージーエディター] をクリックします。

ಕರ್ಶ PowerDirector 14	×
動画の縦横比: ① ③ 16:9   ○ 4:3	
20 フル機能エディター 2	+
ゴンスルス プロジェクト	マ イナー シリエーター
常にフル機能エディターを開く デジタルメディア生活が、もっと楽しくなる!	CyberLink,

# **1**ソース

[ソース] では、イージーエディターで使用する動画や画像ファイルを読み込みます。ビデオカ メラの映像、デジタルカメラやスマートフォンなどで撮影した写真を、あらかじめパソコンのフォ ルダーに保存しておきましょう。

[マジックムービーウィザード] が起 動します。

● [動画および画像の読み込み] をクリックします。



[開く] ウィンドウが表示されます。

動画や画像ファイルが入っている フォルダーを表示して、[Ctrl] キー を押しながら、必要なファイルをク リックします。

4 [開く] をクリックします。





動画や画像ファイルが取り込まれま す。

5 [次へ] をクリックします。

メモ 不要な動画や画像を取り込んだ場合 は、動画や画像をクリックして、[選 択したメディアの削除]をクリック します。





### メモー

ビデオカメラやディスクから映像を取り込むには47~54ページをお読みください。取り込んだ動画は、[ド キュメント] フォルダー内の [CyberLink] → [PowerDirector] → [14.0] フォルダーに保存されています。

# 2スタイル

[スタイル] では、あらかじめ用意されたマジックスタイルを選択します。Facebookを見ている ような構成やTravelなど、作成したいビデオの雰囲気にあったマジックスタイルを選択すると、 自動でビデオ編集が行われます。

# 使用するマジックスタイルをクリックします。

2 [次へ] をクリックします。

・メモー

[オリジナル]を選択すると、オー プニングタイトルとエンドタイトル を付けた、シンプルにビデオをつな いだビデオが作成できます。



# 3調整

[調整] では、作成するビデオにBGMを付けたり、動画の音声とBGMの音量を調整したり、ビ デオの再生時間を調整したりします。ビデオの再生時間を短く設定すると、不要と思われる映像 のカット編集が自動で行われます。

ビデオにBGMを付けるには、[音楽の追加]をクリックします。



[開く] ウィンドウが表示されます。

パソコンに取り込んでいるミュージックファイルを選択します。

3 [開く] をクリックします。



④ミュージックファイルが取り込ま れます。

 ⑤ [音楽と動画音声のミキシング レベル] では、ビデオの音声とミュ ージックファイルの音の大きさを調 整します。[音楽] 側にドラッグする とBGMの音量が大きくなり、[動画] 側にドラッグするとビデオの音量が 大きくなります。



③ [ムービーの所要時間] では、ビ デオの再生時間を設定できます。 たとえば [出力時間] を10分に設定 した場合、10分以上の動画を取り込 んでいると、自動でカット編集が行 われ、ビデオの長さが10分に調整さ れます。

쥗 [次へ] をクリックします。

メモ
 [設定]をクリックすると、マジックムービーで行っているビデオの調整を細かく設定できます。





# **④**プレビュー

[プレビュー]では、マジックムービーで自動編集されたビデオを再生して確認します。また、選択したスタイルによってタイトルなどのテキストを入力できます。ここまでのビデオ作成で修正したい箇所があれば[前へ]をクリックして、各ステップに戻って調整します。

ここでは [ピクチャーフレーム] ス タイルを選択した場合の設定で説明 します。[ピクチャーフレーム] スタ イルでは、ビデオの開始と終わりに タイトルを表示できます。

●オープニングタイトルを設定する には、[開始タイトル]の「My Video」をドラッグしてタイトルを 入力します。下段のテキストボック スにはサブタイトルを入力できます。

2 エンドタイトルを設定するには、 [終了タイトル]の[The End]をド ラッグしてタイトルを入力します。 下段のテキストボックスにはサブタ イトルを入力できます。

3 ビデオを確認するには、[再生] をクリックします。

ビデオが再生されます。

④内容を確認して、[次へ]をクリックします。





# 日出力

[出力] で、ビデオが完成します。保存する形式を選択してビデオ作品を作り上げましょう。保 存形式にはビデオファイルやYouTubeなどのWebサイトにアップロード、DVDやBlu-rayディ スクに書き込みなどがあります。

[出力] ステップが表示されます。ビ デオを保存する形式を選択します。

### 注意

各項目をクリックすると、Power Directorの[フル機能エディター] 画面に切り替わります。また、各項 目を選択すると、ほかの項目に変更 することはできません。どの方法で ビデオを完成させるかを、きちんと 決めてから選択しましょう。

● [動画出力]は、ビデオをビデオ ファイルやインターネットにアップ ロードする場合にクリックします。 [フル機能エディター]の[出力]画 面に切り替わります。このあとの操 作については190ページをお読みく ださい。

② [ディスク作成] では、DVDや Blu-rayディスクに書き込めます。ク リックすると、[フル機能エディター] の [ディスク作成] 画面に切り替わ ります。このあとの操作については 200ページをお読みください。

③ [詳細編集] では、自動編集され たビデオをさらに編集することがで きます。クリックすると、[フル機能 エディター] の[編集] 画面に切り 替わります。このあとの操作につい ては88ページをお読みください。



### 注意

[イージーエディター] では、作業の途中で編集したビデオを保存すること ができません。[出力] で、各項目をクリックすると表示される [フル機能 エディター] の画面で、[ファイル] メニューから [プロジェクトの保存] をクリックして保存します。



# スライドショークリエーター

[スライドショークリエーター] は、お手持ちの写真を使って動きのあるスライドショーを作成できます。写真が拡大されたり、何枚もの写真が次々に重ねられたりする演出効果がセットされた テンプレートが用意されています。

PowerDirectorを起動します。

①作成するスライドショーのサイズ を[16:9]か[4:3]から選んで クリックします。

【スライドショークリエーター】
 をクリックします。


# [ソース]では、スライドショーで使用する画像ファイルを読み込みます。デジタルカメラやスマートフォンなどで撮影した写真を、あらかじめパソコンのフォルダーに保存しておきましょう。

[スライドショークリエーター] が起 動します。

**1**ソース

● [画像の読み込み] をクリックします。

え示されるメニューから [画像ファイルの読み込み] をクリックします。

→ メモ すでに作成するスライドショーの画 像をフォルダーにまとめている場合 は、②で [画像フォルダーの読み込 み] を選択します。

[開く] ウィンドウが表示されます。

・
画像ファイルが入っているフォル ダーを表示して、[Ctrl] キーを押し ながら、必要な画像ファイルをクリ ックします。

4 [開く] をクリックします。





画像ファイルが取り込まれます。

5 [次へ] をクリックします。

メモ 不要な画像ファイルを取り込んだ場 合は、画像をクリックして、[選択 したメディアの削除]をクリックし ます。



メモ 写真は左上の写真から順に再生され ます。写真をドラッグすると、写真 の再生順を入れ替えられます。



# **2**スタイル&ミュージック

スタイルにはバラエティに富んだ写真の見せ方が揃っています。また、スライドショーにBGMを 流す設定を行います。

使用するスタイルをクリックします。

スライドショーにBGMを付ける には、[BGMの選択]をクリックし ます。



[開く] ウィンドウが表示されます。

 パソコンに保存しているミュージ ックファイルを選択します。

❹ [開く] をクリックします。



ミュージックファイルが取り込まれます。

● [音楽の基本設定] をクリックします。

⑦ [音楽の基本設定] ウィンドウが 表示されます。

 ここでBGMの設定を行います。
 [音声のトリミング]の[開始位置ス ライダー]や[終了位置スライダー]
 をドラッグすると、BGMのトリミン グができます。

[フェードイン] にチェックを入れると、音量が徐々に大きくなる設定になります。

[フェードアウト] にチェックを
 入れると、音量が徐々に小さくなる
 設定になります。

① [OK] をクリックします。





3

[スタイル&ミュージック] の画面に 戻ります。

[スライドショーの基本設定]を
 クリックします。



[スライドショーの基本設定] ウィン ドウが表示されます。

() 「所要時間」で、スライドショーの再生時間を設定します。[音楽に画像を合わせる]にチェックを入れると、BGMの再生時間がスライドショーの再生時間になります。 [画像に音楽を合わせる]にチェックを入れると、スライドショーの再生時間に合わせる]にチェックする。

び [順序] では画像の表示順を設定します。[タイムライン順序] にチェックを入れると、〔●ソース〕(P.37)で取り込んだ写真の並び順に再生されます。[撮影日/時間] にチェックを入れると、撮影日時の古いものから順に再生されます。

(DK) をクリックします。

(1) 設定が終われば、[次へ]をクリックします。





# **3**プレビュー

[プレビュー] では、自動編集されたスライドショーを再生して確認します。また、スライドショー の背景を変更することもできます。ここまでのスライドショー作成で修正したい箇所があれば[前 へ] をクリックして、各ステップに戻って調整します。

 スライドショーを確認するには、 [再生] をクリックします。

メモ 選択したスタイルによって画面左下 に表示されるボタンが異なります。 [カスタマイズ] ボタンが表示され たスタイルでは、[カスタマイズ] をクリックすると表示される [スラ イドショーデザイナー] で、写真の 再生順などを変更できます。



スライドショーが再生されます。

2 再生を停止するには [一時停止] をクリックします。

3内容を確認して [次へ] をクリックします。

メモ [背景の置き換え] をクリックする と、スライドショーの背景に使用さ れている画像を変更することができ ます。





## 4出力

[出力] で、スライドショーが完成します。保存する形式を選択してスライドショーを作り上げま しょう。保存形式にはビデオファイルやYouTubeなどのWebサイトにアップロード、DVDや Blu-rayディスクに書き込みなどがあります。

[出力] ステップが表示されます。ス ライドショーを保存する形式を選択 します。

#### 注意

各項目をクリックすると、Power Directorの[フル機能エディター] 画面に切り替わります。また、各項 目を選択すると、ほかの項目に変更 することはできません。どの方法で スライドショーを完成させるかきち んと決めてから選択しましょう。

● [動画出力] は、スライドショー をビデオファイルやインターネット にアップロードする場合にクリック します。[フル機能エディター]の[出 力] 画面に切り替わります。このあ との操作については190ページをお 読みください。

② [ディスク作成] では、DVDや Blu-rayディスクに書き込めます。ク リックすると、[フル機能エディター] の [ディスク作成] 画面に切り替わ ります。このあとの操作については 200ページをお読みください。

③ [詳細編集] では、自動編集され たスライドショーをさらに編集する ことができます。クリックすると、[フ ル機能エディター] の [編集] 画面 に切り替わります。このあとの操作 については88ページをお読みくださ い。



#### 注意

[スライドショークリエーター] では、作業の途中で保存することができま せん。[出力] で、各項目をクリックすると表示される [フル機能エディター] の画面で、[ファイル] メニューから [プロジェクトの保存] をクリックし て保存します。



# 新規プロジェクトの作成と保存

PowerDirectorでは、一連のビデオ編集を「プロジェクト」と呼びます。[フル機能エディター] を選択するとビデオ編集画面が表示されますが、自動で「新規プロジェクト」が作成されていて、 すぐにビデオ編集に取りかかれます。

編集表示再生 🛄

取り込み

\*

fx

● [フル機能エディター] 画面のメ ニューバーに [新規プロジェクト (タ イトルなし)] と表示されます。



¥ 16:9 × ☆

1

動画·画像·音楽

86

新規プロジェクト (タイトルなし)

...

ディスク作成

-

プロジェクトを保存するには、「プロジェクトの保存」をクリックします。

 〔名前を付けて保存〕ダイアロ グボックスが表示されます。プロジ ェクトファイルを保存する場所を選 択します。

④ [ファイル名] にプロジェクトの 名前を入力します。保存するファイ ルは[.pds]という拡張子が付きます。

⑤ [保存] をクリックします。

メモ 取り込んだビデオファイルなどをカ ット編集しても元のビデオファイル がカットされたりすることはありま せん。



#### メモ

はじめてHD映像ファイルを読み込んだときに、 [HD映像]ダイアログボックスが表示されます。 [はい]をクリックするとプレビューウィンド ウで映像を確認するときに本来のHD画像の高 画質ではなく再生されますが、プレビューを行 うための映像処理が速くなります。



[フル機能エディター] 画面のメ
 ニューバーにプロジェクトファイル
 名が表示されます。

●ビデオ編集でビデオクリップを配置したり、なにかの編集をしたときは、メニューバーの[プロジェクトの保存]をクリックして、そこまでの編集作業を保存しましょう。

 保存したプロジェクトファイルを 開くには、[フル機能エディター] 画 面で [ファイル] をクリックします。

 $(\mathbf{8})$ 

9

fx

\*\*

Т

r L'

ファイル 編生

新規プロジェクト

新規作業領域

プロジェクトを開く...

プロジェクトの保存 プロジェクトに名前を付けて保存...

プロジェクト素材をまとめて保存...

サイバーリンク クラウドからプロジェクトをダウンロード...

サイバーリンク クラウドにプロジェクト素材をまとめて保存、アップロード...

サイバーリンク クラウドにプロジェクトをアップロード...

🕕 [開く] をクリックします。



16:9 ~ 7

新想プロミットク

		新
		規
		타
タイトルなし)		120
Ctrl+N		<u>こ</u> 日7
Ctrl+Shift+W		40
Ctrl+0		认
Ctrl+S	L. Selling	<del>a</del>
Ctrl+Shift+S		

4

3	開<				×
🔄 🌛 · † 🐌 + PC + 분デオ		~ 0	ビデオの検索		Ą
整理・ 新しいフォルダー				E • (	. 0
PC     Desktop     Pクンロード     P4メント     ビクチャ      ビクチャ      ごうニージク      つち (C:)     つむす (D:)      マカリワーク	.pds				
ファイル名(N): 東京	睍光.pds	v	PowerDirect	tor スクリプト(	*.pd *
		Ð	開く(0)	÷173	1211

#### 注意

ビデオ編集で使用しているビデオファイルやミュージックファイル をパソコンの別の場所に移動したときなどは、プロジェクトファイル を開くときに確認のダイアログボックスが表示されます。これはプ ロジェクトファイルが記録していた場所に使用ファイルが見つから ないためです。

[参照] をクリックして、表示される [開く] ダイアログボックスで 移動したファイルを選択すると、PowerDirectorに読み込まれます。 [無視] や [すべて無視] をクリックすると、それらのファイルはプ ロジェクトに取り込まれないままプロジェクトファイルが開きます。



# プロジェクトパックの作成

プロジェクトファイルは、取り込んだビデオファイルやミュージックファイルをタイムラインに 配置した位置やトリミングなどの編集を記録しています。ビデオ編集に使用しているビデオファ イルなども一緒のフォルダーに保管するには、プロジェクトパックを作成します。

プロジェクトファイルでは、編集で使用しているビデオファイルなどはパソコンの[ビデオ]フォルダーにある [a.mov]のように、ビデオファイルの保管場所を記録しているだけです。作成したビデオの素材も一緒に保管す るにはプロジェクトパックを作成します。プロジェクトパックを作成すると、そのフォルダーを別のパソコンに移 動しても、同じ環境でビデオ編集が行えます。

 まず、プロジェクトパックを保存 するフォルダーを用意します。プロ ジェクトパックを保存する場所を、 Windowsエクスプローラで表示し て、[新しいフォルダー]をクリック します。

新規作成されたフォルダーに名前を付けます。ここでは「東京旅行」にしています。

PowerDirectorの [フル機能エ ディター] 画面で [ファイル] をク リックします。

「フォルダーの選択」ダイアログボックスが表示されます。新規作成したフォルダーを選択します。

 [フォルダーの選択]をクリック します。プロジェクトファイルとビ デオ編集で使用しているビデオファ イルやミュージックファイルなどが フォルダーに保存されます。







## 動画や画像、ミュージックファイルの取り込み

パソコンに保存してある動画や画像、ミュージックファイルをPowerDirectorに取り込みます。 取り込んだファイルはメディアルームに [クリップ] として取り込まれます。取り込んだ [クリッ プ] をタイムラインに配置してビデオを編集します。

●ファイルを取り込むには [編集] をクリックします。

2 [メディアルーム] をクリックします。

③ [メディアの読み込み] をクリックします。

④表示されるメニューから [メディアファイルの読み込み] をクリックします。

「ファイルを開く」ダイアログボ ックスが表示されます。ファイルが 保存されている場所を選択して、取り込むファイルをクリックします。

6 [開く] をクリックします。





取り込まれたファイルは [メディ アルーム] のライブラリに [クリップ] として表示されます。

メモ PowerDirectorで取り込める動画 や画像、ミュージックファイルのフ ァイル形式の詳細は、オンラインへ ルプをお読みください。



## DVカムコーダーから映像を取り込む

ビデオカメラで撮影した映像をPowerDirectorに取り込みましょう。DVカムコーダーから映像 を取り込むには、パソコンにDVカムコーダーをIEEE1394(FireWire)ケーブルで接続します。 ビデオテープの映像すべてや映像の一部分だけを取り込むことができます。

### DVテープの一部の映像を取り込む

● DVカムコーダーから映像を取り 込むには、[取り込み]をクリックし ます。

 ② [取り込み] 画面が表示されます。
 [DVカムコーダーから取り込み] を クリックします。

DVテープの一部の映像を取り込むには、キャプチャープレイヤーコントロールを使ってプレビューウィンドウに表示された映像で早送りしたり巻き戻したりして、取り込む映像の先頭を表示します。

4 [録画] をクリックします。

● 映像のキャプチャーが開始されます。必要なシーンの録画ができたら[停止]をクリックします。[取り込んだファイル名]ダイアログボックスが表示されるので、ファイル名を入力して[OK]をクリックします。

●映像がビデオクリップとして [取り込み済みコンテンツ] に表示されます。また、[メディアルーム] のライブラリにも自動でビデオクリップとして表示されます。





#### 注意

DVカメラの映像をパソコンに取り込むには、パソコンに ビデオキャプチャー機能が搭載されているか、別売りの ビデオキャプチャーボードを用意する必要があります。

### DVテープのすべての映像を取り込む

● DVテープのすべての映像を取り込むには、[取り込みの基本設定] にある[自動一括取り込みを実行]をクリックします。



2 [クイックスキャン] ウィンドウ が表示されます。DVテープを巻き 戻すには、[巻き戻し] をクリックし ます。

🕄 [開始] をクリックします。



 ・
 ・
 ・

 ・
 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

⑤取り込みに不要なシーンはチェックマークをはずします。

⑤ [開始] をクリックすると、テー プが自動で巻き戻り、チェックを入 れているシーンの取り込みがはじま ります。最後のシーンの取り込みが 終わると[完了] 画面が表示される ので、[完了] をクリックします。[取 り込み済みコンテンツ] にシーンご とに分割されてビデオが取り込まれ ます。





## AVCHDカムコーダーから映像を取り込む

AVCHDカムコーダーから映像を取り込むには、USBケーブルでパソコンと接続します。 AVCHDカムコーダーを外付けドライブと同じように操作して、映像を動画ファイルとして取り 込みます。AVCHDカムコーダーとパソコンの接続方法はビデオカメラの説明書をご覧ください。

● AVCHDカムコーダーから映像を 取り込むには、[編集]の[メディア ルーム]をクリックします。

[メディアの読み込み]をクリックします。

 表示されるメニューから [メディ アファイルの読み込み] をクリック します。

 【ファイルを開く】ダイアログボ ックスが表示されます。【ファイルの 場所】で【PC】をクリックします。

●AVCHDカムコーダーはパソコン にドライブとして認識されます。[デ バイスとドライブ]に表示される AVCHDカムコーダーのアイコンを ダブルクリックします。

● AVCHDカムコーダーのフォルダ ーが開きます。[AVCHD] をダブル クリックします。

[AVCHD]フォルダーが開きます。[BDMV] をダブルクリックします。

メモ [取り込み] ボタンをクリックして、 表示される [取り込み] 画面から、 AVCHDカムコーダーのシーン (タ イトル) ごとに取り込む方法もあり ます。詳しくは、52ページの [メモ] をお読みください。









[BDMV] フォルダーが開きます。
 [STREAM] をダブルクリックします。

● AVCHDカムコーダーで撮影した 映像が動画ファイルとして表示され ます。[Ctrl] + [A] キーを押すと、 すべての映像を選択できます。必要 なファイルを選択するには、[Ctrl] キーを押しながら各ファイルをクリ ックします。

10 [開く] をクリックします。

[メディアルーム]のライブラリ
 にビデオクリップとして取り込まれます。







メモー

ファイルの選択時に [シーンの検出] をクリックすると、 映像を分析してシーンごとに分割されます。分割された シーンから必要なものだけをクリックして [開く] をク リックすると、ファイルのなかのそのシーンの部分だけ がビデオクリップとして取り込まれます。不要なシーン を取り込み時点でカットできるので、ビデオを編集する ときに便利です。



## DVDディスクやAVCHDからの映像の取り込み

DVDディスクの映像を取り込むには、パソコンのDVDドライブにDVDディスクをセットします。 なお、著作権保護機能が搭載された市販のDVDディスクなどからは映像を取り込むことはでき ません。また、取り込めてもそれらの映像を使用した作品は家庭で楽しむ範囲に限られます。

● DVDディスクから映像を取り込むには [取り込み] をクリックします。

2 [取り込み] 画面が表示されます。 [外部または光学デバイスから取り 込み] をクリックします。

● DVDディスクの内容が表示されます。ディスクの映像すべてを取り込むには[ムービー]にチェックを入れます。複数のタイトルから必要なタイトルのみを取り込むには各[タイトル]にチェックを入れます。

#### 注意

取り込み元の内容が表示されない場合は、画面右下の[ドライブ]ボタンをクリックして、取り込むドライブを指定してください。



 (録画)をクリックします。取り込みが終了すると、「取り込んだファイル名」ダイアログボックスが表示されます。ファイル名を入力して [OK]をクリックします。

・ 映像がビデオクリップとして [取り込み済みコンテンツ] に表示されます。また、[メディアルーム] のライブラリにも自動でビデオクリップとして表示されます。







### Webカメラからの映像の取り込み

PowerDirectorではWebカメラを使って映像や音声を取り込むことができます。Webカメラを パソコンに接続します。また、ノートパソコンなどに搭載されているカメラ機能を使って映像や 音声を取り込むこともできます。

Webカメラから映像を取り込む
 には [取り込み] をクリックします。

② [取り込み] 画面が表示されます。
 [Webカメラから取り込み] をクリックします。

 ③ [録画] をクリックします。録画 が終われば、もう一度赤いボタンを クリックします。

録画が終了して、[取り込み済みコン テンツ] にビデオが取り込まれます。

	ファイル	編集	表示	再生	G	r ?	16:	
1	1 取り込み			編集				
		2. 1	2		Ŷ		Ę	
	10							
取り込み	の基本設定	ŧ						
同時	間制限			00:	00:00			
ש 🗍	イズ制限			000	0 MB		ſ	

## その他の映像の取り込み

PowerDirectorでは、その他にテレビの映像を取り込んだり、音声や音楽CDの曲を取り込んだりすることができます。テレビの映像を取り込むにはパソコンにテレビチューナー機能が搭載されているか、別売りのテレビチューナーボードが必要になります。

テレビの映像を取り込むには [取り込み] をクリックします。

アナログテレビチューナーの場合は左側の[テレビ信号の取り込み]を、 デジタルテレビチューナーの場合は 右側の[デジタルテレビ信号の取り込み]をクリックします。

③ [∧] や [∨] をクリックしてチャンネルを合わせます。

④ [録画]をクリックします。取り込みが終了すると、[取り込んだファイル名]ダイアログボックスが表示されます。ファイル名を入力して[OK]をクリックします。

●映像がビデオクリップとして [取 り込み済みコンテンツ] に表示され ます。また、[メディアルーム] のラ イブラリにも自動でビデオクリップ として表示されます。

音楽CDから曲を取り込むには、 [CDから取り込み]をクリックします。曲の取り込み方法は、172ページをお読みください。



#### 注意 著作権保護がかけられているテレビ番組の 映像を取り込むことはできません。



# クイックプロジェクト

[クイックプロジェクト]は、あらかじめビデオクリップやエフェクト、パーティクルが配置され 編集されたテンプレートです。このテンプレートにお手持ちのビデオやミュージックファイルを 挿入すると、簡単に見栄えのいいビデオができあがります。

### クイックプロジェクトの表示

 [クイックプロジェクト]を使用 するには、[プラグイン]をクリック します。

2表示されるメニューから [クイッ クプロジェクト] をクリックします。

[クイックプロジェクト]をはじめて使用するときに、[クイックプロジェクト]ウィンドウが表示されます。

次回からこのウィンドウを表示させないようにするには、[次回からこのメッセージを表示しない]にチェックを入れます。

⑤ [閉じる] をクリックします。

○
 ◆ 動画・画像・音楽
 ◇
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○
 ○



●メディアライブラリーにテンプレートが表示されます。テンプレートには「スポーツ」や「Adventure」、 「Anniversary」などのスポーツや旅行、結婚式などをテーマにしたものがあります。

各テンプレートは、ビデオの始めに 使用する「オープニング (Opening)」 とビデオの中程で使用する「中間 (Middle)」、終わりに使用する「エ ンディング (Ending)」があります。



まずは、どんなテンプレートがあるかを確認してみましょう。テンプレートをクリックします。

[再生] をクリックして、テンプ
 レートのビデオを見ます。



### クイックプロジェクトを使用する

使用するテンプレートが決定した
 ら、テンプレートをタイムラインに
 ドラッグします。

アンプレートを構成しているビデオクリップやエフェクトなどが、タイムラインに配置されます。

#### メモ

テンプレートのミュージックはプレ ビューの際に参考として再生されま すが、テンプレートをタイムライン に配置してもミュージックはクリッ プとして配置されません。お好みの BGMを配置してお使いください。

③お手持ちのビデオクリップやミュ ージッククリップを表示するために [クイックプロジェクト]の[V]を クリックします。

④ [動画・画像・音楽] をクリック します。





●メディアライブラリーに [動画・ 画像・音楽] が表示されます。

● タイムラインに配置されたクリッ プには、「1」や「2」などの番号が 表示されるクリップがあります。こ れらの番号クリップにお手持ちのビ デオクリップをドラッグします。

-注意—

適用したビデオクリップを他のビデ オクリップに変更するには、メニュ ーバーにある[元に戻す]をクリッ クしてから、他のビデオクリップを 番号クリップにドラッグします。

予番号クリップがビデオクリップに
 置き換えられます。





メモ 同じ番号クリップには、同じビデオ クリップを配置します。

⑤ [再生] をクリックして、編集したビデオの内容を確認します。

 ●同様にしてテンプレートの「中間 (Middle)」や「エンディング(Ending)」 をタイムラインに配置してビデオを 編集します。



58

### クイックプロジェクトをダウンロードする

[DirectorZone] (P.217参照) には、 クイックプロジェクトのテンプレー トが多数用意されています。 これらのテンプレートをダウンロー ドして使用することができます。

● テンプレートをダウンロードする には、[テンプレートのダウンロード] をクリックします。

Webブラウザーが起動して、 DirectorZoneのページが表示され ます。

③ テンプレートのジャンルを選択します。

④ テンプレートを選び、[ダウンロ −ド] をクリックします。

このテンプレートの使い方について]ダイアログボックスが表示されたら、[ダウンロード]をクリックします。

ポップアップメニューが表示されたら、[保存]をクリックします。

ダウンロードしたファイルをダブ ルクリックします。

メモ [DirectorZone] からダウンロード するには、まず [DirectorZone] に登録しておく必要があります。 [DirectorZone] に登録するには、 217ページをお読みください。







メモ [保存] をクリックすると、デフォ ルトでは [ダウンロード] フォルダ ーに保存されます。





# アクションカメラセンター

[アクションカメラセンター]は、アクションカメラで撮影した映像の歪みや光量、手振れを補正 する機能です。アクションカメラは臨場感溢れるビデオを撮影できますが、ビデオカメラに劣る 部分もあります。それらを補正することで、さらに素晴らしいビデオに仕上がります。

### [アクションカメラセンター] を開く

[アクションカメラセンター]を
 使用するには、メディアライブラリーにビデオを取り込んで、取り込ん
 だビデオクリップを選択します。

2 [プラグイン] をクリックします。

表示されるメニューから [アクションカメラセンター] をクリックします。

- メモ -

対応しているアクションカメラにつ いては、オンラインヘルプをご覧く ださい。



### 映像の自動補正

 [アクションカメラセンター] ウ ィンドウが表示されます。

2 映像を補正するには [補正] をク リックします。

●映像の歪みを補正するには [レンズ補正] にチェックを入れて、[▶] をクリックします。

④ 設定画面が表示されます。

 ⑤ [メーカー] の [▼] をクリック します。





⑦ [モデル] の [▼] をクリックします。

③表示されるメニューから、撮影したアクションカメラの機種名を選択します。

9アクションカメラの機種に最適な
補正が自動で行われます。

 使用したアクションカメラ名が見 つからなかったときは、[レンズプロ ファイルのダウンロード]をクリッ クします。

Webブラウザーが起動して、 [DirectorZone]のページが表示されます。お使いのアクションカメラの[ダウンロード]をクリックします。

② [このテンプレートの使い方について] ダイアログボックスが表示されます。[ダウンロード] をクリックします。









Webブラウザーにメッセージが 表示されるので、[保存]をクリック します。



メモ

[DirectorZone] からダウンロード するには、まず [DirectorZone] に登録しておく必要があります。 [DirectorZone] に登録するには、 217ページをお読みください。



5



[開く] ダイアログボックスが表示されます。ダウンロードしたファイルを選択します。

16 [開く] をクリックします。



 インストールの確認ダイアログボックスが表示されます。[OK]を クリックします。
 読み込んだレンズプロファイルは、 [メーカー]と[モデル]欄に表示されます。



### 映像の手動補正

● レンズ補正は、手動で調整できます。歪みを調整するには、[魚眼歪み]のスライダーをドラッグします。
 右にドラッグすると、丸い歪みがなだらかになります。

2 [周辺光量]のスライダーをドラ ッグすると、周りの光量を補正でき ます。



⑤ [周辺光量中心点]のスライダ ーをドラッグすると、周りの光量の 適用部分を調整できます。左にドラ ッグすると、中央に向かって大きく なり、右にドラッグすると、端に向 かって小さくなります。



### 手ぶれ補正

アクションカメラを三脚を使わずに 撮影した場合は、[手ぶれ補正]を かけるとブレが補正されます。

 手ぶれを補正するには [ビデオス タビライザー] にチェックを入れて
 をクリックします。

2 設定画面が表示されます。

(強度)のスライダーをドラッグ
 します。数値を大きくすると、手ぶ
 れ補正が強くなります。

④ [回転手ぶれ補正] にチェックを 入れると、カメラが左右に回転する 映像を補正します。

● [拡張スタビライザー (手ぶれ補正)を使う] にチェックを入れると、 強力な手ぶれ補正が行われます。

注意





[拡張スタビライザー(手ぶれ補正)を使う]を有効にしてメイン画面でプレビューするには 高いマシンパワーを必要とします。なめらかにプレビューできない場合は、[プレビュー画面 /ディスプレイオプションの設定(→P.26)]で[ノンリアルタイムプレビュー]にします。

### ホワイトバランスの補正

① ホワイトバランスを補正するには
 [ホワイトバランス] にチェックを入れて
 れて [▶] をクリックします。



2 設定画面が表示されます。

④ 色味を調整するには、〔色温度〕 にチェックを入れてスライダーをドラ ッグします。数値を大きくすると暖 色に、小さくすると寒色になります。

 ④ 色かぶりを調整するには、「色かぶり」のスライダーをドラッグして 調整します。

 
 ら 白味を調整するには、「ホワイト キャリブレーション」にチェックを 入れます。

6 [修正] をクリックします。

「ホワイトキャリブレーション」
 ダイアログボックスが表示されます。

③ スライダーをドラッグして、映像の本来白色の部分を表示します。

●本来白色の部分をクリックします。白味が修正された映像が右画面に表示されます。

10 [OK] をクリックします。

[アクションカメラセンター] ウ
 ィンドウで、[OK] をクリックします。







### カラープリセット

[カラープリセット] では、CyberLink ColorDirectorのカラープリセット をビデオクリップに適用できます。

 カラープリセットを適用するには
 [カラープリセット] にチェックを入
 れて
 [▶] をクリックします。

2 設定画面が表示されます。

XE-

3表示されるカラープリセットをク リックすると、映像に適用されます。 2

60s ホーム ム...

\*

-

80s ファブ

カラープリセットの適用を取り消す には、[カラープリセット]のチェッ クを外します。

④ [OK] をクリックします。
 調整したビデオクリップがタイムラインに配置されます。



🔀 アクション カメラ センター 📔 GOPR0006.MP4



#### メモ

[CyberLink ColorDirectorで編集] をクリックすると、CyberLink Color Directorをお持ちの場合は、CyberLink ColorDirectorが起動して、さらに 高度な色補正ができます。



### リピート再生

[リピート再生] は、クリップの指定 した範囲を繰り返し再生します。繰 り返す映像をカットしていくつも並 べて編集する手間が省け、効率よく 作業できます。

[エフェクト] をクリックします。

[リピート再生と速度]の [▶]
 をクリックします。

● 設定画面が表示されます。繰り返し再生するクリップの先頭にスライダーをドラッグします。

④ [タイムシフトの作成] をクリックします。

タイムシフトを設定する範囲がオレンジの枠で表示されます。

「リピート再生と逆再生の適用」 にチェックを入れます。

3 繰り返す回数を [リピート回数] の数値に入力します。

● [再生] をクリックして、効果を 確認します。











● [逆再生エフェクトの追加] にチェックを入れると、設定した範囲の クリップが再生→逆再生→再生の順 に再生されます。

 [OK] をクリックして、効果を 適用します。

- **メモ** タイムシフトはビデオクリップに複 数設定でき、各タイムシフトに異な る設定を適用できます。



### ビデオの再生速度を調整する

ビデオの再生速度を調整できます。 部分的に速度を速めたり、スローモ ーションに設定できます。

 [エフェクト] タブで、スライダ ーを下にドラッグします。

**2** 再生速度の設定画面が表示されます。

 再生速度を調整する位置にスラ イダーをドラッグします。

④ [タイムシフトの作成] をクリックします。

タイムシフトを設定する範囲がオレンジの枠で表示されます。

 オレンジの枠の端にマウスポイン ターを移動して、枠をドラッグする とタイムシフトの範囲を調整できま す。

「速度エフェクトの適用」にチェックを入れます。

③ [所要時間] に作成したタイムシ フトの再生時間が表示されます。数値入力で再生速度を調整するには、[所要時間]の[時:分:秒:コマ]の数値をクリックして、時間を入力します。決まった再生時間に調整する場合に便利です。







9 再生速度は[可変速]のスライ ダーをドラッグしても調整できます。

●速度エフェクトで再生時間を設定 すると、設定した速度に瞬時に切り 替わります。徐々に設定速度に移行 するには [イーズイン] に、徐々に 標準速度に移行するには [イーズア ウト] にチェックを入れます。



[再生] をクリックしてビデオの
 再生速度を確認します。

② [OK] をクリックすると、再生速度が適用されます。



#### メモ

ひとつのクリップに再生速度とリピート再生を設定 した場合、どの再生時に設定した再生速度を適用す るかを指定できます。

たとえば、ある範囲を3倍速で再生する設定にして、 その範囲を2回リピート再生する設定にした場合、最 初の再生を3倍速にするには[エフェクト適用先]の ▼をクリックして[最初に再生]を選択します。2回

目は標準速度で再生されます。 1回目の再生を標準速度で、2回目の再生を3倍速に するには、「最後に再生」を選択します。



### ストップモーション

[ストップモーション] は、指定した 映像を設定した時間だけ一時停止に します。

[エフェクト] をクリックします。

② [ストップモーション] の▶をク リックします。

● 設定画面が表示されます。一時 停止にする映像にスライダーをドラ ッグします。

【ストップモーションの追加】を
 クリックします。

・ 映像が一時停止する位置にオレンジのマークが表示されます。

 ④ [所要時間] の数値に、一時停止する時間を入力します。数値は[時: 分:秒: コマ] です。

一時停止した映像の一部を拡大 表示するときは[ズームエフェクト の適用]にチェックを入れます。

3 サムネイル映像が表示されます。 表示された枠の四角いポインター で、表示範囲や表示位置の調整を行 います。

● [再生] をクリックして、効果を 確認します。









ストップモーションの設定を解除
 するには、一時停止のマークをクリックします。

(選択したストップモーションまたはタイムシフトの削除)をクリックします。



② 設定ができたら [OK] をクリックします。

->-

[リピート再生]を設定している範 囲にストップモーションを適用した 場合、どの再生時にストップモーシ ョンを適用するかを設定できます。 [エフェクト適用先]で[最初に再生] を選択すると、繰り返し再生する最 初の回に適用されます。[最後に再 生]を選択すると、繰り返し再生の 最後の回で適用されます。



### アクションカメラーセンターで再編集

 [アクションカメラセンター] で 設定した内容を再編集するには、ビ デオクリップを選択します。

2 [アクションカメラセンター] を クリックします。

 [アクションカメラセンター] ウ ィンドウが表示されます。ここで再 編集を行います。





# スクリーンレコーダー

[スクリーンレコーダー] はパソコンの画面を録画する機能です。パソコンやアプリの操作を録 画して、ナレーションを付けたりして動画マニュアルなどの作成ができます。

● [スクリーンレコーダー]を使用 するには、[プラグイン]をクリック します。

表示されるメニューから [スクリ
 ーンレコーダー] をクリックします。

 【スクリーンレコーダー】ウィン ドウが表示されます。

④ 作成するビデオの縦横比に合わせて [16:9] か [4:3] にチェックを入れます。

 「マウスクリック」は、録画した 画面でマウスをクリックしたときに クリックした場所を色で表示する機 能です。色のボックスをクリックし ます。

● [色の選択] ダイアログボックス が表示されます。ここから選択する 色をクリックします。色を表示しな い場合は左上のマークを選びます。

ビデオの取り込み範囲を選択します。パソコンの画面全体を録画するには、「全画面」をクリックします。

 記動したアプリ画面だけを録画 するには、[アプリ画面に合わせる]
 をクリックします。










● 画面のサイズを自分で調整する して録画するには、[カスタム]をク リックします。
 録画する範囲をマウスでドラッグします。



砂録画の準備が整ったら、[記録
 (REC)] をクリックします。



デスクトップ画面にカウントダウンの数字が表示されます。スクリーンレコーダーでは、[記録]をクリックしてから3秒後に録画が開始されます。



 
 ・ 録画を終了するには [F10] キ ーを押します。一時中止するには、

 (F9] キーを押します。録画を再開 するにはもう一度 [F9] キーを押し ます。

 録画したデスクトップやアプリ画 面はビデオファイルとして保存され
 て、メディアルームに表示されます。



# マルチカムデザイナー

[マルチカムデザイナー] は同時に撮影した複数のシーンを同期させます。たとえば人が走って いる姿を正面や横、後ろから撮影して、正面からの映像を横からや後ろからに切り替えて編集で きます。ひとつのシーンをいろいろな角度から観られるビデオが編集できます。

#### 映像の取り込み

 [マルチカムデザイナー]を使用 するには[編集]をクリックします。

2 [プラグイン] をクリックします。

3表示されるメニューから マルチ カムデザイナー]をクリックします。

(開く) ダイアログボックスが表示されます。マルチカムデザイナーで使用するファイルを選択します。

⑤ [開く] をクリックします。

メモ
 ここではカメレオンのおもちゃがコ
 ミカルに歩く姿を前からと横から、
 上からの3方向から撮影したビデオ
 ファイルで説明します。

「マルチカムデザイナー」ウィンドウが表示されます。取り込まれたファイルは、「カメラ1」「カメラ2」「カメラ3」「カメラ4」の各トラックに配置されます。









### 映像の同期

●ビデオクリップが同じシーンで重なるように同期をとります。
 [同期]の▼をクリックします。

2 表示されるメニューから、どの方法で同期をとるかを選
択します。

[**手動]**:各カメラトラックのビデオクリップをドラッグして手動で 開始位置を調整します。

[タイムコード]:DVカメラやHDVカメラから取り込んだタイムコード情報が付随したビデオクリップを同期する場合に選択します。

[ファイル作成時間]:ファイルに記録されている作成日時で同期 します。

[音声の分析]: 各ビデオクリップの音声を分析して同期します。

[クリップ上のマーカー]:各カメラのビデオクリップを選択して 再生し、ビデオクリップを右クリックして表示されるメニューか ら[マーカーの設定]を選択してマーカーを付け、そのマーカー 位置で同期します。

3 [適用] をクリックします。ここでは、[音声の分析] を選択しています。

ビデオクリップが同期して配置されます。

 ⑤ [音声元] では、どのビデオクリ ップの音声を使用するかを選択しま す。▼をクリックして、表示される メニューから音声として使用するト ラックをクリックします。



メモ

[音声元] は、ビデオトラックの音声を使用せずに、ミュージックファイルを使用す ることができます。[音声の読み込み] をクリックして、表示されるメニューからミ ュージックファイルのある場所を選択してミュージックファイルを選びます。読み 込んだミュージックファイルは一番下のミュージックトラックに表示されます。[音 声元] から [読み込んだ音声] を選択すると、作成するビデオの音声に設定されます。



### マルチカムで録画

 録画を開始する位置にタイムラ インスライダーをドラッグします。

ビデオの開始時に使用する映像のカメラトラックの映像をクリックします。

3 [録画] をクリックします。



④ 映像を切り替えたい位置でビデ オウィンドウをクリックします。

メモ
 キーボードの[1][2][3][4] キ
 ーを押すと、各カメラの映像に切り
 替わります。



⑤次に映像を切り替えたい位置で ビデオウィンドウをクリックします。



● 録画を終える位置で[停止]を クリックします。

カメラが切り替わったビデオが作成されます。

8 [OK] をクリックします。



● [フル機能エディター] 画面に戻ります。[マルチカムデザイナー] で録画した映像が、ビデオクリップとしてビデオトラックに配置されます。



- **メモ** タイムラインに配置されたビデオク リップは編集することができます。

## マルチカムデザイナーで録画したビデオを再編集する

 【マルチカムデザイナー】で録画 したビデオクリップは、再編集する ことができます。録画したビデオク リップをクリックします。

マルチカムデザイナー]が表示されない場合は、[右へスクロール]
 をクリックします。

③ [マルチカムデザイナー] をクリ ックします。







「マルチカムデザイナー」ウィンドウが表示されます。ここで再編集が行えます。



### カメラの切り替え

ビデオの途中で他のカメラに切り
 替えるには、切り替えたい位置にタ
 イムラインスライダーをドラッグします。

2 [分割] をクリックします。ここでは [カメラ1] の映像を分割します。



ビデオが分割されます。分割したビデオクリップを右クリックします。

④表示されるメニューから、切り替 えるカメラをクリックします。ここ では [カメラ2] を選択します。

● 映像が [カメラ2] に変更されます。





メモ

カメラの映像を他のカメラの映像に切 り替えるには、ビデオクリップを右ク リックして、表示されるメニューから 切り替えたいカメラを選択します。ビ デオクリップが他のカメラの映像に置 き換わります。



## テーマデザイナー

テーマデザイナーでは、PowerDirectorに用意されたテンプレートを使って、素早く見栄えのい いビデオを編集でき、映像や画像を効果的に切り替えるビデオが作成できます。テンプレートに はFacebookの画面イメージや旅行、思い出などをイメージしたものが用意されています。

### テーマの選択

[テーマデザイナー]を使用する
 には、[編集]をクリックします。

2 [プラグイン] をクリックします。

③表示されるメニューから [テーマ デザイナー] をクリックします。

④ [テーマテンプレート/シーケンス(順序)の追加]ウィンドウが表示されます。たくさんのテーマが用意されているので、いずれかのテーマにチェックを入れて、左端の▶をクリックします。

ここでは [ピクチャーフレーム] を 使用して説明します。

 テーマが選択されます。オープ ニング用のテンプレートや中間のテ ンプレート、終わりのテンプレート などが表示されます。これらのテン プレートひとつひとつを[シーケン ス]と呼びます。

❻ テーマの内容を確認するには各 シーケンスをクリックして [再生] をクリックします。

不要なシーケンスは、右上のチェックをクリックして未使用にします。









## ビデオクリップの配置

 [テーマデザイナー] ウィンドウ が表示されます。シーケンスエリア にテーマテンプレートのシーケンス が表示されます。

2オープニングのシーケンスをクリ ックします。

[メディア]をクリックします。

×モ [メディアルーム] に取り込んでい ないビデオや写真を使用するには、 [メディアの読み込み] をクリック して、表示される [ファイルを開く] ダイアログボックスからビデオや画 像ファイルを選択します。



【メディアルーム】にあるライブ
 ラリのクリップが表示されます。ビデオや画像クリップをシーケンスス
 ロットにドラッグします。

⑤シーケンスにクリップが適用されます。

同様にして他のビデオや画像クリッ プをシーケンススロットにドラッグ します。







● 2番目のシーケンスをクリックします。

同様にしてビデオや画像クリップ
 をシーケンススロットにドラッグします。

3番目のシーケンス以降も同様にし てビデオや画像クリップをドラッグ して、すべてのシーケンスにクリッ プを配置します。



### 編集

 ビデオクリップの再生時間を調整 するには、[ビデオクリップのトリミング]をクリックします。



2 [トリミング] ウィンドウが表示 されます。ビデオの先頭をトリミン グするには開始位置スライダーを右 ヘドラッグします。

ビデオの終わりをトリミングする
 には終了位置スライダーを左へドラ
 ッグします。



④ビデオがトリミングされます。

[OK] をクリックします。



●シーケンスに [このメディアクリップに拡大を適用] アイコンが表示されている場合、アイコンをクリックすると、クリップの映像を拡大表示して再生できます。



ビデオクリップにエフェクトをかけるには、[エフェクト]をクリックします。

適用するエフェクトを選択します。

ジビデオクリップにドラッグします。



## 消音とBGM

テーマテンプレートにはBGMが
 用意されているものもあります。
 BGMを聴きやすくするためにビデオ
 クリップの音声を無音にすることが
 できます。ビデオクリップの[ミュート] をクリックします。



②テーマテンプレートに設定されて いるBGMを調整するには、[BGM] の▼をクリックします。

メニューが表示されます。
 「デフォルト]:テンプレートに設定されているBGMが流れます。
 「読み込み]:ハードディスクに保存されているミュージックファイルを選択してBGMに使用します。
 「音楽なし]:テンプレートに設定されたBGMをキャンセルします。

[基本設定]:テンプレートのBGMの詳 細を設定します。

④ [基本設定] をクリックすると、[音楽の基本設定] ウィンドウが表示されます。

●両端にある開始位置スライダー や終了位置スライダーをドラッグして、BGMのトリミングができます。

6 音量レベルを調整できます。

♥ビデオクリップの音量(動画)と BGMの音量(音楽)を調整できます。

③ [OK] をクリックして、調整を 適用します。





## タイトルと背景画、トランジション

テンプレートのオープニングやエンドシーケンスには、タイトルを表示できます。タイトルを挿入できるシーケンスをクリックします。

2 [タイトルの設定]の[テキスト]
 ボックスがアクティブになります。
 [マイタイトル]をドラッグします。



3 タイトルを入力します。

④ タイトルが適用されます。



**メモ** テキスト2などに「テキストを追加」 の不要な文字が入っている場合は、 ドラッグして [Delete] キーを押し て削除します。

● シーケンスの背景画を変更する には、シーケンスをクリックして [背 景]の[+]をクリックします。表 示されるダイアログボックスで、使 用する画像ファイルを選択します。

●テンプレートに設定されたビデオ とビデオの切り替わり効果のトラン ジションを変更するには、シーケン スをクリックして [トランジション の設定]の [+]をクリックします。 表示される [トランジションの設定] ウィンドウで、トランジションを選 択します。



## テーマデザイナーの適用と再編集

設定が終われば、[OK] をクリックします。



[フル機能エディター] 画面が表示され、テーマデザイナーで作成したビデオはひとつのビデオクリップとしてタイムラインに配置されます。

 [再生] をクリックして、できあ がりを確認します。

④ 作成したビデオクリップはそのま までは再編集できません。テーマデ ザイナーで作成したビデオを再編集 するには、ビデオクリップを選択し て [テーマデザイナー] をクリック します。

ビデオを編集していた場合リセットされるとのメッセージが表示されたら、[はい]をクリックします。

 [テーマデザイナー] ウィンドウ が表示されます。ここでテーマデザ イナーで作成したビデオの再編集が できます。









## ビデオの基本編集

ビデオカメラから取り込んだ映像やパソコンから取り込んだ動画や画像、ミュージックファイルは、メディアクリップとして [メディアルーム] の [ライブラリ] に表示されます。 これらのメディ アクリップをタイムラインに配置してビデオを編集します。

## タイムライン

ビデオを編集するには、[編集]をクリックします。

② [メディアルーム] をクリックします。

③ 取り込んだメディアクリップが [ライブラリ]に表示されます。

[フル機能エディター]では標準 でタイムラインが表示されます。タ イムラインは時間軸で表示され、ビ デオや画像クリップを並べてビデオ を編集します。各クリップがアイコ ンで表示されるので、クリップの再 生時間やビデオの構成がわかりやす くなります。なお、ストーリーボー ドでビデオ編集を行うこともできま す。詳しくは100ページをお読みく ださい。

編集 再生 🗏 🕼 🛷 🗇 📼 🗸 🔅 新規プロジェクト (タイトルなし)\* 2 取り込み (1)編集 ディスク作成 **3**\* 動画·画像·音楽 🎞 🖂 🎜 🏭 🛛 ୨イプラリ-\*\* W [] 00089.MTS  $\triangleright \Box \triangleleft \blacksquare \triangleright \exists$ 4 ここをクリックするか、選択したクリップを選択したトラックにドラッグします。 L 0 🗆 # 1. 🗔 🗹 🙃 1. < 🗹 🔂 *fx* ⊠ ⊖ 2. 📰 🗹 🔓 2. ≮ 🗹 🔓 Т ⊠ Ә 0 ⊠ 6 ∬ ⊠ &

タイムラインにはビデオや画像クリップ
 を配置するトラックがあります。

[ビデオトラック]:ビデオクリップを配置しま す。標準で[ビデオトラック1] と[ビデオトラ ック2]の2本が表示されています。

[エフェクトトラック]:ビデオに特殊効果をかけるエフェクトクリップを配置します。

[タイトルトラック]:タイトルなどのタイトルク リップを配置します。

[ボイストラック]:ナレーションなどの音声ク リップを配置します。

[ミュージックトラック]:BGMなどで使用する ミュージッククリップを配置します。



### メディアの表示

● [メディアルーム] のライブラリ
 は、標準で [動画・画像・音楽] に
 設定されていて、動画と画像、音楽
 クリップが表示されます。

2 [画像] や [音楽] をクリックします。

③ ライブラリには画像や音楽クリッ プが非表示になり、ビデオクリップ のみが表示されます。動画だけをタ イムラインに並べたいときなどに選 択すると、たくさんのメディアクリ ップから選択しやすくなります。

※もう一度 [画像] や [音声] をクリックす ると、画像クリップや音声クリップが表示 されます。





#### 作成するビデオに必要なクリップをまとめる

作成するビデオで使用するメディア クリップだけをタグにまとめること ができます。

 [エクスプローラービューの表示 /非表示]をクリックします。

2 [新規タグの追加] をクリックします。

3 作成された [新規タグ] をクリッ クしてタグの名前を入力します。

メディアクリップをタグにドラッ
 グします。

 [エクスプローラービューの表示 /非表示]をクリックします。





3 タグに登録したクリップだけが表示されます。

**メモ** タグを削除してもタグに登録したク リップは削除されずに、[メディア ルーム] に表示されます。

### メディアクリップの配置

メディアクリップをタイムライン にドラッグします。ここではビデオ クリップをビデオトラックにドラッ グします。







タイムラインのビデオトラックに ビデオクリップが配置されます。

トラックの一番上にはタイムラインルーラーがあります。メモリ上の数値は[時:分:秒:コマ]を表示します。

④タイムラインルーラーの時間間隔 を広くするには ⊕(拡大)を、狭く するには ⊖(縮小)をクリックします。

ここでは [拡大] をクリックしたので時間間隔が広がり、ビデオクリップの表示サイズが大きくなります。

同様にして [メディアルーム] のビ デオクリップをビデオトラックにド ラッグします。





#### メモー

ビデオクリップをタイムラインヘドラッグするとメッセー ジが表示される場合があります。これは、撮影した動画の フレームレートと編集しているタイムラインのフレームレ ートが異なるためです。タイムラインのフレームレートの 基本設定は [30FPS (29.97FPS)] です。動画のフレーム レートはカメラ撮影時の設定によります。

タイムラインの設定フレームレート数より少なければ、フ レームが補間され、多ければ間引かれます。動画とタイム ラインのフレームレートはできるだけ統一します。

タイムラインのフレームレートを変更するには、メニュー バーの [基本設定] をクリックして、表示される [基本設定] ウィンドウで行います。

[全般] の [タイムラインフレームレート] の▼をクリック して、表示されるメニューから選択します。主に使用する ビデオクリップのフレームレートに設定しましょう。

タイムラインのフレーム	レートが一致しません		
作業領域に追加され) ームレート (29.97 F ームレートを変更する	たクリップのフレーム レート (240.00 FP iP5) と一致しません。 これにより、動画 か、プロジェクトと同じフレーム レートのク	S) は、 [金般] で設定されたご のスムーズネスが落ちる場合が リップのみを使用してください。	プロジェクトのタイムライン あります。プロジェクトの)
✓ 91451>07レー	・ムレートが一致しない場合、確認メッセ	ージを表示する	
		OK	キャンセル
ŧ			
2 28	7790-545:		
を 全線 取り込み 声(**	アプカージョン: 元に同下部章 (最大):	B#JT>PA:	
を 全般 取り込み 間間 DirectorZone	アプガージョン: 元に東京部歌 (最大): 	■用デオンネル: * 250月 250月	-F840-7-
定 金段 取り込み 編記 Director2one 編集	アプリケーション: 元に見ず詰載 (最大): ため ***********************************	前用デオンキル: ステレオ ドログフルーム タイムコ (FD)	-Fを使う:
を 全校 旅行33.57 確認 DirectorZone 減度 フパル	アプリケーション: 元に見て記載(後大): マイ ビイムラインフレームレート: 30FPS (NTSC) 24FP3 (Palm)	田原ナナンネル: スタレオ FOJブ フィーム やイムコ ほり	▼ -行を使う: ▼
定 金校 間かりふみ 編載 DirectorZone 編集 ファイル 表示	アジゲーション: 実に常可能像(格大): 本 でたらつ フルーム レート: 30 FPS (M3C) 34 FPS (PAL) 35 FPS (PAL)	田戸ナンネル: ネ ステリオ ドロップ フーム タイムコ はい	▼ -fを使): ▼
を 金校 取つ込み 構成 DirectorZone 構成 フバル 素示 ルード3万 アウヤシーション	7799-505 RERYIE (MA): ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	▼ -行使: ▼
を 部分込み 構造 Director2one 構成 ファイル 表示 ハーや27 アウセラ・ランシ プロシロケ	アプカ・シル: スム素可能 (様大): ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	■典チナンネル: スチンズ ドロップ スーム 9イムコ (注い 27イル)	▼ -作を使う: ▼
を 金校 客の込み 福祉 Director/20xe 編集 ファイル 表示 パードウェア アウセラメーション プロジェウト 出力	77ウホージム: 丸に高平田田 (根内): 本 2015年30月、山上ー十 3019年(1155) 3079年(1155) 5079年(1155) 5079年(1155) 3079年(1155) 30795(1155) 30	田形オンキル: ス別ルズ 「DS/ブスーム 9イムコ フィイル) フィイル)	マ -Fを使う: マ
ま 素白 取り込み 構造 Director220me 場合 フイル 素示 パードウムアフかセスーション プロシスクロ 大してシスク アレクスーション 大してシスク 大してシスク たい した の たい たい たい たい たい たい たい たい たい たい	75%-52% xx8 millio (@x5): ** *********************************	■本F12年64 注意は TGJプラニムタイムゴ 国际 フイイム) 日	▼ -F登總分: ▼

CyberLink PowerDirector

#### メモ・

配置したビデオクリップのワンシーンを画像ファイルとして保存できます。プレビューウィンドウ の再生スライダーをドラッグして画像ファイルにしたいシーンを探します。[制止画として保存] ボタンをクリックして、表示される[取り込んだファイル名]ダイアログボックスでファイル名を 入力して[OK]をクリックします。プレビューウィンドウの使い方は26ページをお読みください。 ×

## プロジェクトの再利用

タイムラインには、編集したビデオ のプロジェクトを配置することもで きます。

表示するジャンルの [V] をクリックします。

2表示されるメニューから [マイプ ロジェクト] をクリックします。



3 ライブラリにプロジェクトファイ ルの一覧が表示されます。

④プロジェクトをタイムラインにド ラッグします。プロジェクトの内容 がタイムラインに配置されます。



 メモ
 プロジェクトに配置したビデオや画像、ミュージッククリップを他のクリップに置き換えたりすると、同じ 構成のビデオが作成できるなど、い

構成のビデオが作成できるなど、い ろいろな使い方ができます。

## タイムラインの調整

●ビデオクリップが画面のタイムラインからはみ出している場合は、スライダーを右にドラッグすると、隠れていたビデオクリップが表示されます。

2 すべてのメディアクリップを表示するには、[ムービー全体の表示]をクリックします。



#### ③ 画面の幅一杯にビデオクリップ全体が表示されます。

10 4	00;00;00;00	00;00;10;00	00;00;20;00	6	00;00;30;00	
1. 🗔 🗹 🔓	IMG_4094	00013	00023		-KieSuing/	-
1. <⊧ 🗹 🔓	IMG_4194	dente de la bildata. Alta en 10013	.00023		Kite Surfing	
<i>fx</i> ⊠ ⊖						
2. 🗔 🗹 🔓						
2. ≮ 🗹 🔓						
Τ ⊠ 습						
0 ☑ 6						
11 🖸 🖯						Ţ
● ●						►

編集

#### 移動

①ビデオクリップを移動するには、ビデオクリップを移動する位置までドラッグします。

2 既存クリップの上にドロップする場合、表示されるメニューから適用する項目を選択します。

[上書き]:元あるビデオクリップの上に上書きします。

[挿入]:挿入した位置以降のビデオクリップが後ろにずれます。

[挿入してすべてのクリップを移動する]:挿入した位置以降のすべてのトラックのクリップが後ろに移動します。 [クロスフェード]:前にあるビデオクリップとの間に自動で映像の切り替わり効果のトランジションが挿入されます。

		00;00;25;00	00;00;50;0		
1. 🛄 🗹 🔓	00003 Dr. Dr. Dr. Dr. D	00076			Î
1. ≮ 🗹 🔓		00076			
<i>f</i> x ⊠ ⊖			上書き	Ctrl+Drop	
2. 🛄 🗹 🔓		<b>1</b>	———— 挿入		
2. ≮ 🗹 🔓			挿入してすべてのクリップを移動する	Shift+Drop	
Τ⊠ ⊕			クロスフェード	Alt+Drop	

3ビデオクリップが移動します。

<b></b> 0 🖽 #	00;00;00;00	00;00;25;00	00;00;50;00	00;01;15;02
1. 🗔 🗹 🔓	00008 Kar Kar Kar Kar K	00047	00076	Î
1. ≮ 🗹 🔓		00047		

#### 削除

●ビデオクリップを削除するには、ビデオクリップを選択してキーボードの [Delete] キーを押すか、クリップ を右クリックして [削除] を選択します。

2表示されるメニューから適用する項目を選択します。

[削除して間隔はそのままにする]:ビデオクリップのみが削除され、その部分が空白になります。

[削除して間隔を詰める]:ビデオクリップが削除され、そのあとに配置されていたクリップが前に移動します。

[削除、間隔を詰めて、すべてのクリップを移動する]:削除するビデオクリップ以降にあるすべてのクリップが前に移動します。

	00;00;00;00	10;00;25;00		
1. 🗔 🗹 🔓		00047		
1. ≮ 🗹 🔓		.00047	削除して間隔はそのままにする	Shift+Del
<i>fx</i> ☑ 🖯			削除して間隔を詰める	Ctrl+Del
2. 📰 🗹 🔓			削除、間隔を詰めて、すべてのクリッフを移動する	Alt+Del

③ [削除して間隔を詰める] を選択した場合は、ビデオクリップが削除されてビデオクリップの間が詰められます。

	30;00;00	00;00;25;00	
1. 🗔 🗹 🔓		00076	Î
1. ≮ 🗹 🔓	00008	00076	
fr⊽A			

### 分割

 ビデオクリップを分割するには、 タイムラインスライダーを分割する 位置までドラッグします。

② [選択したクリップを分割] をク リックします。

 ビデオクリップが分割されます。
 分割したビデオクリップは、移動や 削除ができます。





### トラックサイズの調整

 トラックのたて幅を調整するには、調整するトラックのクリップが 配置されていない場所を右クリック します。

えま示されるメニューから [ビデオ トラックの高さを調整] をクリック します。

④ビデオトラックの高さが変更されます。[大]にしてビデオクリップの内容がよくわかるようにしたり、[小]にしてたくさんのトラックを表示したりして調整します。





#### トラックの追加

タイムラインには標準でビデオトラ ックが2本、ミュージックトラックが 1本表示されています。ビデオトラッ クとミュージックトラックは必要に 応じて増やすことができます。

 [タイムラインにビデオ/オーデ ィオトラックを追加]をクリックしま す。

	₩								
1. 🛄 🗹	6	00003		Var.	V.	Rose.	23x.	2005 N	1
1. ≮ 🗹	6	.00008	un dian.	interpret find	њ		-	****	 
fx 🗹	6								
2. 🛄 🗹	6								
2. ≮ 🗹	6								
T⊠	6								
Q ₽	6								
- 11 🖸	6								
•	- 0								

[トラックマネージャー] ウィン
 ドウが表示されます。[動画]の[追加]に、追加する数値を入力します。

3 [位置] の▼をクリックして、挿
 入する場所を選択します。

 ④同じように [音声]の [追加] に 追加する数値を入力し、[位置]の
 ▼をクリックして挿入する場所を選 択します。

5 [OK] をクリックします。

びデオトラックが追加されます。

[動画]の[追加]を[0]に設定し て[音声]の[追加]を[1]にす ると、オーディオトラックのみが追 加されます。追加したオーディオト ラックはミュージックトラックと同 様の機能なので、ミュージッククリ ップを配置することができます。





					2008	ins	Te Sa		and E		~
	*										
		. ₩		0;00 	untain		);10;00 LL.				0 بلندر
1. 📖	V	6	00003		$\mathbb{Q}_{\underline{\mathbb{P}}_{N}}$	Res.	Res.	$\mathbb{Q}_{\text{Dis}}$	$\mathbb{Q}_{\mathbb{Q}_{N}}$	Q.	12
1. ⊄€	V	6	00008	Read and a los	and Date.	laterije in die					1
fx	V	6									
2. 🛄	V	6									
2. ⊄	V	6								 	
3. 🛄	$\checkmark$	6									
3. ⊄€	V	6				6					
•	•	€	-								

メモー

### 画像クリップの配置

●画像クリップをタイムラインに配置するには、[メディアルーム]のライブラリから画像クリップをタイムラインにドラッグします。



② 画像クリップがタイムラインに配置されます。作成するビデオが16: 9の場合、[4:3]や[3:2]の画像には両端に黒縁が表示されます。 これを避けるには、画像のトリミングなどを行います。タイムラインの画像クリップをクリックします。

 ③ [選択した画像を切り抜き] をク リックします。 

 Image: 2904.Mo
 Imag

④ [画像の切り抜き] ウィンドウが 表示されます。ビデオの縦横比を [16:9] に設定している場合は、[縦 横比] で [16:9] にチェックを入 れます。

プレビューウィンドウの白い枠を
 ドラッグして、表示する範囲を設定
 します。

〇 [OK] をクリックします。作成 するビデオの縦横比にあった写真サ イズになります。



# コンテンツ解析ツール

[コンテンツ解析ツール]は、PowerDirectorがビデオクリップを自動解析して、映像のよい箇所と悪い箇所を分析し、悪い箇所を削除したり補正したりする機能です。これによりビデオクリップ全体が見栄えのいい映像になります。

解析するビデオクリップを右クリックします。

2 [コンテンツ解析ツールを使用して編集] をクリックします。

	<ul> <li>マルナカム テワイナー C編集…</li> <li>テーマ デザイナー C編集…</li> <li>コンテンツ解析 ツールを使用して編集…</li> <li>コンテンツ解析 ツールを使用して編集…</li> <li>元の 不透明レベルに戻す</li> <li>動画/画像の編集</li> <li>音声の編集</li> <li>ウリップの本ー フレームを編集</li> <li>クリップの属性</li> <li>表示名の変更…</li> <li>表示名をりセット</li> <li>画像の切り抜き…</li> <li>プロパティーの表示</li> </ul>
●●	

[コンテンツ解析ツール] ウィンドウ が表示されます。

3 ビデオクリップの映像の良い部 分が緑のマーカーで表示されます。

④ 映像の悪い部分は茶色のマーカ ーで表示されます。このビデオクリ ップでは手ぶれが発生していること がわかります。

● 悪い部分を補正するには、茶色のマーカー部分を右クリックします。



 ③表示されるメニューから [このセ グメントに補正を適用] をクリック します。

- **メモ** [シーン全体に補正を適用]を選択す ると、すべてのシーンが補正されます。



●手ぶれ補正を行う[自動補正 | 手ぶれ映像]ウィンドウが表示されて、 自動で補正が行われます。 [再生]をクリックして補正前と後の映像を見比べます。

3よければ [OK] をクリックします。



[コンテンツ解析ツール]ウィンドウに戻ります。[すべてのセグメントを自動補正]をクリックすると、同じ原因のセグメントが自動補正されます。

●手ぶれ部分などを補正ではなく、 ビデオから削除することもできます。 削除する映像部分を [Ctrl] キーを 押しながら選択します。

(1) [選択解除] をクリックします。

 ピデオから削除する部分が [選 択解除]の一覧に表示されます。

 ほべて選択(選択解除したコン テンツ以外)]をクリックします。

ぼデオで使用する部分が [選択]
 の一覧に表示されます。

しこれで、手ぶれ部分だけがトリミングされるビデオになります。
 [OK] をクリックします。





# ストーリーボード

ストーリーボードは、ビデオクリップのサムネイルを並べてビデオを編集します。どの順番にビ デオクリップを並べたかが視覚的にわかり、ビデオの構成を考えるときに役立ちます。ストーリー ボードで大まかな構成を練り、タイムラインで本格的にビデオ編集を行うといいでしょう。

ストーリーボードを表示するには、[ストーリーボードビュー]をクリックします。

ストーリーボードが表示されます。[メディアルーム]のライブラリからビデオクリップをドラッグします。





3ストーリーボードにビデオクリッ プが表示されます。同様にしてビデ オクリップをストーリーボードにド ラッグします。



ビデオクリップがストーリーボードに配置されます。



●ビデオクリップの再生順を変更 するには、ビデオクリップを変更す る位置までドラッグします。



6ビデオクリップが移動します。



ビデオクリップを削除するには、
 ビデオクリップを選択してキーボー
 ドの [Delete] キーを押すか、クリップを右クリックして [削除] を選択します。

⑧表示されるメニューから適用する 項目を選択します。

[削除して間隔はそのままにする]:ビデ オクリップのみが削除され、その部分 が空白になります。

[削除して間隔を詰める]:ビデオクリッ プが削除され、そのあとに配置されて いるクリップが前に移動します。

[**)除、間隔を詰めて、すべてのクリッ プを移動する]**:削除するビデオクリッ プ以降にあるすべてのクリップが前に 移動します。

9ビデオクリップが削除されます。

タイムラインが表示され、編集したビデオクリップがビデオトラックに配置されます。











6

# トリミング

トリミングは、ビデオクリップから手振れなどの見づらいシーンや不要なシーンを省き、安定した映像にする作業です。ただし、手振れを起こしていても、見せたいシーンや決定的な瞬間、貴重なシーンであればトリミングせずに残しましょう。

 トリミングしたいビデオクリップ を選択します。

2 [選択したクリップから不要部分 をトリミング]をクリックします。



 ③ [トリミング] ウィンドウが表示 されます。[シングルトリミング] タ ブがアクティブになっていることを 確認します。



⑤ [開始位置] をクリックします。



る冒頭のシーンがトリミングされます。

⑦ 必要なシーンの終わりに再生ス ライダーを移動します。

8 [終了位置] をクリックします。



[OK] をクリックすると、ビデオトラックに配置しているビデオクリップがトリミングされます。



メモ -



**メモ** トリミングしたビデオクリップを再生して確認する には [出力] をクリックします。[開始位置] から [終 了位置] までのシーンが再生されます。



# マルチトリミング

マルチトリミングは、ビデオクリップのシーンの変化を自動で分析して、シーンごとに分割(セ グメント化)します。シーンごとに分割する手間が省け、各シーンのトリミングがすぐにできます。 また、手動でビデオクリップから複数のシーンを抽出することもできます。

トリミングしたいビデオクリップ
 を選択します。

2 [選択したクリップから不要部分をトリミング]をクリックします。



 ③ [トリミング] ウィンドウが表示 されます。[マルチトリミング] タブ をクリックします。

④ [シーンの検出] をクリックします。

メモ [開始位置] と [終了位置] を設定 した後に [トリミング反転の結果] をクリックすると、選択範囲以外の シーンが抽出されます。

「自動分割」ダイアログボックス が表示されます。[はい、シーンを分割します] にチェックを入れます。



OK] をクリックします。







セグメントをクリックして、[開始位置スライダー] や [終了位置スライダー] をドラッグしてセグメン トの再生時間を調整することもできます。

メモー



 
 ・
 選択したセグメント]に、ビデ オクリップ内のシーンを分割したセ グメントが表示されます。

 不要なセグメントを削除するには、セグメントを選択して[削除] をクリックします。

(OK) をクリックすると選択したセグメントがひとつのビデオクリップとしてタイムラインに配置されます。



メモ [拡大] [縮小] をクリックすると、 ビデオクリップが1分、10秒、5秒、 1秒、5フレーム、1フレームの単位 で表示されます。各セグメントの再 生時間を細かく調整するときに便利 です。



# クリップの長さの調整

タイムラインに配置したビデオクリップの長さを調整するには、ビデオクリップの端をドラッグ します。トリミングしたビデオクリップの後に配置されたクリップは前に詰めるか、そのまま空 白にするかを選択できます。

 2つのクリップに挟まれたビデオ クリップを選択します。

2他のクリップと隣接した箇所にポインタを合わせると [←→] アイコンになります。クリップの先頭からトリミングする場合は右へ、後尾からであれば左へドラッグします。

[トリミングのみ]: クリップの長さを調整した後の空白がそのままになります。 [トリミングしてクリップを移動する]: クリップの長さを調整した空白に、後に 続くクリップすべてが移動します。ただ し、別のトラックに配置したクリップは 移動しません。

[トリミングしてすべてのクリップを移 動する]: クリップの長さを調整した空 白に、後に続くクリップすべてが移動し ます。別のトラックに配置しているクリ ップも連動します。





L0 = #	00;00;00;00		0;00;10;00	00;00;20;00
1. 📰 🗹 🔓	00005	IMG_4094	00013	- Mesuihy- 🔌 🍌
1. ≮ 🗹 🔓	.00005	IMG_4194	<u>11113</u> .	.Kite Surfing
<i>fx</i> ☑ 🖯				
2. 📰 🗹 🔓				

#### 注意

画像クリップの再生時間を長くする場合や再生時間を短 くしていたビデオクリップを長くする場合は、クリップの 先頭から延長するなら左へ、後尾からであれば右へドラ ッグすると[上書き][トリミングしてクリップを移動する] [トリミングしてすべてのクリップを移動する]の3つのサ ブメニューが表示されます。[上書き]は直前または直後 のクリップと重なる部分を上書き(置き換え)します。ほ かの2つでは長くした時間だけビデオ全体が延びます。



メモ 画像クリップの再生時間を変更するには、タイムラ インの画像クリップを選択して [所要時間] をクリ ックします。表示される [所要時間の設定] ダイア ログボックスで再生時間を入力して [OK] をクリ ックします。



## 画像の切り抜き

画像から縦横比[16:9]や[4:3]の画面を切り取るなど、画像をトリミングできます。画像 をトリミングすると、見せたい対象が拡大表示され、強調できます。

タイムラインの画像クリップを選択します。

② [選択した画像の切り抜き] をク リックします。

③ [画像の切り抜き] ウィンドウが 表示されます。ここでは [縦横比] の [16:9] にチェックを入れます。

30の白いポイントにポインタを 合わせて任意の場所までドラッグしたり、表示位置を調整します。

⑤画像がトリミングされます。

(OK) をクリックします。

#### 注意

PowerDirector起動時に選んだア スペクト比により、切り抜くアスペ クト比によっては、静止画の左右や 上下に黒い帯が加えられます。









## メディアの変形

ビデオや画像クリップを歪めたり、縮小したり、と映像を変形できます。また、表示する位置を 変えられます。フレームを逆台形のようにしたり、縮小したりすることで、画面に奥行き感を出 すこともできます。

タイムラインに配置したクリップ
 を選択します。

**2** プレビューウィンドウの中央に十字のマークが表示されます。



3 四隅の青い四角形にポインタを 合わせ、ポインタの横に十字矢印が 表示された状態でドラッグします。



④ 画面が変形します。

メモ 画面の枠にある白い8つのポイント をドラッグすると、画面全体を縮小 できます。

#### メモー

画像の変形はクリップ全体の再生時 間に反映します。クリップの再生時 間の一部だけに変形をかけるには、 [キーフレーム]を利用します。キ ーフレームの設定方法は110ページ をお読みください。


### 映像の補正/強調

[補正/強調] では、ビデオや画像クリップの明るさや色の調整、動画の手ぶれ補正、ノイズの 除去などの映像の補正を行います。

タイムラインに配置したクリップ
 を選択します。

2 [補正/強調] をクリックします。

③ [補正/強調] ウィンドウが表示 されます。ビデオの場合は、[補正] の項目に [明るさ調整] [レンズ補正] [スタビライザー(手ぶれ補正)] [映 像ノイズ除去] [音声ノイズ除去] が 表示されます。

[強調] の項目には、[ビデオエンハ ンスメント] [色調整] [ホワイトバラ ンス] が、[ColorDirector] の項目 に [カラーエフェクト] が表示され ます。

項目にチェックを入れると、効果が 適用されます。調整はスライダーの 操作やサムネイルの選択などで行い ます。

#### 注意

補正や強調を行った後、[補正/強 調] ウィンドウの右下にある [すべ てに適用] をクリックすると、補正 中のクリップと同じトラックに並ぶ 他のクリップにも補正が適用されま す。ただし、ビデオクリップへの補 正は同じビデオトラックのビデオク リップにしか適用されません。 同様に画像クリップへの補正は同じ ビデオトラックの画像クリップにし か適用されません。







# キーフレーム

キーフレームを利用することで、ビデオや画像、音声、BGMなどへの修正や加工、エフェクトの 効果の増減をフレーム単位で設定できます。ここではビデオクリップが徐々に小さくなって消え ていく効果を例にキーフレームの基本操作を説明します。

タイムラインに配置したクリップ
 を選択します。

2 [キーフレーム] をクリックします。



● [キーフレームの設定] ウィンド ウが表示されます。[キーフレームの 設定] で変更できるのは、[補正/ 強調] [クリップの属性] [音量] です。

④ [クリップの属性] の▶をクリックします。



 タイムラインスライダーを映像が小さくなりはじめる位置まで ドラッグします。

 [高さ]と[幅]の[現在の キーフレームの追加/削除]を クリックします。



マキーフレームが設定されます。

 タイムラインスライダーを映像の 終わりにドラッグします。



〔縦横比を維持〕にチェックを入れます。

[ [高さ] ([幅] でも可)のスライ
 ダーを左にドラッグして数値を [0]
 にします。

● キーフレームが設定されます。

注意 クリップの後にほかのクリップがな いため、プレビューウィンドウには 黒い画面が表示されます。





# パワーツール

パワーツールには、ビデオ編集に役立つ機能が用意されています。ビデオクリップでは、2D映 像の3D化、逆再生、切り抜き、再生速度の変更、回転を行います。画像クリップでは2D映像の 3D化、回転を設定できます。

タイムラインに配置したクリップ
 を選択します。

② [ツール] をクリックします。

3表示されるメニューから [パワー ツール]をクリックします。

④ [パワーツールの設定] ウィンド ウが表示されます。5つの設定が表 示され、それぞれの項目にチェック を入れると利用できます。

[2Dから3Dへ] にチェックを入れると、2D映像を3D映像に変更できます。

 ③ [シーン深度] スライダーで画面 の奥行きを変更します。[+] 方向へド ラッグするほど奥行が強調されます。

 [3Dモードを有効にする]をク リックすると、プレビューウィンドウ で3D映像を確認できます。

#### 注意

[すべてに適用] をクリックすると、 2Dから3Dへ変更したクリップと同 じビデオトラックに並ぶ他のクリッ プも3D映像になります。ただし、ビ デオクリップへの変更は同じビデオ トラックのビデオクリップにしか適用 されません。同様に画像クリップへ の変更は、同じビデオトラックの画 像クリップにしか適用されません。







〔動画逆再生〕にチェックを入れると、ビデオクリップの終点から再生し、映像を巻き戻した効果になります。

③ [動画の切り抜き&拡大/縮小] では動画のトリミングができます。 [動画の切り抜き&拡大/縮小] にチ ェックを入れます。

**9**[動画の切り抜き&拡大/縮小]

をクリックします。

[切り抜き&拡大/縮小] ウィンドウが表示されます。画面の一部を クローズアップできるほか、キーフレームを設定して、クローズアップ している位置を動かすこともできます。

① [動画速度] にチェックを入れる と、映像の一部分だけを早送りにしたりスローモーションにしたりできます。

(動画速度)を設定するには、「速度調整]をクリックします。詳しくは114ページをお読みください。

(動画回転) にチェックを入れる
と、画面を回転できます。

●数値入力で右回転、左回転させるほか、「右に90度回転」「左に90度回転」であっていた。
 回転」をクリックして、画面を天地逆にもできます。

#### 100月 100月 100日 100日









# ビデオスピードデザイナー

ビデオスピードデザイナーは、ビデオの再生速度を調整できます。ビデオを早回しやスローモー ションにして楽しめます。また、ビデオクリップの複数の場所に設定することもでき、ビデオの 一部分だけを早回しやスローモーションに調整できます。

### ビデオの再生速度を調整する

 ● [ビデオスピードデザイナー]を 使用するにはビデオクリップを選択 して、[ツール]から [パワーツール] をクリックします (P.112参照)。

- 2 [動画速度] にチェック入れます。
- 3 [速度調整] をクリックします。

 ④ [ビデオスピードデザイナー] ウ ィンドウが表示されます。ビデオ全
 体の再生速度を調整するには、[クリ ップ全体] をクリックします。

「元の動画長さ」にクリップの再
 生時間が表示されます。

●数値入力で再生速度を調整する には、[新規の動画長さ]の[時:分: 秒:コマ]の数値をクリックして、 時間を入力します。決まった再生時 間に調整する場合に便利です。

⑦ 倍速や減速は、「可変速」のスラ イダーをドラッグしたり数値を入力 して調整します。

③ [再生] をクリックしてビデオの
 再生速度を確認します。

[OK] をクリックすると、再生
速度が適用されます。







※再生速度を調整したクリップの音声や映像を調整する方法は、116ページをお読みください。

### ビデオの一部分の再生速度を調整する

●ビデオの一部分だけ再生速度を 調整するには、「選択した範囲」をク リックします。

 速度を調整する位置にタイムラ インスライダーをドラッグします。

3 [タイムシフトの作成] をクリッ クします。



④ 黄色い枠が表示されます。両端 にマウスポインターを合わせると両 矢印のアイコンになります。枠をド ラッグすると、再生速度を調整する 範囲を変更できます。

● 左ページを参考に [所要時間] や[可変速]で再生時間を調整します。

●ビデオスピードデザイナーで再 生時間を設定すると、設定した速度 に瞬時に切り替わります。徐々に設 定速度に移行するには [イーズイン] に、徐々に標準速度に移行するには [イーズアウト] にチェックを入れま す。

同様にして調整する範囲を指定します。

⑧ [OK] をクリックすると、設定した再生速度が適用されます。





※再生速度を調整したクリップの音声や映像を調整する方法は、116ページをお読みください。

### 音声やビデオを調整する



2 [設定] ウィンドウが表示されます。ビデオクリップ全体の音声を消すには、[音声の削除] にチェックを入れます。

3 ビデオクリップの音声をそのまま 使用するには [音声の保持] にチェ ックを入れます。

④ [音声ピッチの保持] にチェック を入れると、0.5 ~ 2倍速の間では、 音声のピッチは調整されません。

● 再生速度をスローモーションに設定したときに、「補間設定」の「可能時に補間技術を適用する」にチェックを入れると、PowerDirectorのフレームの補間技術により、さらになめらかなスローモーションになります。

 ③ 設定が完了したら [適用] をクリ ックします。





# モーショントラック

モーショントラックはPowerDirector14の新機能で、オブジェクトの動きに合わせてタイトルや ビデオなどを追跡できます。たとえばマラソン大会などのランナーに氏名のタイトルを表示する と、ランナーが映像で移動してもその動きに合わせてタイトルも一緒に移動します。

\* -----

191

Landers .

### オブジェクトの設定

 タイムラインに配置したクリップ を選択します。

[ツール]をクリックします。

3表示されるメニューから [モーショントラック] をクリックします。

④ [モーショントラック] ウィンド ウが表示されます。

 ここでは移動する船をトラッキン グします。選択ボックスを移動する オブジェクト(船)にドラッグして、
 四角いポイントをドラッグしてオブ ジェクトのサイズに合わせます。



#### タイトルを追跡する

オブジェクトに文字を追跡するには、[タイトルテキストの追加]をクリックします。



(APP) () PowerDirector

2 テキストの設定画面が表示され
ます。テキストボックスに文字を入
力します。

3テキストのフォントやサイズ、文字飾りなどを設定します。

 プレビューウインドウにテキスト オブジェクトが表示されます。テキ ストオブジェクトはドラッグして移 動したり、サイズを変更できます。
 この後は120ページの[モーション トラッキングを適用する]をお読み ください。

### 写真やビデオを追加する

 ビデオや写真を追加するには[イ メージまたはビデオクリップの追加]
 をクリックします。

ビデオや写真の設定画面が表示 されます。[画像/動画の読み込み] をクリックします。

3 表示されるメニューから画像を 保存している場所を選択します。[ハ ードドライブから読み込み]をクリ ックすると、[開く]ダイアログボッ クスが表示されるので、使用する画 像や動画ファイルを選択して[開く] をクリックします。

【メディアルームから読み込み】
 をクリックすると、【メディアライブ
 ラリー】ウィンドウが表示されます。
 目的のファイルをクリックします。

[OK] をクリックします。







 プレビューウインドウに写真やビ デオのオブジェクトが表示されます。
 オブジェクトはドラッグして移動したり、サイズを変更できます。
 この後は120ページの[モーショントラッキングを適用する]をお読みください。



### モザイクを追加する

 オブジェクトにエフェクトを追跡 するには、[モザイクまたはスポット ライト エフェクトの追加]をクリッ クします。

 2 エフェクトには、映像にモザイク をかける機能と、映像にスポットラ イトを当てる機能があります。
 ▼をクリックして、表示されるメニ ューからどちらかを選択します。こ こでは [モザイク] をクリックします。
 [スポットライト]の設定は次ページ をお読みください。

モザイクの掛け具合は、[グリッドの大きさ]をドラッグして設定します。数値を大きくすると、細かいモザイクになります。

モザイクがかかる範囲は、プレビューウィンドウに水色の枠で表示されます。水色の枠をドラッグしてモザイクをかける場所に移動したり、四隅のポインタをドラッグしてモザイクをかける範囲を調整します。この後は120ページの[モーショントラッキングを適用する]をお読みください。





### スポットライトを追加する

 [スポットライト]の設定は、ス ポットライトライトの色となる[明
 を、カラーボックスをクリック して表示される[色の設定]ウィン ドウから選択して、[OK]をクリッ クします。

 [輝度] をドラッグして、スポッ トライトの明るさを調整します。

③ [グラデーション] をドラッグすると、スポットライトが徐々に薄れてゆく効果になります。



### モーショントラッキングを適用する

設定ができたら、[トラッキング]
 をクリックします。



2トラッキングが開始されます。ビデオの途中で中止するには[停止]をクリックします。



 モーショントラックが適用されます。効果を確認するには[再生]を クリックします。

④よければ [OK] をクリックします。



 「
 作成したモーショントラックはビ デオトラックにクリップとして配置 されます。

モーショントラッキングを修正する には、クリップをダブルクリックし て、表示される [モーショントラック] ウィンドウで行います。



■モーショントラックの作例



# 音声のミュート

音声のミュートは、クリップの音声を無音にします。ビデオのメインの音をミュージックトラッ クのBGMやボイストラックのナレーションにしたい場合に、ビデオクリップの音声やビデオト ラック全体の音声など、不要な音声をミュートにします。

トラックに配置したビデオクリップを右クリックします。

2表示されるメニューから [ミュート (クリップ)] をクリックします。

 メモ
 ミュートを解除するには、ビデオク リップを右クリックして、表示され るメニューから[ミュート(クリッ プ)]をクリックします。

#### 1 分割 <u></u> 一 一 結合 スライドショー エフェクトの削除 2 θ ミュート (クリップ) extreme sports 03 元の音量レベルに戻す $\sim$ ミュージックビート自動検出を使う... ★ | +|+ | 選択したクリップのすべてのクリップ マーカーを削除 音声正規化 🛄 🗆 🕮 🗰 🎧 00;00;00 マルチカム デザイナーで編集... 1. 🛄 🗹 🔓 MeSuino テーマ デザイナーで編集... コンテンツ解析ツールを使用して編集... . Kite Surfing 1. 穒 🗹 🔒 元の不透明レベルに戻す

#### 3音声が無音になります。

メモ ビデオクリップから音声だけを分離 することができます。ビデオクリッ プを右クリックして、表示されるメ ニューから [動画と音声をリンク/ リンク解除] をクリックします。音 声クリップとしてビデオクリップか ら分離します。この音声クリップは 削除したり、ドラッグして移動した りできます。

④トラック全体をミュートにするには、ビデオトラックにある音声トラックの空欄を右クリックします。

●表示されるメニューから [ミュート(トラック)] をクリックします。





#### メモー

トラック全体のミュートを解除するには、ビデオトラックにある音声トラックを右 クリックして、表示されるメニューから [ミュート (トラック)] をクリックします。

# マジックフィックス

[マジックフィックス]は、手ぶれ防止機能の搭載されていないビデオカメラなどで撮影した映像の手ぶれを補正します。[スタビライザー(手ぶれ補正)]は映像を分析して、手ぶれが目立たなくなるように自動でトリミングする機能です。

ビデオクリップを選択しておきます。[マジックツール]をクリックします。

2表示されるメニューから [マジッ クフィックス] をクリックします。

〔補正/強調〕 ウィンドウが表示 されます。[スタビライザー(手ぶれ 補正)] にチェックを入れます。

④ [回転手ぶれ補正] にチェックを 入れて、[拡張スタビライザー (手ぶ れ補正)を使う] にチェックを入れ ます。

⑤ [分割プレビューで動画画質を 比較する] にチェックを入れます。

⑦ プレビューウィンドウにオリジナ ル画像(左)と補正後(右)の映像 が表示されます。

[手ぶれ補正にビデオスタビライ ザーを適用する]のスライダーをド ラッグして、補正効果を調整します。







#### 注意

[拡張スタビライザー(手ぶれ補正)を使う] にチェックを入れると、より安定した手ぶれ補正効果を得る ことができます。この効果は高い処理能力が求められるため、[リアルタイムプレビュー] が行えません。 プレビューウィンドウを右クリックして、表示されるメニューから [プレビューモード] → [ノンリアル タイムプレビュー] をクリックして、[ノンリアルタイムプレビュー] に切り替えて効果を確認してください。 集

# マジックカット

マジックカットは、ビデオクリップから条件に合うシーンだけを保持して、それ以外の不要なシーンを削除します。また、指定した時間やBGMの再生時間に合わせてビデオクリップを仕上げることもできます。

ビデオクリップを選択しておきます。[マジックツール]をクリックします。

2表示されるメニューから [マジッ クカット] をクリックします。

 ③ [マジックカット] ウィンドウが 表示されます。[所要時間] をクリッ クします。

④ [新規の所要時間] にビデオクリ ップの再生時間を入力します。

「プレビュー」をクリックすると
 「新規の所要時間」で再生されます。

❻よければ[適用]をクリックします。

	Kite Surfina.wmv	motorcycle	s.mno sunrise 01.ir	sunrise 01.ina		
Č	ќ   -  >   🖌	修正	補正/強調			
	マジック ムービー ウイザード	Alt+6	00;00;05;00			
	マジック フィックス	Alt+1				
12	マジック カット	Alt+3				
1. ⊄€	マジック スタイル	Alt+4				
	マジック ミュージック	Alt+5				



[トランジションを自動適用(可能な場合)] にチェックを入れると、カット 間にトランジションが適用されます。ただし、マジックカットで設定した [新 規の所要時間] が短い場合は適用されません。



メモ [条件] をクリックすると、所要時間を決定する5つ の条件が表示されます。各々の条件に当てはまる シーンを多めに残す場合は[+] 方向へ、少なくす る場合は[-] 方向へスライダーをドラッグします。

8 <b>0</b>			
	会話のあるシーン:		15
		— E	
	シーンの長さ:		
		- H	1
			1
	an - e - e	2.A	x an → ± ±50645>: → ± → 5062: → ± → ± → ± → ± → ± → 062: → ± → 062:

### クリップの追加

複数のクリップが並ぶタイムラインにクリップを追加してみましょう。クリップを追加するとき に表示されるメニューから、[上書き] や [挿入]、[置き換え] などの追加方法を選択できます。

クリップをメディアライブラリか
 らタイムラインヘドラッグします。

2 クリップの上にドラッグすると、 メニューが表示されます。

[上書き]:ドラッグしたクリップの所要 時間だけ、ドラッグした先のクリップが 上書きされます。タイムライン全体の 所要時間より短いクリップであれば、タ イムライン全体の時間は変わりません。

[挿入]:挿入したクリップの時間だけ、 タイムライン全体の所要時間が増えます。

[挿入してすべてのクリップを移動す る]:挿入したクリップより後にあるすべ てのトラックのクリップが移動します。

[クロスフェード]:クリップが重なる部 分にトランジションが適用されます。

[置き換え]:タイムラインにあるクリッ プがドラッグしたクリップに入れ替わり ます。タイムラインにあるクリップの所 用時間が短い場合は、その所要時間に 合わせられます。長い場合や長くでき ない場合は隙間が空きます。

3 クリップが追加されます。

メモ クリップとクリップの境ではなく、 クリップの上へドラッグした場合 は、[クロスフェード]を除いたサ ブメニューが表示されます。また、 挿入するクリップが挿入先のクリッ プより長い場合も同様になります。





6

# カラーボードや背景の追加

映像演出での暗転や明転に使う黒色や白色の画面、タイトルやテロップの背景に使用するカラー ボードや多彩な背景が用意されています。カラーボードは、タイトルバックとして使用すること もできます。

 [エクスプローラービューの表示 /非表示]をクリックします。



(エクスプローラービュー)が表示されます。[カラーボード]をクリックします。

③ [カラーボード] には31枚の
 RGBカラーの画像が収納されています。サムネイル下の数字はRGBの数
 値を表します。カラーボードをタイムラインにドラッグします。

④背景画像を使用するには、[背景] をクリックします。

[背景] には10枚の背景画像が 用意されています。背景画像をタイ ムラインにドラッグします。







#### メモー

カラーボードや背景画像の再生時間を調整するには[所要時間]をクリッ クして、表示される[所要時間の設定]ダイアログボックスで再生時間を 設定します。または、クリップを右クリックして、表示されるメニューから [クリップの属性] → [所要時間]を選択します。なお、クリップの右端を ドラッグして再生時間を調整することもできます。



# エフェクトの追加

エフェクトは、ビデオに水面のゆらぎやマルチ画面などのさまざまな視覚効果を加えます。[エフェ クトルーム]に120個以上のエフェクトが用意されていて、ビデオや画像クリップに特殊効果を 加えられます。

再牛

ファイル 編集 表示

エフェクトを追加するには、タイムラインにビデオクリップを配置します。

エフェクトを追加する位置にタイムラインスライダーを移動します。

 [エフェクトルーム] をクリック します。

4 エフェクトを選択します。

⑤ [エフェクトトラックに追加] を クリックします。

取り込み 倉集 出力 ディスク作成 (3) 🛄 🛛 ライブラリーの検 fx 🖣 すべて表示 \*\* 1 **4**) ·×=<sup>2</sup> (18) エフェクトを右クリックして表 示されるメニューから [タイム ラインに追加]を選んでもエフ ェクトトラックに配置できます。 5 「fx ~Lin 」 選択したビデオ エフェクトをエフェクト トラックかどデオ クリップにドラッグすると、クリップ全体にエフェクトが 1. 📖 🗹 🚺 00023 1. 穒 🗹 🔒 00023 fx ⊠ ⊖

H ◆ → B3 × ☆

C:¥Users¥shima8¥Videos¥撮影¥マジックカット.pds\*



メモ
 エフェクトは、ビデオクリップや画像クリップに直接ドラッグして、複数のエフェクトを設定することもできます。



#### メモ・

エフェクトを配置している場所にエフェクトを追加する場合はメニューが表示されます。 [上書き]:すでにあるエフェクトと重なる箇所が新しいエフェクトで上書きされます。 [挿入]:すでにあるエフェクトと重なる箇所が分割され、新しいエ

フェクトが挿入されます。後ろにあるエフェクトが右へ移動します。 【挿入してすべてを移動】: すでにあるエフェクトと重なる箇所が分 割され、新しいエフェクトが挿入されます。後ろにあるクリップや エフェクトが、すべてのトラックで右へ移動します。

M	Ċ	00023	2	
V		00023	eren eren eren eren eren eren eren eren	
M		GPU 78/X	23	上書き
			恒	——— 挿入
$\mathbf{\nabla}$	£	ļ	-2	挿入してすべてのクリップを移動する

# エフェクトの修正

エフェクトトラックに配置したエフェクトは、効果の強弱などの設定を変更できます。また、効果の変動をキーフレームで設定できます。

 エフェクトトラックに配置したエ フェクトをダブルクリックします。

 [エフェクトの設定] ウィンドウ が表示されます。スライダーや数値 入力などにより、エフェクトをカス タマイズします。

メモ エフェクトにより、設定できる項目 が変わります。



7

ビデオや画像クリップへドラッグ
 したエフェクトの修正や削除は、ク
 リップを選択します。

④ [エフェクト] をクリックします。

● [エフェクトの設定] ウィンドウに、 適用しているエフェクトの一覧が表 示されます。

エフェクトを選択して、スライダ
 ーなどで修正を行います。

 設定したエフェクトを削除するには、エフェクトを選択して[—]を クリックします。



# マジックモーション

画像クリップの一部が拡大したり、画像が右から左に移動したりする動きを設定できます。これ らの動きは画像クリップにモーションスタイルを選択するだけで、適用されます。

タイムラインに配置した画像クリップを選択します。

 [プロジェクトにマジックツール を使用する]をクリックします。

【マジックモーション】 ウィンド
 ウが表示されます。

Eモーションスタイル]を選択します。

 画像クリップにモーションが適用 されます。

注意 モーションスタイルをクリップにド ラッグしても適用されません。

IMG\_3225(0).jpg IMG\_4194 2 ¥• 補正/強調 マジック ムービー ウィザード Alt+6 ;10;00 マジック フィックス Alt+1 ก IMG 3 (3) マジック モーション Alt+2 マジック スタイル Alt+4 マジック ミュージック Alt+5 fx⊠



✓ ¥モ [すべてに適用]:選択したモーションを複数の画像クリップに適用します。また、異な るトラックに配置された画像クリップにも適用されます。なお、画像クリップが連続し ている場合はクリップ間にトランジション(クロスフェード)が自動的に設定されます。



 適用したマジックモーションをカ スタマイズするには、[モーションデ ザイナー]をクリックします。



マジックモーションデザイナー]
 ウィンドウが表示されます。
 ここで、キーフレームを設定して、
 表示する画像のサイズや位置などを
 調整できます。



メモー

写真をズームインするには、[モー ションスタイル]から[拡大]を、 ズームバックするには[縮小]を選 択します。 また、写真をパン(左右に移動)す るには、[右に移動]か[左に移動] を選択します。



# マジックスタイル

マジックスタイルはあらかじめデザインされた編集スタイルのテンプレートです。タイムライン にビデオや画像クリップを並べてマジックスタイルを適用するだけで編集が完了してビデオが仕 上がります。

9イムラインにビデオや画像クリップを配置して、すべてのクリップを選択します。





 [プロジェクトにマジックツール を使用する]をクリックします。

3表示されるメニューから [マジッ クスタイル] を選びます。

[マジックスタイル] ウィンドウが表 示されます。編集するビデオのスタ イルを選択します。各スタイルにつ いては次ページの [メモ] をお読み ください。

「プレビュー」をクリックします。
 ビデオが分析されてビデオが作成されます。

[再生] をクリックして、ビデオ
 を確認します。

♥よければ[適用]をクリックします。

注意

手ぶれが多い、ピントが合ってないビデオクリップは使用を控えるか、[補正/強調]機能を使って修正しておきます。[補正/強調] 機能については109や123ページを参考にしてください。

2	×		<  →		音声で同期	I.	â	ā		
		マジッ	ッ <u>ク</u> ム-	-Ľ- !	ウイザード	Alt+6	0;10;0			
3		マジッ	ックスダ	イル		Alt+4				ALVENIEN MINIK
1. 🛄		マジ	ック ミュ	ージツ	ל ל	Alt+5			MG_3	00013
1. ⊲€	V	6	.000	23		, 1964 - 1964 1964 - 1964	ang manung matari			00013



メモ・

マジックスタイルには、以下のようなテンプレートが あります。

 [DirectorZoneから他のテンプレートをダウンロ ード]: DirectorZoneのWebサイトからテンプレート を追加ダウンロードできます。

 [Facebook]:結婚式で上映される人物紹介など に適したテンプレートです。BGMが自動的に加えられ ます。

● [アクション]:イベントなどの作品に適した動きのあるテンプレートです。BGMが自動的に加えられます。
 ● [インクスプラッター]:映像の切り替わりにカラフ

ルなインクが飛び散って塗り替えられるイメージのテ ンプレートです。BGMが自動的に加えられます。 ③ [エクストリームスポーツ]:アクティブなスポーツ の記録をまとめるのに適したテンプレートです。

適用したテンプレートでタイトル文字を変更したりビ デオや画像クリップを再編集したりするには、ビデオト ラックに作成されたビデオクリップを右クリックして、 表示されるメニューから [テーマデザイナーで編集] をクリックし、表示される [テーマデザイナー] で行い ます。



[テーマデザイナー]の起動時に警告メッセージが 表示されますが、[はい]をクリックして作業を進 めます。



#### 注意

ビデオや画像クリップの合計時間が短いとマジッ クスタイルのテンプレートを適用できない場合が あります。警告メッセージが表示される場合は、ク リップを追加して再生時間を長くします。



# PiPエフェクト

テレビのバラエティ番組などでよく見る、画面の隅に映る動くイラストやロゴマーク、会話の吹き出しのイラストをビデオに加えられます。テンプレートとして64個以上のオブジェクトが用意されています。

 PiPエフェクトを追加するには、 タイムラインにビデオクリップを配 置します。

[PiPオブジェクトルーム]をク リックします。

3 エフェクトを選択します。

④ 合成したいビデオクリップの下に あるビデオトラックにドラッグしま す。

#### 注意

オブジェクトは必ずビデオや画像ク リップを配置しているビデオトラッ クより下のビデオトラックに配置し ます。ビデオや画像クリップより上 のビデオトラックに配置すると、ビ デオや画像クリップに隠れて見えな くなります。

タイムラインにエフェクトクリップが配置されます。エフェクトクリップをダブルクリックします。

[PiPデザイナー] ウィンドウが表示 されます。

③ ポインタをオブジェクトの四隅に ある白色のポイントに合わせ、ポイ ンタが [←→] になったらドラッグ します。







オブジェクトの真ん中にポインタ を合わせ十字矢印にし、オブジェク トを画面右上にドラッグします。



3 オブジェクトが移動します。

❷ [保存] をクリックします。



タイムラインのエフェクトクリップをドラッグしてビデオや画像クリップと同じ長さに調整します。





# ペイントデザイナー

ペイントデザイナーでは、描画を録画してアニメーションを作成できます。また、ビデオに効果 としても適用できます。

 ビデオクリップをビデオトラック に配置します。

タイムラインスライダーをアニメ ーションを挿入する位置にドラッグ します。

③ [PiPオブジェクトルーム] をク リックします。

 【ペイントデザイナーで新しい手 描きのペイントアニメーションを作 成する】をクリックします。



[ペイントデザイナー] ウィンドウが 表示されます。

● [ブラシモード] と [現在のタイムライン画像を背景として表示] にチェックが入っていること確認します。

③ [ツール] から描画するツールを 選びます。

「幅」のスライダーをドラッグして、描画ツールの太さを設定します。

[カラー]をクリックして、描画
 色を設定します(P.138へ続く)。



🛕 [ブラシモード]:画面に絵を描く際に選びます。

メモ

[〕 [反転モード]:画面が単色で塗りつぶされます。消しゴムツールでドラッグすると、ワイプで映像が現れる イメージが作成できます。

(夏、「現在のタイムライン画像を背景として表示]:チェ ックを入れると、タイムラインスライダーがある位置の クリップを背景として表示します。

[ツール]: 鉛筆、チョーク、マーカー、クレヨン、
 ペン、消しゴムから選びます。

● 「幅」: ツールで描く(消す)線の太さをスライダー か数値をクリックして設定します。

[カラー]: [ブラシモード] では描く色、[反転モード]
 では塗りつぶしの色を指定します。

⑦ [ブラシの色を選択]:クリックして、表示される [色の設定] ウィンドウで色を選びます。

() 「現在のタイムラインに挿入]:チェックを入れると、 選択したビデオトラックにペイントデザイナーで作成し たテンプレートをタイムラインスライダーの位置に配置 します。

 【共有】([DirectorZone/サイバーリンク クラウド にアップロード]):作成したテンプレートに名前を付け てDirectorZone(サイバーリンククラウド)にアップ ロードします。

● [名前を付けて保存]: 作成したテンプレートに名前 を付けて保存します。

● 【保存】:初めて作成したテンプレートには、名前を 付けて保存します。2度目からは保存だけになります。

[キャンセル]: [ペイントデザイナー] ウィンドウ
 を閉じます。

7

エフェクト



り [現在のタイムラインの位置に挿

入] にチェックを入れます。

🕕 [録画] をクリックします。

プレビューウィンドウにイラスト
 や文字を描きます。



伊 描き終わったら [停止] をクリックします。

③ スライダーをドラッグすると、ア
 二メーションを確認できます。

🚺 [保存] をクリックします。



 「テンプレートとして保存」ダイ アログボックスが表示されます。名 前を入力します。

16 [OK] をクリックします。





⑦ アニメーションがビデオトラックに配置されます。

⑦アニメーションの再生時間がビデオクリップと同じになるようにドラッグします。

メモ 複雑なアニメーションを作成する場 合は、作業を数回に分け、複数のカ スタムテンプレートを作ると効率的 です。

#### アニメーションの完成です。



7 エフェクト





■アニメーションの作例



### PiPデザイナー

ビデオや画像クリップ、PiPオブジェクトルームのオブジェクトにPiPデザイナーで合成や3Dの設定、モーション、マスクなどの効果を加えられます。

### PiP (ピクチャーインピクチャー)

PowerDirectorでは、さまざまなビデオ合成が編集できます。[PiP(ピクチャーインピクチャー)]はテレビ番組 などでよく見かける映像の中に人物だけを撮影した小さな映像を表示する機能です。

[ビデオトラック1] に、背景になるビデオクリップを配置します。

2 [ビデオトラック2] に、小さな映像にするビデオクリップをドラッグします。



 プレビューウィンドウには [ビデ オトラック2] の映像が表示されま す。

④ 右下のポイントを左上にドラッグ します。



● 縦横比が維持されたまま、映像 が縮小されます。

● [ビデオトラック2] の映像を配置する場所にドラッグします。

⑦ [再生] をクリックします。[ビ デオトラック1] の映像の上で [ビデ オトラック2] の映像が再生されま す。





#### PiPデザイナー

 [ビデオトラック2]のビデオク リップにさらに効果を加えるには、 ビデオクリップを選択します。

2 [修正] をクリックします。

メモー
 映像サ

映像サイズを変更していないビデオ クリップも、[修正] をクリックして 表示される [PIPデザイナー] で、 ピクチャーインピクチャー効果を設 定することができます。

 メモ
 クリップをダブルクリックしても、
 [PiPデザイナー] ウィンドウが表示 されます。



#### 注意

[ペイントデザイナー] で作成したクリップをダブルクリックすると、[ペイ ントデザイナー] ウィンドウが表示されます。 ③ [PiPデザイナー] ウィンドウが表示されます。[プロパティー] をクリックします。



⑤ここで映像の〔位置〕や〔拡大/縮小〕、「不透明度〕、〔回転〕を変更できます。

6 重ね合わせた映像が見づらい場合は [境界線] にチェックを入れて、▶をクリックします。

♥ [サイズ] は境界線の幅を、[ぼかし] は境界線のぼけ具合を、[透明度] は境界線の濃さを、[塗りつぶし種類] では境界線の色の数を、[色] は境界線の色を設定します。境界線を設定すると、映像と映像の境がはっきりして、 重ね合わせた映像が見やすくなります。



(3) [フェード]にチェックを入れると、 重ねるビデオクリップの表示方法を 設定できます。▶をクリックします。

[フェードインを有効にする] に チェックを入れると、「ビデオトラッ ク1] の映像に [ビデオトラック2] の映像が徐々に表示されます。

① [フェードアウトを有効にする] にチェックを入れると、[ビデオトラ ック2] の映像の終わりに徐々に消 えて行き、[ビデオトラック1] の映 像のみになります。



その他の設定は以下の通りです。

① [シャドウ]:縮小したビデオク リップの縁やオブジェクトに影を付 けます。

⑦ [反射効果]:映像サイズを縮小 した際の画面の下や、オブジェクト の下にそれらが反射した効果を加え ます。画面が水面に映ったような効 果になります。

 [反転]:映像を上下逆、または 左右逆にします。

14 [3Dの設定]: 3Dで出力する際 に映像へ奥行き感を加えます。



#### クロマキー合成

[クロマキー合成]は、重ねる映像から指定した色を抜いて、その抜いた色の部分に下の映像が映るようにする機能です。青いシートなどの前で人物を撮影して、その映像からシートの青色を抜くと人物だけが切り抜かれた映像になります。

[クロマキー合成]を編集するには、背景となるビデオクリップを [ビデオトラック1] に配置して、色を抜き取る ビデオクリップを [ビデオトラック2] に配置します。[ビデオトラック2] に配置したビデオクリップを選択して [修 正] をクリックします。

[PiPデザイナー] ウィンドウで、[クロマキー合成] にチェックを入れて、▶をクリックします。

2 [スポイト] をクリックします。

3 プレビューウィンドウで抜きたい色の部分をクリックします。



④選択した色が削除されて、ビデオトラック1の映像が見えます。[色相の許容量] や [彩度の許容量]、[輝度の 許容量]、[エッジのシャープネス] のスライダーをドラッグして抜く色の範囲を調整すると、きれいに色が抜けます。


## PiPモーション

重ねるクリップに動きを加えることができます。[モーション]を使用すると、ビデオクリップが 画面の左端から右端に移動しながら再生されたり、画面上を回転しながら再生されます。動きを 設定した [パス] を使用すれば、ダイナミックな動きを加えることができます。

### パス

[モーション] を設定するには、背景となるビデオクリップを [ビデオトラック1] に配置して、動きを加えるビデ オクリップを [ビデオトラック2] に配置します。[ビデオトラック2] に配置したビデオクリップを選択して [修正] をクリックします。

メモ・

● [PiPデザイナー] ウィンドウで、[モーション] をク リックします。

2 [パス] の▶をクリックします。

パスを選択します。

④ プレビューウィンドウにパスの動きが表示されます。

パスの設定を取りやめるには、パスの一覧の左上 にある [×] をクリックします。





### モーションブラー

【パス】の▼をクリックしてパスの詳細設定を閉じ、[モーションブラー]にチェックを入れて、▶をクリックします。[モーションブラー]は動いているビデオクリップなどに残像効果を加えて、高速で移動している印象を与えます。

[パス] や [回転] を設定したビデオ クリップに適用すると効果的です。

2 [ブラーの長さ] で、残像が表示される長さを設定します。

③ [ブラーの濃度] で、残像の濃 さを設定します。





#### 回転

ピクチャーインピクチャーの映像を 回転することができます。

[回転設定] の▶をクリックします。

2 [回転設定]のスライダーをドラ ッグして回転数を設定します。最大 で9999度(27回転した後に279度 の角度で止まります)まで回転でき ます。

[0度に設定] をクリックすると
 回転を解除できます。

④回転する方向にチェックを入れます。



## PiPデザイナー マスク

マスクを使えばビデオや画像クリップ、PiPオブジェクトルームのオブジェクト(ペイントデザイ ナーで作成したオブジェクトを除く)にマスク合成を行えます。

[マスク] を設定するには、背景となるビデオクリップを [ビデオトラック1] に配置して、マスクで切り抜くビデ オクリップを [ビデオトラック2] に配置します。[ビデオトラック2] に配置したビデオクリップを選択して、[修正] をクリックします。

 [PiPデザイナー] ウィンドウが表示されます。[マ スク] をクリックします。

2 [マスクのプロパティー] の▶をクリックします。

🕄 マスクを選択します。

プレビューウィンドウにマスクで切り抜かれた映像
 が表示されます。





● [マスクの作成] では、オリジナ ルのマスクを作成できます。Win dowsに付属の [ペイント] アプリ を使ってイラストや図形を描いた画 像を保存しておきます。[マスクの作 成] をクリックして、表示される [開 く] ダイアログボックスで作成した ファイルを選択します。新規のマス クとして登録されます。

- **メモ** 写真などの画像ファイルを読み込む と、モノトーンの画像に変換された マスクが作成されます。

「マスクを反転」にチェックを入れると、テンプレートや作成したマスクが反転表示します。

 〔ぼかし半径〕のスライダーをド ラッグして、マスクの縁のぼかし具 合を設定します。

③ [オブジェクトの設定] の▶をク リックします。

● [マスク位置] は、マスクの表示位置を変更します。

(マスク大きさ)は、マスクの大きさを変更します。

「マスクの縦横比を維持」のチェ ックをはずすと、マスクの縦横サイ ズを自由に変えられます。

⑦ [マスク不透明度]は、白色以外の部分の透明度を設定します。





# パーティクルエフェクト

パーティクルは花びらが散るような物理演算を用いた自然なエフェクトや、アニメーションを作 成できます。本格的なサンプルも用意されています。

### パーティクルテンプレート

 [ビデオトラック1] にビデオク リップを配置します。[パーティクル ルーム] をクリックします。

パーティクルのライブラリーが表示されます。パーティクルを選択して、[ビデオトラック2]にドラッグします。

#### 注意

パーティクルは、ビデオや画像クリ ップを配置したビデオトラックより 下のビデオトラックにドラッグしま す。パーティクルは、ビデオや画像 クリップを配置したビデオトラック の上に配置すると隠れてしまいま す。

 パーティクルエフェクトが [ビデ オトラック2] に配置されます。 プレビューウィンドウで [再生] を クリックして、パーティクルのかか り具合を確認します。

#### 注意

パーティクルをカスタマイズするに は、パーティクルエフェクトをダブ ルクリックして、表示される[パー ティクルデザイナー]ウィンドウで 行います。詳しくは次ページをお読 みください。





7

### パーティクルの作成

オリジナルのパーティクルを作成す ることができます。

 [パーティクルルーム] をクリッ クします。

 2 [新規のパーティクルオブジェク トを作成] をクリックします。

 (開く)ウィンドウが表示され、 オブジェクトの素材一覧が表示され ます。オブジェクトを選択します。

4 [開く] をクリックします。

メモ オリジナルのオブジェクトを使って パーティクルを作成することもでき ます。

[パーティクルデザイナー]ウィンドウが表示されます。[プロパティー]をクリックします。

⑥ [放出方法] の▶をクリックします。

⑦ [放出方法] では、オブジェクトが移動する効果を設定します。[サ ークル]をクリックします。







[サークル] は、オブジェクトが円を 描くように拡散するアニメーション になります。

 
 ・あいポイントが放出を開始する
 ・ 地点です。赤いポイントを左にドラ
 ッグします。
 ・



② 放出開始位置が左端になります。

[パーティクルスタイル]の▶をクリックします。

 ここではオブジェクトの動きを設 定します。[ボール]を選びます。

(1) [カラー] の▶をクリックします。

1 オブジェクトの色を変更するには、[色を有効にする] にチェックを入れます。

(〕 〔色の選択〕 をクリックして、表示される 〔色の設定〕 ウィンドウから色を選択します。

 [パーティクルオーバーレイを有効にする] にチェックを入れると、 パーティクルオブジェクトが透過され、背景の色とブレンドします。ここではチェックを入れません。





[保存] ボタンをクリックします。



[テンプレートとして保存]ウィンドウが表示されます。パーティクル名を入力します。

テンプレートとして保存 カスタム テンプレートの名前を入力 花びら ① スライダーを使用して、テンプレートのサムネイルとして使うフレームにマークを付ける ① OK キャンセル

[OK] ボタンをクリックします。

 ① [パーティクルルーム]の[カス タム]ライブラリーに、作成したパ ーティクルエフェクトが表示されま す。

 作成したパーティクルエフェクト をタイムラインにドラッグして使用 します。



■オリジナルパーティクルエフェクトの作例





# タイトル

ビデオにタイトルを表示しましょう。タイトルの作成は[タイトルルーム]のテンプレートを使ったり、[タイトルデザイナー]でフォントの種類やサイズ、色などを設定します。テキストに影を付けたりして見やすいタイトルを作成します。

### タイトルの設定

 タイトルを入力するにはタイムラ インにビデオクリップを配置して、 タイムラインスライダーをタイトル を表示する位置にドラッグします。

2 [タイトルルーム] をクリックします。

3 標準のタイトルを作成してみましょう。[デフォルト]をクリックします。

 ④ [タイトルトラックに追加] をク リックします。



タイムラインにタイトルクリップ が表示されます。

6 [修正] をクリックします。

		T	7 27/101	▼
<b>*</b> •	-6	修正	所要時間	
	00;00;00;00	00;( 		00;00;05;00
1. 🛄 🗹 🔓	.IMG_4194		the second second	Perman Premite
1. ≮ 🗹 🔓	IMG_4194	an a	ila nel plitte og for postalation af som en som	
<i>fx</i> ☑ 🙃				
2. 📰 🗹 🔓				
2. ≮ 🗹 🔓	:			
T ⊠ &	5			
0 ⊡ 6				
11 🖸 🖯				
• •				

「タイトルデザイナー」が表示されます。[マイタイトル]の文字をドラッグして選択します。



# タイトルにする文字を入力します。



 タイトルが表示されます。タイト ルにはいろいろなデザインを付けら れます。タイトルをデザインするに は文字をクリックして選択します。



#### 注意

[フォント名]の先頭に「@」が付いているフォントは、文字が横になるので使用できません。

① [フォントのサイズ] でフォントの大きさを設定します。

⑦ [字体の色] をクリックして、表示される [色の設定] ダイアログボックスから使用する色を選択します。



③ [行間の設定] では2行以上のタイトルの行と行の間隔を設定します。 大きな数字にするほど、行間が開きます。

(2) [文字間隔の設定] では、タイト ルの文字と文字の間を調整します。 大きな数字にするほど、文字の間隔 が開きます。

[カーニング] は英語フォントの 字間を調整します。チェックを入れ ると、きれいな字づめになります。

● [B] をクリックすると、文字が 太字になります。[] をクリックする と、文字が斜体になります。

Cこでは文字揃えを設定できます。[左揃え]、[中央揃え]、[右揃え]
 があります。





### プリセット文字

[プリセット文字] には、文字をデザ インしたテンプレートが用意されて います。

プリセット文字を使用するには、
 [プリセット文字]の▶をクリックします。

効果をかけたいプリセットをクリックすると、適用されます。

8 解除するには、[元に戻す]をク リックします。



### 反射効果

[反射効果] は、タイトルが鏡に映っ たような、または水面に映ったよう な効果を加えます。

 〔反射効果〕にチェックを入れます。詳細設定を表示するには、▶を クリックします。

 [距離]のスライダーをドラッグ すると、タイトルとの間隔を設定で きます。

【不透明度】のスライダーをドラッグすると、反射効果のタイトルの
 透明度を調整できます。



### 影付きフォント

[影付きフォント] は、タイトルに影 の効果を付けます。

① [影付きフォント] にチェックを
 入れます。詳細設定を表示するには、
 ▶をクリックします。

② [距離]のスライダーをドラッグ すると、タイトルと影の間隔を設定 できます。[ぼかし]のスライダーを ドラッグすると、影をぼかすことが できます。[不透明度]のスライダー をドラッグすると、影の透明度を調 整できます。

シャドウ塗りつぶし]にチェックを入れると、テキストと影の間がきれいに塗りつぶされます。[シャドウカラーの選択]をクリックして、影の色を設定します。



④ [シャドウの方向] では、ボタン
 をドラッグすると、影を表示する位
 置を調整できます。

### 境界線

[境界線] は、タイトルの文字に縁取 りをつけます。

① [境界線] にチェックを入れます。
 詳細設定を表示するには、▶をクリックします。

[サイズ]のスライダーをドラッ グすると、境界線の太さを設定でき ます。[ぼかし]のスライダーをドラ ッグすると、境界線をぼかします。[不 透明度]のスライダーをドラッグす ると、境界線の透明度を調整できま す。

3 [境界線の色] をクリックして、 境界線の色を設定します。

④ タイトルを適用するには、[保存] をクリックします。





# タイトルのレイアウト

作成したタイトルの表示位置を調整しましょう。タイトルをドラッグすると画面の自由な位置に 配置できます。また、キーフレームを使うと、タイトルが徐々に拡大する効果を加えることもで きます。

タイトルは画面のどこにでも配置できます。

 タイトルの回転でタイトルを傾けることができます。緑のポイントを 左右にドラッグします。

 文字ボックスの白いポイントをド ラッグすると、タイトルの拡大・縮 小ができます。

[オブジェクトの設定]では、数値入 力でタイトルを調整します。

③詳細設定を表示するには、[オブ ジェクトの設定] ▶をクリックします。

④ [位置] では、タイトルの表示場 所を設定します。

⑤ [拡大/縮小] ではタイトルの大きさを設定できます。

● [不透明度] ではタイトルを透明 にできます。[回転] はタイトルの傾 きを設定します。

各項目のキーフレームボタンをク リックすると、キーフレームまでの 設定ができ、変化のあるタイトルに なります。キーフレームの設定方法 は、110ページをお読みください。







# タイトルのアニメーション

タイトルの表示に演出を加えることができます。タイトルの文字が一文字ずつ飛んで来て表示される効果やにじむようにして消えていくなど、タイトルにアニメーション効果を付けられます。 タイトルのアニメーションは、[エフェクト] と [モーション] タブで設定します。

### タイトルのエフェクト効果

[エフェクト] では、タイトルをアニ メーションすることができます。

● タイトルにアニメーション効果を 適用するには [エフェクト]をクリ ックします。

タイトルを表示するときにアニメ
 ーションするには、[開始エフェクト]
 の▶をクリックします。

表示されるメニューからエフェクトを選択します。プレビューウィンドウにエフェクトの効果が再生されます。

④ タイトルの再生終了時にエフェクト効果を適用するには、[終了エフェククト]の▶をクリックします。

表示されるメニューからエフェクトを選択します。プレビューウィンドウにモーションの効果が再生されます。

メモ [モーション]を使うと、映画のエ ンドロールが作成できます。[開始 エフェクト]で[スクロール(上へ)] を選択して、[終了エフェクト]で[ス クロール(上へ)]を選択します。 テキストが画面の下から表示されて 上へスクロールして消えます。





 ③ [モーションブラー] は、タイト ルがぶれるような効果を加えます。
 モーションブラーを適用するには、
 [モーションブラー] にチェックを入れます。
 たをクリックすると、詳細設定が表示されます。

「ブラーの長さ」では、ぶれる再生時間を調整できます。

[ブラーの濃度] では、ぶれると
 きのタイトルの色の濃さを調整でき
 ます。

■タイトルエフェクトの作例



### タイトルのモーション効果

[モーション] でも、タイトルをアニ メーションすることができます。

 タイトルにモーション効果を適用 するには[モーション]をクリック します。

2 [パス] の▶をクリックします。





④プレビューウィンドウにモーションの効果が表示されます。

⑤ [再生] をクリックして、モーション効果を確認します。



モーションを取りやめ るにはモーションの一 覧から [×] をクリッ クします。



6 [保存] をクリックします。



ਂ⊅タイトルが適用されます。



# プレビューウィンドウに配置された機能

[タイトルデザイナー]のプレビューウィンドウの上には、タイトルを飾る機能が用意されています。ここでは、ひとつの画面に複数のタイトルを表示する[タイトルの追加]とタイトル画面をきらびやかに飾る[パーティクル]について説明します。

### タイトルの追加

● タイトルを追加するには、[タイトルの挿入]をクリックします。

2 プレビューウィンドウをダブルク リックします。



 文字を入力するボックスが表示 されるので、タイトルを入力します。

**メモ** 追加したタイトルには、先に作成し たタイトルのサイズや色、フォント の種類などが同じ設定になります。

④ 追加したタイトルが表示されます。





⑤ [テキスト] タブから [フォント
 種類] や [フォント] などで、追加
 したタイトルをレイアウトします。



### パーティクル

パーティクルは、映像にいろいろな オブジェクトが放出したり吹き出し たりするアニメーション効果を加え ます。

[パーティクルの挿入]をクリックします。

[パーティクルの読み込み] ダイ
 アログボックスが表示されます。パ
 ーティクルを選択します。

3 [OK] をクリックします。





④ パーティクル効果が適用されます。

● [再生] をクリックして、パーティクル効果を確認します。

6 [保存] をクリックします。





## トランジション

[トランジション]は、ビデオとビデオの間に入れて、ビデオの切り替わるときに加える効果です。 ページがめくれるように次のビデオが表示されたり、次に再生されるビデオが前に再生されてい たビデオを画面の端に追いやったりと、時間の経過や場面が変わったことを表現します。

### トランジションの設定

複数のビデオクリップをタイムラインに配置しておきます。

2 [トランジションルーム] をクリックします。

- 3トランジションのカテゴリをクリックします。
- 4トランジションを選択します。
- トランジションの効果は、プレビューウィンドウに表示されます。

6トランジションをビデオクリップとビデオクリップの間にドラッグします。



トランジションが適用されます。[再生] をクリックします。

3プレビューウィンドウで効果を確認します。

トランジション効果をカスタマイズする場合は、トランジションをダブルクリックします。





### トランジションのカスタマイズ

[トランジションの設定]ウィンドウが表示されます。トランジションをカスタマイズするには、[トランジションデザイナー]をクリックします。



 2 [トランジションデザイナー] ウ ィンドウが表示されます。各設定は、
 [プロパティー] の項目名の▶をクリ ックして表示します。



#### メモ・

オリジナルのトランジション効果を作成することができます。トランジションに使用する画像ファイルを用意しておきます。[トランジションの設定]ウィンドウのメニューにある[新規アルファトランジションの作成]ボタンをクリックして、表示される[開く]ダイアログボックスから画像ファイルを選択します。表示される[トランジションデザイナー]で画像を調整して[保存]をクリックします。詳しい作成方法は、オンラインマニュアルをお読みください。

③ [画像] ではトランジションで使用される画像をカスタマイズします。 白いポイントをドラッグして、表示する範囲を調整します。

④ [上下反転] にチェックを入れる
 と、画像が逆さに表示されます。

⑤ [左右反転] にチェックを入れると、画像の左右が逆になります。

● [境界線] にチェックを入れると、 映像の境に境界線が表示されます。

⑦ [不透明度] では、境界線の濃さを設定します。

③ [塗りつぶし種類] の▼をクリックして [単一色] を選択すると、一色の境界線になります。[2色グラデーション] を選択すると、境界線にグラデーションをかけられます。

り
カラーボックスをクリックします。

し表示される [色の設定] ウィンド
 ウから色を選択します。

① [OK] をクリックします。

12 境界線の色が変わります。









 [シフトプログレッション]では、 キーフレームを使ってトランジションのアニメーションを調整できます。
 [スイートハート]を使って大きくなったハートが途中から小さくなって、 そこからまた大きくなるアニメーションに変更してみます。

ハートが小さくなる位置に再生ス
 ライダーをドラッグします。

 [現在のキーフレームを追加/ 削除]をクリックします。

16キーフレームが設定されます。

ハートが再び大きくなる位置に再 生スライダーをドラッグして、[現在 のキーフレームを追加/削除]をク リックします。

18 青いポイントを下にドラッグします。

[再生]をクリックすると、ハートが大きくなり、一度小さくなってからまた大きくなるトランジションが確認できます。

[トランジション部分の反転] に
 チェックを入れると、トランジションの効果が逆になります。

② [エッジ] では、境界線にぼかし をかけます。[シャープネス] をドラ ッグして、境界線のぼけ具合を調整 します。

カスタマイズが終了したら、[保存]をクリックします。









### トランジションをすべてのビデオクリップ間に適用

タイムラインに配置したビデオクリ ップ間すべてにトランジションを適 用することができます。

トランジションのどれかをクリックします。

 2 [すべての動画にランダムトラン ジションエフェクトを適用]をクリ ックします。

表示されるメニューから[クロストランジション]か[オーバーラップトランジション]を選択します。

すべてのビデオクリップ間にトランジションが配置されます。トランジションはランダムに配置されます。

ビデオクリップ間すべてにビデオク リップが消えて行くフェードトラン ジションを適用することもできます。

らトランジションのどれかをクリックします。

 【すべての動画にフェードトラン ジションエフェクトを適用】をクリ ックします。

⑦表示されるメニューから [クロス トランジション] か [オーバーラッ プトランジション] を選択します。









## 音楽CDから曲を取り込む

音楽CDから曲を取り込んで、BGMに使用できます。ただし個人で楽しむビデオ作成の場合に限られます。音楽CDから取り込んだ曲を使ったビデオをYouTubeなどの動画サイトにアップロードすることはできません。

音楽CDから曲を取り込むには、
 DVDドライブなどに音楽CDをセットして [取り込み] をクリックします。

2 [CDから取り込み] をクリック します。

⑧ [トラック]の▼をクリックします。

⑤ [録画] をクリックします。





🕖 [OK] をクリックします。

取り込んだファイル名					
取り込んだファイルに名前をつけてください。 次の名前で保存します。					
Users¥shima8¥Documents¥CyberLink¥PowerD           BGM1         .wav					
□ 常にファイル名の確認メッセージを表示しない					
ОК 削除					

 ③取り込まれた音楽CDの曲はミュ
 ージックファイルとして [取り込み 済みコンテンツ] に表示されます。

❷ [編集] をクリックします。

シュージックファイルは [メディアルーム] にミュージッククリップとして表示されます。

 ミュージッククリップをミュージ ックトラックの再生したい位置にド ラッグします。





ピミュージッククリップがタイムラインに配置されます。



## ミュージックファイルを取り込む

パソコンに保存してあるミュージックファイルを取り込んで、BGMに使用できます。ただし個人 で楽しむビデオ作成の場合に限られます。ミュージックファイルを使ったビデオをYouTubeな どの動画サイトにアップロードすることはできません。

●ミュージックファイルを取り込む には、[編集] 画面で [メディアの読 み込み] をクリックします。

え示されるメニューから [メディアファイルの読み込み] をクリックします。



ミュージックファイルが収納されているフォルダーを表示して、ミュージックファイルを選択します。

4 [開く] をクリックします。

 ラミュージックファイルが、[メデ ィアルーム]のライブラリにミュー ジッククリップとして取り込まれま す。

らミュージッククリップをミュージ ックトラックの再生したい位置にド ラッグします。





## マジックミュージック

ビデオにBGMを流したい場合に、[マジックミュージック] が重宝します。[マジックミュージッ ク] にはたくさんの曲がジャンルに分かれて用意されていて、ビデオのイメージに合った曲が見 つかります。また、ビデオの再生時間に合わせて自然に聴こえるように繰り返し再生を行います。

● [マジックツール] をクリックします。

2表示されるメニューから [マジッ クミュージック] をクリックします。

- 35-

[ライブラリアップデートの確認] ダイアログボックスが表示された場 合は、[アップデート]をクリック します。

【マジックミュージック】ウィンドウが表示されます。【スタイルの選択】の▼をクリックして、曲のジャンルを選択します。

④ [曲の選択] から曲をクリックします。

○ 「所要時間入力」の数値をクリックして再生時間を設定します。数値は[時間:分:秒:コマ]です。ここでビデオの再生時間と同じ時間に設定すると、自動で曲がその時間再生されるように調整されます。

④曲によってはアレンジの違うバリ エーションが用意されています。バ リエーションを選択します。

⑦ 曲を聴くには [再生] をクリック
します。

③曲をミュージックトラックにドラ ッグします。





使用できます。白色で表示される曲は、有料になります。

## クロスフェード

ミュージッククリップとミュージッククリップをクロスフェードすることができます。1曲目と2 曲目の重なった部分で1曲目の音量が徐々に下がって消えていき、2曲目の音量が徐々に大きくな ります。PowerDirectorでは、ミュージッククリップを重ね合わせるだけでクロスフェードの設 定ができます。

 1曲目のミュージッククリップを ミュージックトラックに配置します。



2曲目のミュージッククリップを メディアルームのライブラリから1曲 目のミュージッククリップに重なる ようにドラッグします。

 ④ 2曲目のミュージッククリップが 1曲目のミュージッククリップに重な って配置されます。曲の重なった部 分で、1曲目のミュージッククリップ の音量が徐々に小さくなって消え、 2曲目のミュージッククリップの音量 が徐々に大きくなります。







#### - **۲ ک**ر

ミュージックトラックやボイストラックでは、タイ ムラインに配置したクリップで、音声の途中から音 量を変更することができます。

クリップを選択してクリップにマウスカーソルを合わせると、四角いポイントが表示されます。これを上にドラッグすると大きな音に、下にドラッグすると小さな音になります。



## ミュージックビート

[ミュージックビート検出] は、ミュージッククリップを分析してミュージックから自動でビート を検出し、マーカーを打ちます。このマーカーに合わせてビデオや画像クリップを配置すると、 曲のビートに合わせてビデオや画像が再生されます。

 ヨュージッククリップをミュージ
 ックトラックに配置しておきます。 ミュージッククリップを右クリック します。

2 表示されるメニューから [ミュー ジックビート自動検出を使う]をク リックします。

[ミュージックビートを自動検出] ウィンドウが表示されます。 [ビートマーカー間の最短時間] で、 スライダーをドラッグしてビートマ ーカーの間隔を設定します。たとえ ば、画像や動画を2秒ごとに切り替 えるようにするには、2秒かそれより 少し短い時間に設定します。

4 [検出] をクリックします。

5 ミュージックビートが検出されま す。「適用」をクリックします。

6 タイムラインにクリップマーカー トラックが追加され、クリップマー カーが設定されます。

⑦ 画像クリップをビデオトラックに 配置すると、マーカーにぴたりと合 わせることができます。 画像クリップを次のクリップマーカ ーまでトリミングして、次々に配置 すると、ビートに合わせて画像が切 り替わる映像になります。

1. 🗔 🗹 🔓	2	ミュージックビート自動検出を使う	
1. ≮ 🗹 🔓		選択したクリップのすべてのクリップ マーカーを削除	
<i>fx</i> ⊠ ⊖		首戶止現化	
2. 📖 🗹 🔓		マルチカム デザイナーで編集 テーマ デザイナーで編集	
		音声の編集 トレーズのよう フォーノナ (古)(古)(古)	
Τ ☑ ⋳		クパックのキーフレームを編集 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
0 2 6		表示名をリセット	
JJ 🗹 🚺	,01 And She Was	remponent procession and the state of the distance of the manufacture of the state of the state of the state of	



メモ-複数の画像クリ ップをマーカー に合わせて配置 すると、ビート に合わせて次々 に画像が切り替 わるビデオが作 成できます。





#### 注意 マジックミュージックで作成したミュージックトラック には、[ミュージックビート検出]は使用できません。

## 重なった音声の音量を調整する

ビデオクリップの音声とミュージッククリップの音声、ナレーションクリップの音声など、一度 に複数の音声が再生される場合、各音声を聴きやすいように調整できます。音声はクリップや音 声ミキシングルームでも調整できますが、ここではキーフレームで調整する方法を説明します。

ミュージックトラックにBGMを配置 して、その途中からナレーションク リップを配置し、ナレーションが再 生されるときにBGMの音量が下が るように設定します。

 BGMのミュージッククリップを選択して、タイムラインスライダーを 音量を下げる位置にドラッグします。

[キーフレーム] をクリックします。

〔音量〕の▶をクリックします。

 ④ [現在のキーフレームを追加/ 削除] をクリックします。

・ キーフレームが設定されます。

タイムラインスライダーを音量を
 一番小さくする位置にドラッグします。

メモ
 タイムラインスライダーは、タイム
 ラインにあるタイムラインスライダ
 ーと連動します。

⑦ [音量] のスライダーを [-10.0]にドラッグします。

・キーフレームが設定され、その 位置の音量が下がります。





タイムラインスライダーを音量を
 上げ始める位置にドラッグします。

 ● [現在のキーフレームを追加/ 削除] をクリックします。



①キーフレームが設定されます。

タイムラインスライダーを元の音
 量に戻す位置にドラッグします。

(B) [音量] のスライダーを [0.0]にドラッグします。

・
キーフレームが設定され、その
位置の音量が元の音量に戻ります。

●以上の設定で、ナレーションが再 生される少し前からBGMの音量が 徐々に下がり、ナレーションのじゃ まをしないように小さな音で再生さ れ、ナレーションが終われば、徐々 に元の音量に戻って再生されるよう になります。





# ナレーション

運動会のビデオなどで解説を入れるなど、ビデオにナレーションを加えることができます。パソ コンにマイク機能があればマイクに向かって、ない場合は市販のマイクを用意してナレーション を吹き込みます。ビデオの映像に合わせてナレーションを吹き込めます。

2 [ナレーションルーム] をクリックします。

マイクに向かってしゃべると、インジケーターが上下に移動します。

 一番大きな音が赤のラインにか からないようにスライダーをドラッ グして調整します。

 ⑤ [録音中は全トラックをミュート する] にチェックを入れると、ナレ ーションの録音中にビデオクリップ の音声が無音になります。



メモ インジケーターがなにも振れない場合は [デバイ ス] をクリックして、表示される [音声の設定] ダ イアログボックスで [音声デバイス] の [V] をク リックし、[マイク] が選択されているか確認して ください。

音声の設定	×
音声デバス マイク (VIA High Definition Audio) 音声入力	入力 音量 
✓	OK


#### メモ・ [基本設定]をクリックすると、[録音の基本設定] 録音の基本設定 ダイアログボックスが表示されます。[3秒後に録 時間制限 音開始] にチェックを入れると、[録音] をクリッ 0 ~ 秒 0 ~ 分 0 ── 時間 クしてから3秒後に録音が開始されます。[録音] ✓ 3 秒後に録音開始 をクリックしてから少し余裕があるので、慌てずに 開始時にフェードイン ナレーションを吹き込めます。 終了時にフェードアウト ок キャンセル

123

----

\*

6 ナレーションを吹き込む準備が 整ったら、[録音] をクリックします。 プレビューウィンドウにビデオが再 牛されるので、映像に合わせてナレ ーションを吹き込みます。

フナレーションを吹き込み終わった。 ら、[停止] をクリックします。

8 ナレーションがボイストラックに ボイスクリップとして取り込まれま す。







### ミキシング

ビデオにBGMを付け、ナレーションを吹き込んだりすると、ビデオクリップの音声やBGM、ナレーションといくつもの音声が重なります。これらの音声は[ミキシング]で聴きやすいように調整することができます。

() [音声ミキシングルーム] をクリ ックします。ボイストラックの音声 調整は [ボイス] で、ミュージック トラックの音声調整は [音楽] で、 ビデオトラックの音声調整は各トラ ックの [音声] で行います。

タイムラインスライダーを移動す ると、その位置の音声がアクティブ になります。

3 スライダーをドラッグして、各ト ラックの音量を調整します。

④ [フェードイン] をクリックする と音声が徐々に大きくなる設定に、 [フェードアウト] をクリックすると 音声が徐々に小さくなる設定になり ます。





メモ ミキサーの下に表示されている[正 規化]をクリックすると、すべての クリップの音量を同じレベルに設定 できます。

€ ◄



## 字幕

ビデオに字幕を表示します。会話を文字で画面に表示したり、重要なことをしゃべっている場合、 その台詞だけを字幕にして視覚にも訴えるなど、いろいろな活用法があります。字幕を使ってよ りわかりやすい映像にしましょう。

字幕は字幕を入れるビデオクリップ を再生しながら、字幕を入れる位置 をチェックします。

 タイムラインにビデオクリップを 配置して、タイムラインスライダー
 をビデオクリップの先頭にドラッグ します。



3 [再生] をクリックします。



プレビューウィンドウにビデオが再 生されます。

④字幕を入れる位置で [再生中に 複数の字幕マーカーを追加] をクリ ックします。

同様にして次に字幕を入れたい位置 で[再生中に複数の字幕マーカーを 追加]をクリックします。

⑤字幕を入れたい位置のチェックが 終われば、[停止]をクリックします。







● [字幕ルーム] に字幕クリップが 表示されます。各字幕クリップには 番号が付き、[開始時間] と [終了 時間] が表示されます。

マ字幕クリップの[字幕テキスト] 欄をダブルクリックします。

③字幕にする文字を入力します。

夕字を確定するには、字幕の入 力欄以外をクリックします。

プレビューウィンドウに字幕が表示されます。

⑦字幕の文字を編集するには、[字幕テキスト形式の変更]をクリックします。

ファイル 編集 表示 再生 🖫 🖌 🔶 1639 × 🌣 新規プロジェクト (タイト 取り込み 編集 出力 (6) 開始時間 終了時間 字幕テキスト ダブルクリックして編集 fx 00:00:00:15 00:00:02:19 \*\* 00:00:03:20 00:00:06:07





② [文字] ウィンドウが表示されます。
 フォント]や[スタイル]、[サイズ]、テキストの色や影付きにしたりなどの設定を行います。

(B) [OK] をクリックします。

メモ [すべて適用] をクリックすると、[文 字] ウィンドウで設定した内容が他 の字幕クリップにも反映されます。



①字幕に設定が適用されます。



タイムラインには、[字幕] トラックが表示され、各字幕クリップが配置されます。

⑦字幕クリップの表示時間を変更するには、字幕クリップの右端をドラッグします。

「シ字幕の再生時間が変更されます。 この例では次の字幕の位置まで伸ば したので、映像には前の字幕が消え るとすぐ次の字幕が表示される設定 になります。

同様にして、字幕クリップに文字を 入力します。





メモー

字幕の表示時間は[字幕ルーム]の[開 始時間]や[終了時間]の数字をクリッ クして、直接入力することもできます。



メモー

字幕をファイルに保存している場合は、 [SRTまたはTXTファイルの字幕を読み込 み]をクリックして、字幕にするテキス トを読み込みます。また、MKVファイル から字幕を抽出することもできます。フ ァイルから取り込む方法の詳細は、オン ラインマニュアルをお読みください。

	+ - + T ^ < 🗀
**	
▥回▥₩	00;00;00;00;00;02;15 00;00;05;00
	<u>1. 竹芝</u> 桟橋からの出航です。 2.
1. 🗔 🗹 🔓	ING_4194

## チャプター

ディスクに書き込んだビデオを観るときに、リモコンなどを使って次のシーンにジャンプすることがあります。そのジャンプ先を設定する機能がチャプターです。チャプターは自動で設定したり、 任意の位置に手動で設定することができます。

タイムラインにビデオクリップを
 配置します。

② [チャプタールーム] をクリック します。

自動でチャプターを設定する方法は3つあります。[最初のビデオトラックの各クリップの開始位置にチャプターを挿入]にチェックを入れると、各ビデオクリップの先頭にチャプターが設定されて、ビデオクリップごとに飛ばして観ることができます。

④ [任意の間隔でチャプターを挿入] では、設定した時間後のチャプター ポイントに飛ばして観ることができ ます。数値をクリックして設定する 時間を入力します。

⑤ [均等にチャプターを挿入] では、
 チャプターを設定する数を決めて、ビデオを均等割します。いくつチャプターを設定するか数値を入力します。

6 [開始] をクリックします (ここでは各クリップの開始位置を選択)。

 [チャプタールーム]には各チャ プターの先頭の映像が表示されたチャプタークリップが並びます。





便利な機能

チャプターを右クリックするとメニューが表示されます。

 〔チャプター名の変更〕をクリッ クすると、表示される〔チャプター 名の変更〕ダイアログボックスでチャプター名を変更できます。

 〔チャプターの削除〕をクリック すると、そのチャプターを削除でき ます。

 ・[すべてのチャプターを削除]を
 クリックすると、チャプターの設定
 をすべて解除できます。

ディスクで鑑賞する場合、各チャ プターの先頭の映像が表示されて、 そこから再生することがあります。 そのため、チャプターのサムネイル を、ビデオの内容がよくわかる映像 に変更しておくと選びやすくなりま す。サムネイルの映像を変更するに は、サムネイルをクリックします。

「現在のフレームをチャプターサムネイルとして設定」をクリックします。

● チャプターのサムネイル映像が
 変更されます。











### 編集したビデオの保存

ビデオの編集が終了したら、ビデオを保存しましょう。ビデオファイルとして保存したり、 YouTubeなどのWebにアップロードするには、[出力]を選択します。作成したビデオをDVD やBlu-rayなどのディスクに保存するには、[ディスク作成]を選択します。

ビデオの編集ができたら、ビデオを 保存します。

ビデオファイルとして保存したり、YouTubeなどのWebにアップロードするには、[出力]をクリックします。

② 編集したビデオをDVDやBlu-ray ディスクなどに書き込むには、「ディ スク作成]をクリックします。 「ディスク作成〕については、200ペ

ージをお読みください。



### 出力

[出力] 画面では、編集したビデオをビデオファイルとして保存したり、YouTubeやFacebook などのWebにアップロードします。どの形式でビデオを保存するかを決めましょう。

[出力] 画面が表示されます。どの 形式でビデオを完成させるかを選択 します。

① [標準 2D]:編集したビデオを ビデオファイルとして保存します。

→P.191

 2 [3D]:編集したビデオを3Dフ アイルとして保存します。→P.194
 3 [デバイス]:DVやHDVテープ
 (書き戻したり、iPhoneやスマート フォンなどに保存します。→P.195
 4 [オンライン]:YouTubeやFace bookなどのWebにアップロードし ます。 →P.196
 各保存方法については、それぞれの ページをお読みください。



# ビデオファイルとして保存

編集したビデオをビデオファイルとして保存しましょう。PowerDirectorではさまざまなビデオ ファイル形式で保存できるので、扱いやすいビデオファイル形式にして保存します。

1 [標準 2D] をクリックします。

2 [ファイル形式の選択] で、保存 するビデオファイルの種類を選択し ます。各ファイル形式については下 記の説明をお読みください。 ここでは [MPEG-2] ファイルの作 成で説明します。

③ファイルの保存形式のプロファイ ルがある場合は、[プロファイル種類] の▼をクリックして、表示されるメ ニューからプロファイルを選択しま す。

④ [プロファイル名/画質] の▼を
 クリックして、画質を設定します。

[+] をクリックすると、新規プ
 ロファイルを作成できます。

⑤ [国/ビデオ規格] は、[日本 (NTSC)] に設定します。

くエ



[AVI]:Windows用の動画・音声ファイルの形式です。	メモリーカードに記録するビデオカメラで多く利用され
[MPEG-2]:動画圧縮規格のひとつで、DVDソフトな	ています。
どに使われています。	[H.265 HEVC]: H.264 AVCに続く新しい動画圧縮規
[Windows Media]: Windows用の動画・音声ファイ	格です。圧縮効率に優れながら、高解像度です。
ルの形式です。スマートフォンでも再生できます。	[XAVC S]:ハイビジョンに対応するAVC規格を発展
[QuickTime]:Mac用の動画・音声ファイルの形式です。	させた4K動画に対応した規格です。
Windows環境でも利用できます。	[音声ファイル]: Windows Media Audio、Wav、Mpeg
<b>[H.264 AVC]</b> : MPEG-4を用いた動画圧縮規格です。	4 Audioの形式から選択して出力します。

 [インテリジェントスマートレン ダリング]をクリックすると、[イン テリジェントスマートレンダリング]
 ダイアログボックスが表示されます。[適用]をクリックすると、高画 質を保ちつつ出力時間が短縮されます。

 [CyberLink TrueTheater Sur round] をクリックすると、[Cyber Link TrueTheater Surroundの設 定] ダイアログボックスが表示され ます。ここでBGMの聴こえ方の調整 ができます。

注意

[スマートレンダリング] と [True Theater Surround] はオプション です。必要な場合だけ設定してくだ さい。

 [CyberLink TrueTheater Sur roundを適用してBGMを強調する]
 にチェックを入れます。

[仮想環境]から環境を選択します。

🚺 [OK] をクリックします。





 [高速ビデオレンダリング技術]
 にチェックを入れると、ビデオの出 力作業が速くなります。
 表示される [ハードウェアビデオエ ンコーダー] や [Intel Quick Sync
 Video]にチェックを入れます。なお、
 ビデオチップドライバは最新のもの を使用してください。

 ビデオの音声にDolby Digital
 5.1を含んでいる場合は、[Dolby Digital 5.1] にチェックを入れます。

[x.v.Color]は、普通より広い
 色範囲が表示できるカラーシステム
 です。x.v.colorに対応している再生
 環境がある場合にチェックを入れます。

[サイバーリンククラウドにコピ ーをアップロード]をチェックする と、サイバーリンククラウドにバッ クアップされます。

⑥ 各設定が終われば、[開始]をク
リックします。

17ファイルが完成すると、[完了] 画面が表示されます。





メモ

作成されたビデオファイルは、パソ コンの [ドキュメント] フォルダー 内の[Cyber Link]→[PowerDirector] → [14.0] フォルダーに保存されま す。

#### メモ

ビデオファイルの保存先を変更 するには、[他の出力フォルダー を選択]をクリックして、表示 されるダイアログボックスでフ ォルダーを指定します。



# 3Dビデオファイルとして保存

3D映像を編集したビデオは、3Dビデオファイルとして保存します。3D映像を視聴する環境に 合わせて、3D出力形式を選択します。

1 [3D] をクリックします。

2 [ファイル形式の選択] で、保存 するビデオファイルの種類を選択し ます。各ファイル形式については 191ページの [メモ] をお読みくだ さい。

ここでは [MPEG-2] ファイルの作 成で説明します。

3 各設定は191ページの [ビデオフ アイルとして保存] をお読みくださ い。

④ [3D出力形式]の▼をクリックして、表示されるメニューから3Dの出力形式を選択します。
 [サイドバイサイドハーフ幅 (L/R)] 4:

3またはHD以外のプロジェクトに適し たサイドバイサイド3D形式です。 [サイドバイサイドフル幅 (L/R)] HDの

プロジェクトに適したサイドバイサイド 3D形式です。

[アナグリフ] 赤と青のメガネで観る形 式です。

⑤ [開始] をクリックすると、ビデ オファイルが作成されます。

ノアイル 編集		ୱ ∽ ∿ ~ ;	C:¥Users¥shima
TTI TTI	t	編集	出力
標準 2D	3D	デバイス	オンライン
ファイル形式の選択:	<b>E</b> 1	ンテリジェント スマート レ	ンダリング (SVRT)
2 Windows Media	MPEG-2	QuickTime	<sup>H.264</sup> AVC
3			
プロファイル種類:		3D 出力形式:	
デフォルト		▼ サイド バイ サイド	「ハーフ幅 (L/R) 🔻 4
プロファイル名/画質:			
MPEG-2, 1920 × 10	30/60i (25 Mbps)	• + Ø	- 🗉
国ルデオ担格・			
日本 (NTSC)			<b></b>
BD 動画ファイルにエンコー び最新のエンコード技術を	・トしま9。 局ヒットレート 使用して最高のエンコー	、大型ルームサイス、ハ ・ド出力を実現します。	レフレーム レート、およ
□ 高速ビデオ レンダリン	/グ技術:		
····	Intel Quick S	Sync Video	velocity 5
Dolby Digital 5.1			
x.v.Color			
□ サイバーリンク クラウ	トニコビーをアップロード		
■ 出力中にプレビューを	表示する	5	開始

## DV、HDVテープやiPhone、スマートフォンに録画

編集したビデオは、DVやHDVテープに書き戻すことができます。テープで保管する場合に選択 します。また、スマートフォンやiPhone、SonyやMicrosoft製品などに保存することもできます。 DVやHDVテープに書き戻す場合は、ビデオカメラで録画するテープの頭出しをしておきます。

 [デバイス]をクリックします。ビ デオカメラやデバイスをパソコンに接 続します。

2 [ファイル形式の選択] で、保存するビデオカメラかデバイスを選択します。各デバイスについては下記の[メモ]をお読みください。

ここでは [HDV] を選択して、HDVカ ムコーダーのテープに書き込む方法を 説明します。

③ [詳細] をクリックすると、ビデオ テープに書き込む設定が表示されます。

④ DVやHDVテープに書き込む場合に Power Directorは [出力フォルダー] にビデオファイルを作成します。テー プに書き込むだけの場合は [書き込み 完了後にファイルを削除する] にチェッ クを入れておくと、録画が終わると自 動でビデオファイルが削除されます。

⑤ [開始] をクリックすると、ビデオ ファイルが作成され、テープに録画さ れたり、各デバイスに保存されます。

XE-



[DVテープ] DVカメラ (デジタルビデオカメラ) で使うビデオテープカセットに最適化します。
 [HDVテープ] ハイビジョンカメラに対応したテープカセットに最適化します。
 [HDD] Hard Disk Drive (ハードディスクドライブ)を搭載したビデオカメラに最適化します。
 [MPEG-4ポータブル] 各社スマートフォンでの再生に適したファイルを作成します。

[Appleデバイス] iPadやiPhone、iPodでの再生に適したファイルを作成します。 [Sonyデバイス] ソニー製ポータブルゲーム機 [PSP]

での再生に適したファイルを作成します。

[Microsoftデバイス] マイクロソフト製ポータブルオ ーディオプレイヤーでの再生に適したファイルを作成し ます。 12

### YouTubeにアップロード

ビデオを編集して、そのままYouTubeにアップロードすることができます。YouTubeに動画を アップロードする設定もPowerDirectorで行えます。YouTubeのアカウントを取得してない方 は、操作の前にアカウント登録を済ませておくと、スムーズにアップロードできます。

[オンライン] をクリックします。

2 [オンラインサイトの選択] で、 [YouTube] をクリックします。

3 [プロファイル種類] の▼をクリ
 ックして動画の画質を選択します。

④ 3Dビデオを編集した場合は、[3D 動画として共有] にチェックを入れ ます。

⑤ [タイトル] に、作成したビデオのタイトルを入力します。

❻ [説明] に、ビデオの内容紹介を 入力します。

✔ YouTubeで検索されるときのキ ーワードを [タグ] に入力します。

③ [動画のカテゴリー] の▼をクリ ックして、表示されるメニューから 投稿する動画のジャンルを選択しま す。

**9** [公開] か [非公開] のどちらか

にチェックを入れます。

[ハードウェアビデオエンコーダ
 ー]は、グラフィックカードを搭載
 したパソコンで選択できます。

🚺 [開始] をクリックします。

		リアイリレ	桶朱				C:#Users	s¥snima
			取り込み		編集		出力	
	標	準 2D		3D	デバイス	1	オンライン	
	オンラ	፣ፈን ብረ	の選択:	2				
	fa	cebo	ok	You Tube	Daily <b>motic</b>	on	vimeo	
	nico			уолки				
	プロファ	イル種類	:		4			
3	標準	画質 320	)x180		3D 🔲 3D	動画とし	て共有	
	タイトル	<i>\</i> :						
5	南の島	<u></u> ∃∧						
	説明:							
6	この夏	の旅行を持	最影したビデ	オです。				
	タグ:							
7	島マ	リンスポーン	y					
	動画の	שלבת(	:					
8	旅行	とイベント						•
	0 1	公開:世界	早の人達と動	画を共有します。	(推奨)			
	(	Dire	ctorZone	にタイムライン情報を	記公開する			
9		<u>Dire</u>	ctorZone	<u>にログイン</u>				
		<u>Dire</u>	ctorZone	<u>ビデオ ギャラリーに移</u>	動			
		非公開:≮	F成者と作成	或者の指定した人の -	みが共有できます。			$\langle  $
	ر <sub>ا</sub>	∖−ドウェア	'ビデオ エン:	コーダー				
	•	出力中にフ	ルビューを表	示する	1		開始	

#### - **۲** ۲

[出力中にプレビューを表示する] にチェックを入れると、出力作業の経過 がプレビューウィンドウに表示されます。どの映像まで作業が進んだかが わかりますが、作業時間が増えます。  (YouTubeの認証] ウィンドウ が表示されます。[認証] をクリック します。
 Webブラウザーが起動して、Google のログイン画面が表示されます。



- () [アカウント]を入力します。
- (1) [パスワード]を入力します。
- [ログイン] をクリックします。

注意 YouTubeにアップロードするには、 あらかじめYouTubeに登録してア カウントを用意しておきます。

【YouTubeアカウントの管理】
 ページが表示されます。[承認する]
 をクリックします。





・ ビデオの出力作業の後、You
Tubeにアップロードされます。

[YouTubeのマイ動画を確認する]をクリックすると、Webブラウザーが起動してYouTubeの [動画]ページが表示され、アップロードしたビデオを確認できます。



## Facebookにアップロード

Facebookをお使いの方は、編集したビデオを自分のFacebookに動画コンテンツとしてアップ ロードすることができます。みんなに知らせたい映像があればPowerDirectorで編集して、すぐ にFacebookにアップロードしましょう。

[オンライン] をクリックします。

2 [オンラインサイトの選択] で、[Facebook] をクリックします。

3 [プロファイル種類] の▼をクリ ックして、動画の画質を選択します。

④ [タイトル] に、作成したビデオ
 のタイトルを入力します。

⑤ [説明] に、ビデオの内容紹介を入力します。

[ハードウェアビデオエンコーダ
 ー]は、グラフィックカードを搭載
 したパソコンで選択できます。

7 [開始] をクリックします。

メモ [出力中にプレビューを表示する] にチェックを入れると、出力作業の 経過がプレビューウィンドウに表示 されます。どの映像まで作業が進ん だかがわかりますが、作業時間が増 えます。

③ [Facebookの認証] ウィンドウ が表示されます。[認証] をクリック します。

ファイル 編:	<b>集</b> 表示 再生 │		C:¥Users¥shim	1a8¥Vid€
取り;	ዾ፞፞፞፞	編集	出力	
標準 2D	3D	デバイス 1	オンライン	
オンライン サイトの選	択:			
2 facebook	You Tube	Daily <b>motion</b>	vimeo	
	уолки			
Facebook は無料の) に関連するネットワーク 世界中の人達とつなが	ノーシャル ネットワーク We こ参加することで、他の人え ることができます。	b サイトです。出身地、雪 室と情報が共有できます。	勤務地、学校、居住地 Facebook を使うと、	
プロファイル種類:				
3 標準画質 320×180	)		Ţ	
ቃイトル:				
4 南の島へ				
説明:				-
この夏の旅行を撮影し	たビデオです。			
				L
3				出力
	t エンコー 応_			
<ul> <li>出力中に尤どユ</li> </ul>	ーを表示する	0	開始	



Webブラウザーが起動して、Face bookのログイン画面が表示されます。

Facebookに登録した [メールア ドレス] か [電話番号] を入力します。

🚺 [パスワード] を入力します。

① [ログイン] をクリックします。

PowerDirectorが受け取る情報の確認画面が表示されます。[OK]
 をクリックします。

**B** Facebookに投稿する許可を求める画面が表示されます。[OK]を クリックします。

#### 注意

Facebookに投稿するには、あらか じめFacebookに登録してアカウン トを用意しておきます。Facebook のアカウントを取得していない場合 は、①の画面の[ログイン]の右に ある [Facebookに登録]をクリッ クして、登録してください。

ビデオの出力作業の後、Face
 bookにアップロードされます。

[Facebookのマイ動画を確認する]をクリックすると、Webブラウザーが起動してFacebookのユーザーページが表示され、アップロードしたビデオを確認できます。









## ディスクの作成

編集したビデオをディスクに書き込みましょう。ディスクで保管しておけば、ハードディスクに もしものことがあっても安心ですし、大容量のビデオをディスクに書き込むことでみんなに配っ たりして簡単に観てもらうこともできます。

### [ディスク作成] 画面

編集したビデオをDVDやBlu-rayデ ィスクに書き込むには、[ディスク作 成]をクリックします。 [ディスク作成]画面が表示されます。 操作の流れは以下の通りです。





### 書き込むビデオの準備

[コンテンツ]をクリックします。
 ここでは、ディスクに書き込むビデオを準備します。編集したビデオが表示されます。

2他のビデオも書き込む場合は、 [追加の動画を読み込み]をクリック して、表示される [開く] ダイアロ グボックスからビデオファイルを選 択します。

 [PowerDirectorのプロジェクト を読み込み]をクリックすると、保 存してあるプロジェクトファイルの ビデオ編集内容を取り込むことがで きます。





タイトルにマウスカーソルを移動す ると、操作できる項目のアイコンが 表示されます。

④ [このタイトルを編集する] ビデ オを再編集できます。[編集] 画面 が表示されます。戻るには [ディス ク作成] をクリックします。

5 [チャプターの設定] ビデオにチャプターを設定します。

⑤ [タイトルをディスクから削除す
 る] タイトルの書き込みを取りやめます。

[チャプターの表示]チャプター
 を設定している場合、どの位置にチャプターを設定したかがサムネイル
 で確認できます。



### メニューの作成

●ディスクに書き込む内容を決定したら、[メニューの基本設定]をクリックします。

2 詳細にメニューを作成するには [メニュー作成] をクリックします。

3 用意されているメニューのテンプ レートを選択します。

 テンプレートの内容を確認して、 [すべてのページに適用]をクリック します。

イ**メモ** ディスクにメニューを作成しない場 合は、[メニューなし] を選択します。



### テキストの編集

ディスクに書き込むメニューのイメージがプレビューウィンドウに表示されます。

タイトルを変更するには、[マイ ビデオ]の文字をドラッグして、タ イトルを入力します。



③タイトルが変更されます。タイト ルを選択した状態で、フォントやサ イズ、飾りなどを編集できます。各 設定は155ページをお読みください。

④ [再生] やチャプターを設定している場合に表示される [シーン]の テキストも同様に変更できます。

⑤ [シーン] などの文字をクリック して [入力] をクリックすると、作 成したビデオをテレビで観る場合に、 リモコンの決定ボタンを押すのと同 じ操作を確認できます。



### メニューのシミュレーション

メニューがどのように機能するかを 確認するには、[メニューナビゲーシ ョンコントロール]を使用します。

 [ホーム] をクリックすると、メ ニューのトップページに移動します。

 このメニューのようにチャプター メニューが複数ページある場合は、
 [次のページ]をクリックして2ページ目を表示し、チャプターのタイト ルなどを入力します。

③戻るには [前のページ] をクリックします。



### メニューの設定

● テンプレートによっては、メニューが 表示されているときにBGMが流れる設定 になっています。BGMを変更するには [BGMの設定]をクリックして、表示され る[メニュー BGMの選択]ウィンドウの[別 の音声ファイルを選択する]をクリックし て、ミュージックファイルを選択します。

作成したディスクをパソコンやDVDプ
 レーヤーにセットしたときに、メニューが
 表示される前に動画を再生することがで
 きます。[最初に再生する動画の設定]を
 クリックして、表示される [開く] ダイア
 ログボックスからビデオファイルを選択し
 ます。

③ [再生モード] はメニューからどのように各ビデオを再生するかを設定できます。[ディスクの再生モードを設置する] をクリックして設定します。



### メニューの編集

テンプレートによってはメニューを カスタマイズすることができます。

テンプレートを右クリックします。

2表示されるメニューから、[修正] をクリックします。



[メニューデザイナー] ウィンドウが 表示されます。

3 [ページを編集]の▼をクリックして、カスタマイズするページを選択します。

④ [テキストのプロパティーを変更]
 をクリックします。

●プレビューメニューで変更するテ キストを選択します。[フォント種類] や[影付きフォント]などを選択して、 テキストを変更します。テキストの 編集は155ページをお読みください。





ア[再生]や[ホーム]などのボタンをカスタマイズすることができます。[ボタンのプロパティーを設定]をクリックします。

③ [ナビゲーションボタン] の▶を
 クリックします。

① ナビゲーションボタンが変更されます。

 メニューをカスタマイズするとき にプレビューウィンドウにグリッド を表示すると、テキストやボタンな どの配置がスムーズに行えます。
 [TVセーフゾーンとグリッド線の表 示/非表示]をクリックします。

ชんのです。
 なのです。
 なのでは、
 なのでは、

 ぴ プレビューウィンドウにグリッド 線が表示されます。

【保存】をクリックすると、「テンプレートとして保存】ダイアログボックスが表示されるので、テンプレート名を入力して【OK】をクリックします。







## ディスクに書き込む

作成したビデオに合わせて書き込むディスクを用意しましょう。使用しているパソコンのディス クドライブを確認して、使用できるディスクを選択します。また、友達や家族に書き込んだディ スクをプレゼントする場合などは、相手のディスク再生環境を考慮してディスクを選択します。

### 書き込みの設定

● [2Dディスク] をクリックします。

3D映像をディスクに書き込む場合は[3Dディスク]をクリックします。

モ] をお読みください。

 [ディスクドライブの選択]から 書き込むディスクの種類を選択しま す。PowerDirectorで書き込みがで きるディスクは以下の通りです。

DVD	DVD-R、DVD-RW、 DVD+R、DVD+RW
VCD/ SVCD	CD-R、CD-RW ※VCDは2Dディスクのみ
Blu-ray	BDXL、BD-RE、BD-R

④ここではDVDディスクで説明します。各ディスクの下にある▼をクリックして、ディスク容量を選択します。

● [動画録画形式の選択] の▼を クリックして、表示されるメニュー から録画形式を選択します。

⑤ 右にある▼をクリックして、表示
 されるメニューから画面の縦横比を
 選択します。



⑦動画のエンコード形式を、▼をク リックして、表示されるメニューか ら選択します。

⑧ 画質の▼をクリックして、表示されるメニューから画質を選択します。

×モ [画質] のメニューにある [スマー トフィット] を選択すると、ディス ク容量一杯まで使用するように自動 的にビットレートを調整します。

[音声エンコード形式]を設定します。

①出力チャンネルを設定します。

① [CyberLink TrueTheater Surroundを有効にする] にチェック を入れると、[リビングルーム] と [シ アター]、[スタジアム] のメニュー が表示されます。ここにチェックを 入れると、BGMの聴こえ方の調整 ができます。

②書き込むビデオの容量を確認します。



出力とディスクの作成

12



2 動画/音声の設定			
動画録画形式の選択:			
DVD-Video		ワイド画面 (16:9)	
動画エンコード形式および画質の選択:			
MPEG-2		HQ - 最高画質	
音声エンコード形式およびチャンネルの選択	R:		
Dolby Digital		2 チャンネル	
3D 出力形式:			
サイド バイ サイド ハーフ幅 (L/R)			▼
CyberLink TrueTheater Sur	round	を有効にする	

### 最終出力の設定

**①** [2Dで書き込み] をクリックし ます。

2 [最終出力] ウィンドウが表示されます。[ディスクボリュームラベル]に、ディスクのタイトルを入力します。

❸ [ディスクへ書き込み] にチェッ クを入れて、作成するディスクの枚 数を [コピー数] に入力します。

(ディスクイメージとして保存)
 にチェックを入れると、ディスクイメージファイルが同時に作成されます。あとから追加でディスクに書き込むときなどに便利です。

「フォルダーの作成」にチェック を入れると、ディスクに書き込むす べての素材がフォルダーにまとめら れます。

❻ [書き込み開始] をクリックします。

[書き込み] ウィンドウが表示され、ディスクへの書き込みが開始されます。

③ディスクへ書き込む時間が長時間におよぶ場合もあります。[書き込み完了後、PCをシャットダウンする] にチェックを入れると、ディスクへの書き込みが終わると自動でパソコンが終了できます。



*I*1K2-1

2D で書き込み



#### ・メモ -

[書き込み完了後、PCをシャットダウンする] にチェックを入れた場合、書 き込み終了時にパソコンがシャットダウンします。プロジェクトファイルは、 保存したところまでを記録しています。PCをシャットダウンする場合は、[デ ィスク作成] 画面で [2Dを書き込み] ボタンをクリックする前に保存して おきましょう。



## 基本設定

PowerDirectorの設定をカスタマイズするには、[基本設定]ウィンドウの項目で行います。ビデオの取り込み方法や編集時の設定、表示方法などをユーザーがよく使う設定に変更しておくと、ビデオの編集作業がよりスムーズに行えます。

🚹 [編集] をクリックします。

2 [基本設定] をクリックします。



[基本設定] ウィンドウが表示されます。

④ 右側に詳細設定が表示されます。
 各項目を設定します。

ら設定が終われば、[OK] をクリックします。

各項目の詳しい解説は、オンライン ヘルプをご覧ください。オンライン ヘルプの参照方法は、215ページを ご覧ください。

基本設定		
王州(2) TH(2)	アプリケーション:	
RX()1207	元に戻す回数 (最大): 音声チャンネル:	
9885	50 - ステレオ	
Director2one	タイムライン フレーム レート: ドロップ フレーム タイムコードを使う:	
褐集	30 FPS (NTSC) マ はい	
ファイル	📝 タイムラインに音の波形を表示する	
表示	✓ HD 映像処理を有効にする (シャドウ ファイル)	
ハードウェア アクセラレーション		
プロジェクト	一時リバイルの自動用除(面隔):	
出力	30 📫 日	
向上プログラム	手動で削除	
サイバーリンク クラウド		
	インターネット: ② ソフトウェア アップテートを目動チェックする プ <u>ライパシー ポリシーをお読みください</u>	
	言語:	
	◎ システムのデフォルト言語を使用する	
	● ユーザー定義	
	日本語	
<b>デジタルメディア生活が</b> もっと楽しくなる!		
	<b>6</b> OK #r>tr/	

## ショートカットキー

PowerDirectorでは、よく使う機能をショートカットキーに割り当てています。ショートカット キーを使うと、PowerDirectorの操作を手早く行うことができます。ショートカットキーを覚え てPowerDirectorを快適に操作してください。また、ショートカットキーの設定もできます。

ショートカットキーとは、マウスで [ファイル] メニューをクリックして、表示されるメニューから [保存] をクリ ックする操作を、キーボードの [Ctrl] キーを押しながら [S] キーを押す操作で実行することです。キーボードか ら片手で操作できるので、マウスで操作するより素早く操作を行うことができて便利です。

ファイル	
Ctrl + N	新規のプロジェクトを作成
Ctrl + Shift + W	新しい作業領域
Ctrl +0	既存のプロジェクトを開く
Ctrl +S	プロジェクトの保存
Ctrl + Shift + S	プロジェクトに名前を付けて保存
Ctrl +Q	メディアファイルの読み込み
Ctrl +W	メディアフォルダーの読み込み
Ctrl + F9	[取り込み] モジュールに切り替え
Alt + F10	[編集] モジュールに切り替え
Alt + F11	[出力] モジュールに切り替え
Alt + F12	[ディスク作成 (EZProducer)] に切り替え
Alt + P	プロジェクトのプロパティーを表示
Alt + F4	CyberLink PowerDirectorを終了
編集	
Ctrl + Z	元に戻す
Ctrl + Y	やり直し
Ctrl + X	切り取り
Shift + X	切り取って間隔はそのままにする
Ctrl + Alt + X	切り取って同じトラックのクリップを移動する
Alt +X	切り取って削除したクリップ以降のすべてのタイムラインクリップを移動する
Ctrl + C	コピー
Ctrl+V	貼り付け
Alt +←	タイムラインの選択オブジェクトを1フレーム左に移動
Alt +→	タイムラインの選択オブジェクトを1フレーム右に移動
Shift]+←	前のマーカーに移動
Shift]+→	次のマーカーに移動
Shift + M	現在のタイムラインの位置にマーカーを追加
Alt +1	マジックミックスを開く
Alt +2	マジックモーションを開く
Alt +3	マジックカットを開く
Alt +4	マジックスタイルを開く
Alt +5	マジックミュージックを開く

#### アプリのメニューバーのショートカットキー

ŀ

13

Alt +6	マジックムービーウィザードを開く
F2	修正 (PiP/パーティクル/タイトルトランジションで選択したクリップ)
Ctrl + Alt + T	トリミングウィンドウを開く
Delete	選択したアイテムを削除
Shift + Delete	削除して間隔はそのままにする
Ctrl + Delete	削除して同じトラックのクリップを移動する
Alt + Delete	削除して削除したクリップ以降のすべてのタイムラインクリップを移動する
Ctrl + A	すべて選択
Ctrl + T	現在のタイムラインスライダーの位置でクリップを分割
Ctrl + P	プレビューウィンドウでコンテンツのスナップショットを取得
Ctrl + D	シーンの検出
Alt +H	キーボードホットキーのカスタマイズ
Alt +C	基本設定ウィンドウを開く
表示	
Tab	タイムライン/ストーリーボードビューの切り替え
<b>F3</b>	メディアルームに切り替え
F4	エフェクトルームに切り替え
F5	PiPルームに切り替え
<b>F6</b>	パーティクルルームに切り替え
<b>F7</b>	タイトルルームに切り替え
F8	トランジションルームに切り替え
F9	音声ミキシングルームに切り替え
F10	ナレーションルームに切り替え
F11	チャプタールームに切り替え
F12	字幕ルームに切り替え
+	タイムラインルーラーの拡大
-	タイムラインルーラーの縮小
Alt +S	スマートレンダリング (SVRT) 情報の表示
再生	
Page Up	クリップモードに切り替え
Page Down	ムービーモードに切り替え
space	再生/一時停止
Ctrl + /	
,	前のユニット(フレームや秒などで検索)
•	次のユニット(フレームや秒などで検索)
Home	クリップ/プロジェクトの開始位置に移動
End	クリップ/プロジェクトの終了位置に移動
[Ctrl]+←	トラック (クリップモード) で前のクリップに移動
[Ctrl]+→	トラック(クリップモード)で次のクリップに移動
LAIt +↑	次の1秒
_Alt +↓	
Ctrl]+G	タイムコードに移動
Ctrl + F	早送り

Ctrl +U	システム音量の調整
Ctrl + Back space	ミュートオン/ミュートオフ
F	フルスクリーン
●システムのシ	· ·ョートカットキー
F1	ヘルプファイルを開く
Delete	選択したアイテムを削除
Shift + F12	ショートカットキーの一覧を表示
Alt + F4	CyberLink PowerDirectorを終了
<b>●</b> キャプチャー	・のショートカットキー
Alt +R	録画/録音開始/一時停止
space	DV再生/プレビューの一時停止
Ctrl + /	DVプレビュー停止
Ctrl+,	DV巻戻し
Ctrl +•	DV早送り
Alt +Y	取り込んだ動画にテキストキャプションを追加
●編集のショー	・トカットキー
ライブラリー	
Ctrl + A	すべて選択
Ctrl + Tab	メディアライブラリーのメディア種類をフィルター
Ctrl +D	シーンの検出
Ctrl +Q	メディアファイルの読み込み
Ctrl +W	メディアフォルダーの言わいれ
	へノイア フォルターの記の込み
作業領域	
では、 作業領域 Ctrl+ドロップ	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き
作業領域       Ctrl+ドロップ       Shift+ドロップ	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動
作業領域           Ctrl+ドロップ           Shift+ドロップ           Alt+ドロップ	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加
作業領域       でtrl+ドロップ       Shift+ドロップ       Alt+ドロップ	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置
作業領域       Ctrl +ドロップ       Shift +ドロップ       Alt +ドロップ       〕	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置 終了位置
作業領域       Ctrl+ドロップ       Shift+ドロップ       Alt+ドロップ       []       ]       1	
作業領域       でtrl+ドロップ       Shift+ドロップ       Alt+ドロップ       []       1       2	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置 終了位置 マルチカムデザイナーのカメラ1を選択 マルチカムデザイナーのカメラ2を選択
作業領域       でtrl+ドロップ       Shift+ドロップ       「」       1       2       3	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置 終了位置 マルチカムデザイナーのカメラ1を選択 マルチカムデザイナーのカメラ2を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択
作業領域       Ctrl+ドロップ       Shift+ドロップ       Alt+ドロップ       [       1       2       3       4	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置 終了位置 マルチカムデザイナーのカメラ1を選択 マルチカムデザイナーのカメラ2を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択 マルチカムデザイナーのカメラ4を選択
作業領域       Ctrl+ドロップ       Shift+ドロップ       Alt+ドロップ       []       1       2       3       4       デザイナーの	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置 終了位置 マルチカムデザイナーのカメラ1を選択 マルチカムデザイナーのカメラ2を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択 マルチカムデザイナーのカメラ4を選択
作業領域       でtrl+ドロップ       Shift+ドロップ       All+ドロップ       []       1       2       3       4       ●デザイナーの       [ctrl+B]	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置 終了位置 マルチカムデザイナーのカメラ1を選択 マルチカムデザイナーのカメラ2を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択 マルチカムデザイナーのカメラ4を選択
作業領域       でtrl+ドロップ       Shift+ドロップ       Alt+ドロップ       1       2       3       4       デザイナーの       Ctrl+B       Ctrl+1	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置 終了位置 マルチカムデザイナーのカメラ1を選択 マルチカムデザイナーのカメラ2を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択 マルチカムデザイナーのカメラ4を選択 <b>ショートカットキー</b> テキストを太字にする テキストを斜体にする
作業領域       Ctrl+ドロップ       Shift+ドロップ       I       1       2       3       4       デザイナーの       Ctrl+B       Ctrl+L       Ctrl+L	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置 終了位置 マルチカムデザイナーのカメラ1を選択 マルチカムデザイナーのカメラ2を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択 マルチカムデザイナーのカメラ4を選択 <b>ショートカットキー</b> テキストを太字にする テキストを斜体にする テキストを左揃え
作業領域       でtrl+ドロップ       Shift+ドロップ       Alt+ドロップ       []       1       2       3       4       デザイナーの       Ctrl+B       Ctrl+L       Ctrl+R	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置 終了位置 マルチカムデザイナーのカメラ1を選択 マルチカムデザイナーのカメラ2を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択 マルチカムデザイナーのカメラ4を選択 <b>ショートカットキー</b> テキストを太字にする テキストを太宇にする テキストを左揃え テキストを右揃え
<pre>(m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m)</pre>	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、ダイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、ワクムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置 終了位置 マルチカムデザイナーのカメラ1を選択 マルチカムデザイナーのカメラ2を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択 マルチカムデザイナーのカメラ4を選択 <b>ショートカットキー</b> テキストを太字にする テキストを太字にする テキストを右揃え テキストを右揃え テキストを右揃え
作業領域       でtrl +ドロップ       Shift +ドロップ       Shift +ドロップ       1       2       3       4       デザイナーの       Ctrl + B       Ctrl + L       Ctrl + R       Ctrl + E       1	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置 終了位置 マルチカムデザイナーのカメラ1を選択 マルチカムデザイナーのカメラ2を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択 マルチカムデザイナーのカメラ4を選択 <b>&gt;コートカットキー</b> テキストを太字にする テキストを左揃え テキストを右揃え テキストを右揃え テキストを中央揃え オブジェクトを上に移動
作業領域       でtrl+ドロップ       Shift+ドロップ       Alt+ドロップ       []       ]	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置 終了位置 マルチカムデザイナーのカメラ1を選択 マルチカムデザイナーのカメラ2を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択 マルチカムデザイナーのカメラ4を選択 <b>ショートカットキー</b> テキストを太字にする テキストを右揃え テキストを本揃え オブジェクトを上に移動 オブジェクトを下に移動
(tri)+K□ップ       (tri)+K□ップ       Shift)+K□ップ       All)+K□ップ       []       ]       1       [2]       3       4       ●デザイナーの       [tri)+B       [tri)+Ctri)+B       [ctri)+H       [ctri)+R       [tri)+E       []	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動 クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加 開始位置 終了位置 マルチカムデザイナーのカメラ1を選択 マルチカムデザイナーのカメラ2を選択 マルチカムデザイナーのカメラ2を選択 マルチカムデザイナーのカメラ3を選択 マルチカムデザイナーのカメラ4を選択 フショートカットキー テキストを太字にする テキストを右揃え テキストを右揃え テキストを中央揃え オブジェクトを上に移動 オブジェクトを上に移動 オブジェクトを左に移動
(tri)+ドロップ         Shift)+ドロップ         Shift)+ドロップ         []         ]         ]         ]         ]         ]         ]         ]         ]         ]         ]         ]         ]         []         ]         []         ]         []         ]         []         []         []         []         []         []         []         ]         [] <th>クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き         クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動         クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加         開始位置         終了位置         マルチカムデザイナーのカメラ1を選択         マルチカムデザイナーのカメラ2を選択         マルチカムデザイナーのカメラ3を選択         マルチカムデザイナーのカメラ3を選択         マルチカムデザイナーのカメラ4を選択         ショートカットキー         テキストを太字にする         テキストを左揃え         テキストを右揃え         テキストを右揃え         テキストを上に移動         オブジェクトを上に移動         オブジェクトを右に移動         オブジェクトを右に移動</th>	クリップを他のクリップにドロップ時に、コンテンツを上書き         クリップを他のクリップにドロップ時に、タイムラインのクリップをすべて右に移動         クリップを他のクリップにドロップ時に、既存クリップの上にクリップを置き、2つのクリップ間にトランジションを追加         開始位置         終了位置         マルチカムデザイナーのカメラ1を選択         マルチカムデザイナーのカメラ2を選択         マルチカムデザイナーのカメラ3を選択         マルチカムデザイナーのカメラ3を選択         マルチカムデザイナーのカメラ4を選択         ショートカットキー         テキストを太字にする         テキストを左揃え         テキストを右揃え         テキストを右揃え         テキストを上に移動         オブジェクトを上に移動         オブジェクトを右に移動         オブジェクトを右に移動

#### ショートカットキーのカスタマイズ

ショートカットキーは、カスタマイ ズできます。すでに割り当てられて いるショートカットキーをよく使う 機能に変更したり、各機能にショー トカットキーを割り当てたりできま す。

1 [編集] をクリックします。

[キーボードホットキー]をクリックします。

③ [カスタマイズ] をクリックします。

 (キーボードホットキーのカスタ マイズ)ウィンドウが表示されます。
 ホットキーのジャンルをクリックします。

各機能のホットキーをクリックします。

変更したいキーを押すと、ホット
 キーが変更されます。

・・

カスタマイズを適用するには、
 [OK] をクリックします。







### サポート

弊社ではPowerDirectorの使い方でわからないことがあった場合に、いろいろな形態でサポート しています。本ユーザーガイドやオンラインヘルプをお読みになり、Webサポートの「よくある 質問]などをご覧ください。電話でのサポートも行っています。

### オンラインヘルプ

① 画面右上にある [? (ヘルプ)] をクリックします。

2表示されるメニューから [Power] Directorヘルプ]をクリックします。



8 Webブラウザーが起動して、 Power Directorのヘルプが表示さ れます。

まずは、このヘルプに掲載されてい る内容を確認してください。

XE

PowerDirectorのヘルプは、既定 のWebブラウザーによって表示さ れます。ヘルプがうまく表示されな い場合は、既定のWebブラウザー を変更して (Internet Explorer推 奨) お試しください。



#### Webサポート

サイバーリンクのWebサイトにサポ ートページを用意しています。 Webブラウザーから以下のURLを表 示します。

#### http://jp.cyberlink.com/support/

サイバーリンクのサポートページが 表示されます。

 ● [製品をお選びください] の [V] をクリックして、表示されるメニュ ーから [PowerDirector] を選択し ます。

[製品について] 画面が表示されます。[バージョン]の[V]をクリックして、表示されるメニューから[14]を選択します。

[検索]をクリックすると、よく
 ある質問が表示されます。





#### 電話サポート

オンラインヘルプや本ユーザーガイ ド、Webサポートでもわからないこ とがあれば、電話でお問い合わせく ださい。

#### ●カスタマーサポートセンター

電話番号:0570-080-110 IP電話などのナビダイヤルに かけられない回線の場合: 03-5205-7670 受付時間:10:00~13:00 14:00~17:00 ※土・日・祝日、弊社休業日は除く

#### メモー

電話でお問い合わせいただくときは、以下のことを事前に調べておいてく ださい。サポートがスムーズに受けられます。

- 登録済みのプロダクトキー(プロダクトキーは、ソフトウェアディスクケース、ボックスカバー、またはサイバーリンクストアで製品購入時に受け取ったメールに記載されています)。
- ●製品名、バージョン、ビルド番号(通常、ユーザーインターフェイス上の 製品名をクリックすると表示されます)。
- ●お使いのWindows OSのバージョン。
- システムのハードウェアデバイス (ビデオキャプチャーカード、サウンド カード、VGAカード) およびその仕様。
- 表示された警告メッセージの内容(メッセージの内容はメモするか、スク リーンショットをとっておいてください)。
- ●トラブルの詳しい内容と、発生した状況。
### **Director**Zone

DirectorZoneは、サイバーリンク製品を購入いただいたユーザーに各種サービスを行うWebサ イトです。DirectorZoneに登録すると自動で製品登録が行われ、サポートを無料で受けられる ようになったり、テンプレートを無料でダウンロードしたり、ユーザーフォーラムに参加できます。

 PowerDirectorを起動して、画 面の右上にある「DirectorZoneに サインイン]をクリックします。

[DirectorZoneにサインイン] ダイアログボックスが表示されま す。[アカウントの取得] をクリック します。

8 Webブラウザーが起動して、 [DirectorZone] の [サインアップ] ページが表示されます。

4 メールアドレスを入力します。

5 DirectorZoneのユーザー交流な どで表示される名前(ニックネーム) を入力します。

6 他人に類推されないパスワード を入力します。下の欄に同じパスワ ードをもう一度入力します。

7 [V] をクリックして生年月日 (右 端に生年)を入力します。

⑧ [V] をクリックして [日本] を 選択します。

ら
上に表示されている名前のコード を入力します。

🕕 「私は~] にチェックを入れます。

① [次へ] をクリックします。







# その他の設定とサポー

(1) [自分のプロフィールを編集] ページが表示されたら、氏名などを入力して [送信] をクリックします。

・
サインインが完了して、
[Director Zone]のページが表示されます。



# サイバーリンククラウド

[サイバーリンククラウド] は、ユーザーがカスタマイズした基本設定や出力プロファイルをサイ バーリンクが用意したWebにバックアップできます。パソコンを買い換えたり、他のパソコンで PowerDirectorを使用するときに復元すると、同じ環境でPowerDirectorを使用できます。

1 [基本設定] をクリックします。

2 [基本設定] ウィンドウが表示されます。[サイバーリンククラウド] をクリックします。

バックアップをとる場合は、[サイバーリンククラウドにバックアップ]をクリックします。

メモ サインインするダイアログボックス が表示された場合は、Director Zoneで設定したメールアドレスと パスワードを入力して、[サインイ ン]をクリックします。

 バックアップした設定を使用する には、[サイバーリンククラウドから 復元]をクリックします。



#### メモー

サイバーリンククラウドはご利用開始から1年間、無償で利用いただけます。1年目以降 は有料での延長契約をご用意しています。詳しくは弊社Webを参照ください。 http://jp.cyberlink.com/products/cyberlink-cloud/features\_ja\_JP.html

# Chapter 14 AudioDirector

## AudioDirector

PowerDirector 14と連携する製品版AudioDirectorは、ビデオやミュージッククリップの本格的なオーディオ編集を行えるほか、多彩なノイズ低減機能などを備えています。

#### PowerDirectorとの連携 音声の調整とエフェクトの適用

PowerDirectorのタイムライン にビデオやミュージッククリップを 配置します。クリップを選択します。

2 [音声の編集] をクリックします。

3表示されるメニューから [Audio Director] をクリックします。

#### 注意

製品版のAudioDirectorをインストー ルしていない場合は、AudioDirector 購入のウィンドウが表示されます。

#### メモー

表示されるメニューにある [Wave Editor] は、PowerDirectorに標準 で付属する音声編集ソフトです。 AudioDirectorの機能の一部を持 ち、音声の簡易編集が行えます。

 [AudioDirector] が起動し、選 択したクリップの音声が波形で表示 されます。

#### 注意

AudioDirectorは、Director Suiteお よびUltimate Suite版にのみ付属し ます。また、Ultimate Suite版には 別途AudioDirectorのマニュアルが 付属しますので、詳しい使い方はそ ちらをお読みください。





⑤音声を調整するには [調整] にある [音声の調整] の▶をクリックします。

⑥各項目の [>] をクリックします。

えままである。
またので、
またので

③効果を確定するには、〔適用〕ボタンをクリックします。

[ブースト]:音声ファイル全体、または選択した箇所の音量 を最大12デシベルまで持ち上げます。

[フェード]:徐々に音量を上げるフェードイン、徐々に下げるフェードアウトのポイントを設定します。

[音声のトリミング]:選択した箇所を削除します。ビデオク リップの音声の場合、動画より音声の所要時間が短くなります。 [長さの調整]:音声の速度を調整します。ストレッチ比率が 高いほど速く、低いほど遅く再生されます。音声の長さが 変化します。

③音声にエフェクトを加えるには、[調整] にある
[エフェクトの適用]の▶をクリックします。

①各エフェクトの [>] をクリックします。クリックすると、すぐに効果が適用されます。

①表示される設定項目で、効果を調整できます。

砂 効果を確定するには、[適用] ボタンをクリック
 します。

**[ダイナミックレンジコントロール]**:音声のダイナミクス形 状を調整できます。

[ディレイ]:音声の遅延、反響音を加えます。

[リバーブ]:残響を加えます。

[フェイザー]: 音声を連続的に変化させ、うねるような音を 発生させます。

[フランジャー]: 遅延を利用して音声を連続的に変化させ、 うねるような音を発生させます。

[コーラス]:ひとつの音声を複数重ね合わせ、合唱している ような効果を加えます。

[エコー]: 音声にエコーを加えます。





[ピッチの調整]: 音声の長さを変えないで、速度を変更できます。

[無音の挿入]:無音状態を挿入します。オーディオCDの作 成などに利用します。

[ノイズの挿入]:ノイズを挿入します。ライブラリーから挿入するノイズを追加できます。

[逆再生]: 音声を逆再生します。ビデオクリップの音声に適用すると、音声だけが逆再生になります。





14 AudioDirecto

[ボーカル変換]:主に人の声をロボットやアヒルなどの声に 変化させます。

[イコライザー]:各音楽ジャンル専用の補正を行うプリセットが用意されています。

[ラジオ]: ラジオから聴こえるような効果を加えます。

[電話]:電話の受話器から聞こえるような効果を加えます。 [ノイズゲート]:指定するしきい値やデシベル値以下の音

声をカットします。

[音楽からボーカルを除去]: 音楽からボーカル音を低減し ます。ステレオ音声ファイルにのみ適用できます。 音声の調整を終えたら、[戻る] をクリックします。PowerDirector の[フル機能エディター] 画面に戻 ります。タイムラインのクリップに AudioDirectorでの調整が反映され ます。



#### ノイズをまとめて低減

AudioDirectorは、強力なノイズ低 減の機能を搭載しています。

① [復元] をクリックします。

② [調整] の [ビジュアルリペア] をクリックします。

[ビジュアルリペア] ウィンドウ
 が表示され、波形ビューからスペク
 トル周波数ビューに変わります。



[復元]の[調整]にはノイズ減衰に関する機能が集約されています。 [ビジュアルリペア]:スペクトル周波数ビューで視覚的に目的の音を確認して低減します。 [ノイズリダクション]:屋外や車内などのビデオにある背景音の低減に効果があります。 [クリッピングノイズ除去]:[バリバリ]といった音割れのノイズを除去します。 [クリックノイズ除去]:瞬間的に入る「プツッ」というノイズを除去します。 [ハムノイズ除去]:電源ケーブルなどの干渉で発生する低音のノイズを除去します。 [ヒスノイズ除去]:アナログ録音機器などの機器由来の高周波数ノイズを除去します。

#### メモ・

メモ・

[ビジュアルリペア]ウィンドウの[部分選択ツール]には、以下の機能があります。
 [時間の選択]:再生時間に基づいたエリアを選択できます。
 [時間周波数の選択]:短形で領域を選択できます。
 [周波数の選択]:周波数に基づいたエリアを選択できます。
 [マジックワンドの選択]:突発的なノイズを検索し、選択して減衰できます。
 [ブラシ選択]:突発的なノイズをお絵かきツールのように手動で選択して減衰できます。

××t
[自動減衰]:選択した音声レベルを自動で平準化し、周囲の音声と同じ属性に合わせます。
<b>[手動減衰]</b> :選択した音声レベルを手動で平準化します。
[ <b>音量調整]</b> :選択した音量を手動で調整します。

④ここでは、クリップ全体を通して 続く風雑音とカメラ本体の接触音を 低減します。[周波数の選択]をクリ ックします。



・
雑音要素が多く含まれると思わ れるスペクトル周波数ビューの下部、 3000Hz以下を上から下へドラッグ します。ノイズが低減されます。



● [プレビュー] をクリックして、 修正結果を確認します。

7 [適用] をクリックします。



🚯 [戻る] をクリックします。



PowerDirectorの [フル機能エ ディター] 画面に戻ります。

調整した音声部分は独立した音
 声ファイルとして保存されます。

ビデオクリップの音声部分が独立した音声クリップとして配置されます。





# ColorDirector

#### Director SuiteおよびUltimate Suite版のみ

ColorDirectorは、本格的な色彩の補正作業などを行うアプリケーションです。PowerDirector と連携してシームレスに行えます。PowerDirectorでビデオクリップを選択し、ColorDirector を起動して色彩の編集を行うと、PowerDirectorに配置してあるビデオクリップに反映されます。

#### PowerDirectorとの連携

 タイムラインに配置したビデオク リップをColorDirectorで編集する には、ビデオクリップを選択します。

2 [補正/強調] をクリックします。

 [補正/強調] ウィンドウが表示 されます。[ColorDirector] をクリ ックします。

#### 注意

製品版のColorDirectorをインストー ルしていない場合、ColorDirector購 入の案内ウィンドウが表示されます。

【ColorDirector】が起動して、
 選択したビデオクリップが [調整]
 画面に表示されます。

[プリセット] をクリックします。



	ヘルプ   団 〜 画図~	recto
天る (4) 調整	шл	
手動 (5) ブリセット 〇,		•
▼ ヒストグラム 🕄 カラー 白黒		
▼ 部分調整ツール	La contraction and a second	
	Start Andrews	
▼ 全体調整ツール	De Comment Company of the	(The
~ 🖉 ホワイト バランス う 📩	if still the second	£ _
$\checkmark$		1988
色温度 0		
色かぶり ――― 0	and the second	
~ ☑ 色調 う		E.
色調		18. ° 4 18
露光量 0.00		
0 <b>≜</b> 0		
明るい (強) ● 0		-
明るい 0		
中間調 ──── 0		
暗い 0		
暗い(猫) 0	and the second sec	
荷合い マ		
リセット 作成	30,00,10,03	

#### 注意

ColorDirectorは、Director Suiteお よびUltimate Suite版にのみ付属し ます。また、Ultimate Suite版には 別途ColorDirectorのマニュアルが 付属しますので、詳しい使い方はそ ちらをお読みください。 **③** [デフォルトのプリセット] の▶をクリックします。

プリセットを選択すると、色調の 効果が適用されて、プレビューウィ ンドウに表示されます。

メモ [デフォルトのプリセット] は、25 種類用意されています。また、 [DirectorZone] でプリセットの追 加ダウンロードができます。

8 色彩の調整を終えたら、[戻る] ボタンをクリックます。

 PowerDirectorの[フル機能エディター]画面に戻ります。タイムラインのビデオクリップに、Color Directorでの調整が反映されます。







ColorDirector

#### オリジナルカラープリセットの作成

ColorDirectorは、[デフォルトのプ リセット] を利用する以外に、手動 で色調などを設定して、自分だけの プリセットを作成できます。

1 [手動] をクリックします。

(全体調整ツール)の▶をクリックします。

3 [カーブ]にチェックを入れて、[>]をクリックします。

 【RGBチャンネル】のトーンカー ブを左上に膨らむ弓形のようにしま す。



⑤ [彩度] にチェックを入れて、[>]
 をクリックします。

〔レッド〕 [オレンジ〕 [イエロー〕
 [グリーン〕 の値を、それぞれ [100]
 に設定します。
 ここでは、船や車などが色鮮やかな
 イメージになります。

[作成]をクリックして、表示される[新規プリセットの作成]ダイアログボックスで[プリセット名] を入力し、[保存]をクリックします。

メモ 25種あるカラープリセットを選び、 それを元に[手動]タブの各項目を 変更して、オリジナルのプリセット を作成することもできます。



#### マスクを使ってビデオクリップの一部だけ色を残す

1 [手動] をクリックします。

② [部分調整ツール] の▶をクリックします。

3 [モーショントラッキングマスク]をクリックします。

④ プレビューウィンドのビデオクリ ップの一部(ここでは観覧車)をマ スクツールでクリックします。一度 でマスクの範囲を選択できない場合 は、[Shift] キーを押しながらクリッ クして、マスクの範囲を広げます。

⑤ [モーショントラッキングを開始]をクリックします。

● 自動的に選択した箇所のマスク がフレーム単位で作成されます。[マ スクを反転]をクリックします。マ スクした以外の映像が選択されま す。

⑦ [色調] の [彩度] を [−100] にして、選択した箇所を白黒にします。

③ [戻る] をクリックして PowerDirector画面が表示される と、色彩の調整をしたビデオになり ます。ここではモノクロの映像で観 覧車の赤い部分だけが赤く回るビデ オクリップになります。

#### メモー

[キーフレームの設定パネルを表示 /非表示] タブでキーフレームを設 定すれば、ビデオクリップの途中か ら徐々に色を変化させることもでき ます。







15 ColorDirecto

#### ●PowerDirectorのWebサポートページ

http://jp.cyberlink.com/support/

#### ●カスタマーサポートセンター

電話番号:0570-080-110 IP電話などのナビダイヤルにかけられない回線の場合:03-5205-7670 受付時間:10:00 ~ 13:00 14:00 ~ 17:00 ※土・日・祝日、弊社休業日は除く

#### 注意

本マニュアルはDirector Suite、Ultimate Suite、Ultimate、Ultra、Standard共通となっています。そのため、お 客様のご購入いただいたエディションによって、本マニュアルに記載の機能がサポートされていない場合があります。 各エディションの機能の違いについては、14ページの「PowerDirectorのエディション」の項をご参照いただき、 ご確認ください。

#### CyberLink PowerDirector 14 ユーザーガイド

2015年9月 初版第1刷

#### サイバーリンク株式会社

〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目7番12号 シグマビル4階